

# 中野区施設白書

平成31年(2019年)2月

中野区



## はじめに

公共施設の老朽化対策は、全国的な課題となっており、中野区においても例外ではなく、建築後30年を超える施設が多く存在します。限られた財源の中で、長期的な視点をもって、これらの区有施設の更新・保全・長寿命化などを計画的に進めていく必要があります。

区の人口は、1972年をピークに、緩やかに減少した後、再び増加傾向に転じていますが、中・長期的に見れば人口減少や少子高齢化の進行による人口構造の変化は、区の税収をはじめとするあらゆる面において大きな影響を与えることが想定されます。

社会状況は加速度的に変化を遂げており、それに合わせて区民のニーズや価値観も更に多様化しています。区は、区民の皆さんが将来にわたって安心して暮らし続けられるまちを目指すとともに、区民の皆さんが親しみや共感を持つことができるよう基本構想を改定し、また、基本構想で描くまちの姿を実現するための総合計画として、新しい基本計画を策定したいと考えています。

新しい基本構想・基本計画の策定に先立ち、この度、施設白書を作成しました。この施設白書は、区有施設などの整備状況や将来の更新経費、各個別施設の規模、利用状況及び施設の管理にかかる費用等をまとめたものです。今後の公共施設のあり方の検討や区有施設の管理に関する基本方針である公共施設等総合管理計画の改定にあたって、活用していきます。

区民の皆さんもこの施設白書をご一読頂き、区有施設の役割やあり方について、より一層の関心をもって頂く機会となれば幸いです。

平成31年（2019年）2月

中野区長 酒井 直人

# 目 次

---

第 1 部	施設白書の目的・構成	
1	施設白書の目的・構成	2
第 2 部	中野区の概要	
1	区の概況	6
2	人口の状況	8
3	財政の状況	10
第 3 部	区有施設の状況（建物編）	
1	区有施設の状況	14
2	施設関連経費の状況	21
第 4 部	区有施設の状況（橋梁・道路・公園施設編）	
1	橋梁	28
2	道路	31
3	公園施設	34
第 5 部	更新経費の推計	
1	将来の更新経費の推計	38
2	公共施設の管理の基本方針	43
第 6 部	用途別施設の現状	
1	文化施設	49
2	図書館	51
3	博物館等(歴史民俗資料館)	54
4	スポーツ施設	56
5	産業系施設	58
6	学校	60
7	その他教育施設	68

8 保育園・幼稚園 .....	71
9 幼児・児童施設 .....	78
10 高齢福祉施設 .....	90
11 障害福祉施設 .....	97
12 児童福祉施設 .....	104
13 保健施設 .....	108
14 その他社会福祉施設 .....	110
15 庁舎等 .....	114
16 その他行政系施設 .....	120
17 公営住宅等 .....	124
18 貸付施設等 .....	133

## 第7部 今後の課題

1 今後の課題 .....	136
---------------	-----

---

資料 更新経費の試算条件 .....	140
--------------------	-----

※ 本冊子の表・グラフの数値は、表示単位未満を四捨五入しています。  
このため、表示している数値から算出した合計値と合計欄の値は異なる場合があります。



# 第 1 部 施設白書の目的・構成

---

# 1 施設白書の目的・構成

## (1) 施設白書の目的・構成

公共施設<sup>1</sup>の老朽化対策は、全国的な課題となっており、中野区においても例外ではなく、区有施設の更新<sup>2</sup>・保全・長寿命化などは、持続可能な区政運営を実現するうえで避けては通れない重要な課題となっています。限られた財源の中で、長期的な視点を持ち、計画的に更新等を進めることによって、財政負担の軽減、平準化を図っていくことが必要です。

区では、これまで施設白書を2002年度、2007年度及び2014年度に作成し、その時点の施設の現状及び将来の見通しを把握・分析してきました。

2014年度に作成した施設白書においては、今後、長期的な視点から、区が、更新・保全・長寿命化などを計画的に行っていくためには、区が所有する全ての施設について現状及び将来の見通しを把握・分析することが必要であることから、建物のみではなく、橋梁、道路及び公園施設といったインフラ施設も含めた総合的なものとししました。

本施設白書は、前回の作成から一定年数が経過していることから、改めて区有施設の整備状況や将来の更新経費、各個別施設の規模、利用状況及び施設の管理にかかる費用等の情報を整理するとともに、インフラ施設も含めた総合的な白書としており、今後の公共施設のあり方の検討などをするための基礎資料として活用することを目的として作成するものです。

<sup>1</sup> 公共施設、公用施設その他の当該地方公共団体が所有する建築物その他の工作物をいう。具体的には、いわゆるハコモノの他、道路・橋梁等の土木構造物、公営企業の施設（上水道、下水道等）、プラント系施設（廃棄物処理場、斎場、浄水場、汚水処理場等）等も含む包括的な概念である。

<sup>2</sup> 老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備することをいう。

(図表) 施設白書の構成

第1部 施設白書の目的・構成
○目的・構成
第2部 中野区の概要
○区の概況（位置と面積、地形と地質、交通） ○人口の状況（人口の推移、一般世帯の推移、人口の推計） ○財政の状況（歳入、歳出）
第3部 区有施設の状況（建物編）
○区有施設の状況（整備状況、土地・建物の状況、建物形態別、建築年数） ○施設関連経費の状況（維持管理費の状況、建設費等の状況）
第4部 区有施設の状況（橋梁・道路・公園施設編）
○橋梁・道路・公園施設（整備状況、種類別の状況、維持管理費の状況）
第5部 更新経費の推計
○将来の更新経費の推計（区有施設全体、建物、橋梁、道路、公園施設） ○公共施設の管理の基本方針
第6部 用途別施設の現状
○施設の概要、施設の配置状況、施設一覧、利用状況、コスト状況
第7部 今後の課題
○公共施設 ○人口 ○財政





# 1 区の概況

## (1) 位置と面積

中野区は、23 区の西方に位置し、東は新宿・豊島、西は杉並、南は渋谷、北は練馬の各区に接しています。

面積は、15.59k m<sup>2</sup>あり、東京都の総面積 (2,191.00k m<sup>2</sup>) の約 0.71%、区部面積 (626.79k m<sup>2</sup>) の約 2.49%にあたり、23 区中 14 番目の広さです。(平成 28 年 10 月 1 日現在)

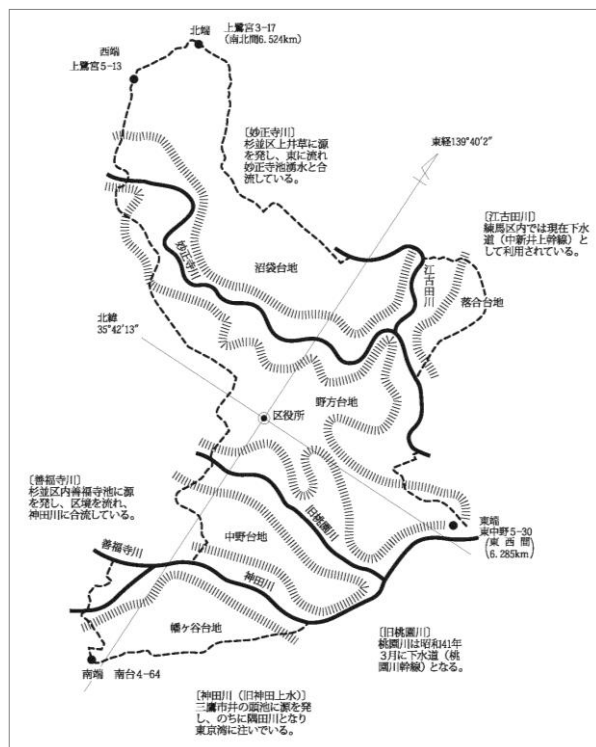
## (2) 地形と地質

東京の山の手地方を形成する武蔵野台地は、多摩川と荒川に挟まれ、東京湾に向かって扇状に広がっています。その中には多くの小台地に分かれており、中野区にも沼袋、野方、中野、幡ヶ谷、落合の 5 つの台地があります。その台地の間を江古田川、妙正寺川、旧桃園川、神田川、善福寺川の 5 つの川が流れています。これらの川は神田川と合流し、さらに下流で隅田川に流れ込み、東京湾に注いでいます。

標高は、台地面では約 40m のところが多く、神田川の流域などでは 30m 以下となっています。

区内の地表面は、多量の腐植土を含む黒土層で、その下は関東ローム層とよばれる火山灰の赤土が厚く堆積しています。さらにその下にはれき層、東京層、三浦層の順に重なっています。

(図表) 中野区の地形と地質



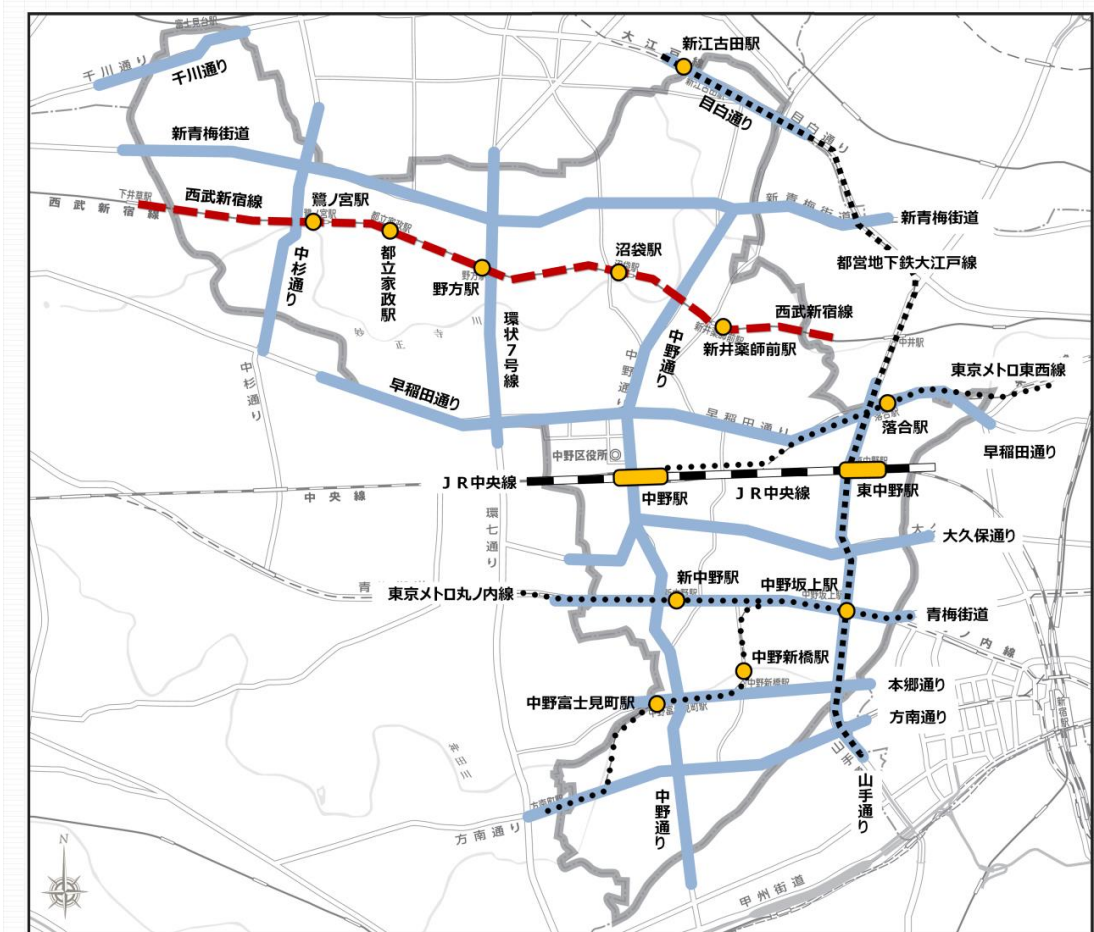
### (3) 交通

区内の鉄道は、区中央部を東西に貫通する JR 中央線が中枢をなし、これと平行して南に東京メトロ丸ノ内線、北には西武新宿線が走り、東京メトロ東西線も中野駅に相互乗り入れをしています。また、平成 9 年 12 月に都営地下鉄大江戸線が開通、新江古田駅が新設されるとともに、JR 中央線の東中野駅、東京メトロ丸ノ内線の中野坂上駅とで接続するなど新たな交通ネットワークの形成が図られました。

一方、バス路線は京王、関東、都営、西武、国際興業の 5 社が主に南北方向を運行しています。バス路線は、交通渋滞等の影響を受け、定時性の確保が難しいことなどから、駅への通勤手段として、簡便に利用できる自転車やバイクの利用者が増加しています。

区内の幹線道路は、青梅街道、新青梅街道、大久保通り、早稲田通りなどが東西に、環状 6 号線（山手通り）、7 号線、中野通りなどが南北に通る、中野区の重要な交通を担っており、山手通り下には首都高速道路中央環状線山手トンネルが平成 22 年 3 月に開通しました。今後、幹線道路を補完する道路の整備が必要であり、また、狭い生活道路が入り組んでいる地域が多く、交通安全上の課題も抱えています。

(図表) 中野区内の交通



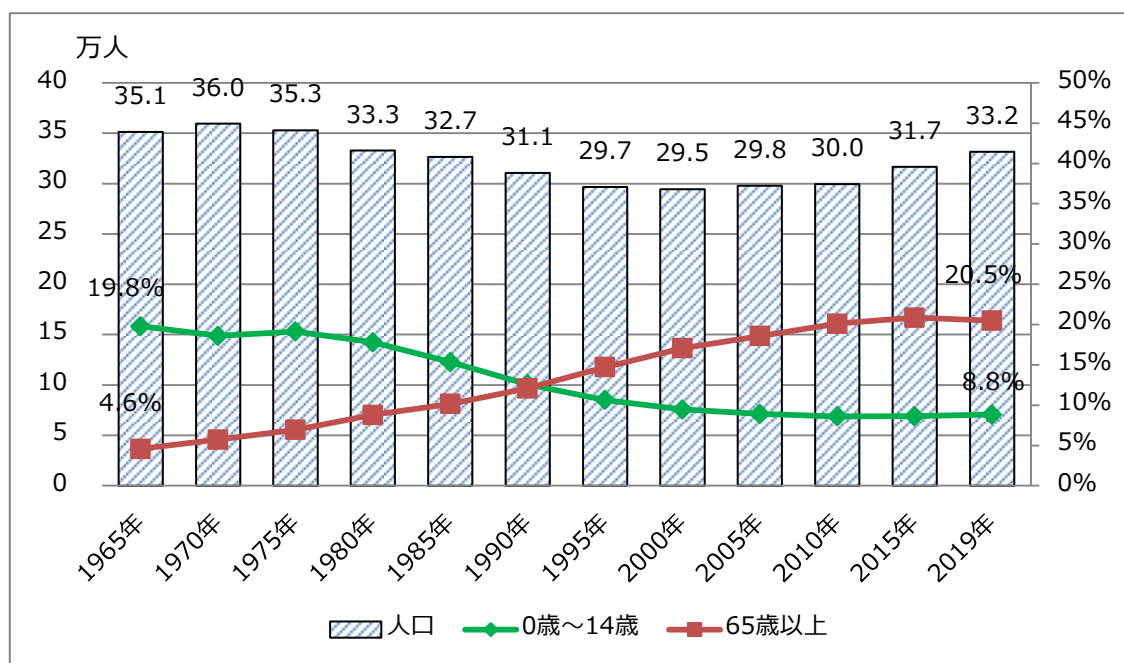
## 2 人口の状況

### (1) 人口の推移

住民基本台帳をもとに、区の人口をみると、戦後の急速な増加を経て、1972年の359,996人をピークに、緩やかな減少へ転じた後、1998年には294,254人とピーク時の約81.7%まで減少しました。しかし、その後、再び増加傾向に転じ、2019年1月現在は331,658人となっています。

また、人口構成をみると、1965年に0～14歳の人口は区の人口の19.8%（69,578人）でありましたが、減少傾向が続き、2019年1月現在は8.8%（29,258人）となっています。一方、65歳以上の人口は、1965年に区の人口の4.6%（16,048人）であったが、増加傾向が続き、1991年には0～14歳の人口を上回り、2019年1月現在は、20.5%（67,973人）となっています。

(図表) 人口の推移【中野区住民基本台帳（各年1月1日）】

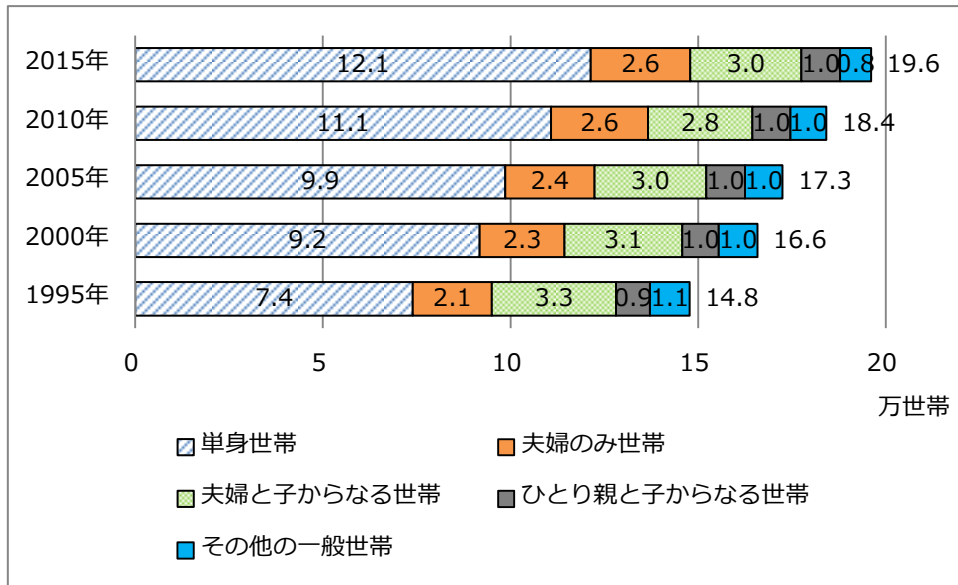


※住民基本台帳法の一部改正により2013年から外国人人口を含んでいる。

### (2) 一般世帯数の推移

国勢調査による2015年の中野区の一般世帯の総数は、196,056世帯でありました。2015年は1995年と比べて、単身世帯の増加が最も多く、次いで夫婦のみ世帯、ひとり親と子からなる世帯となっています。一方、夫婦と子からなる世帯は減少しています。

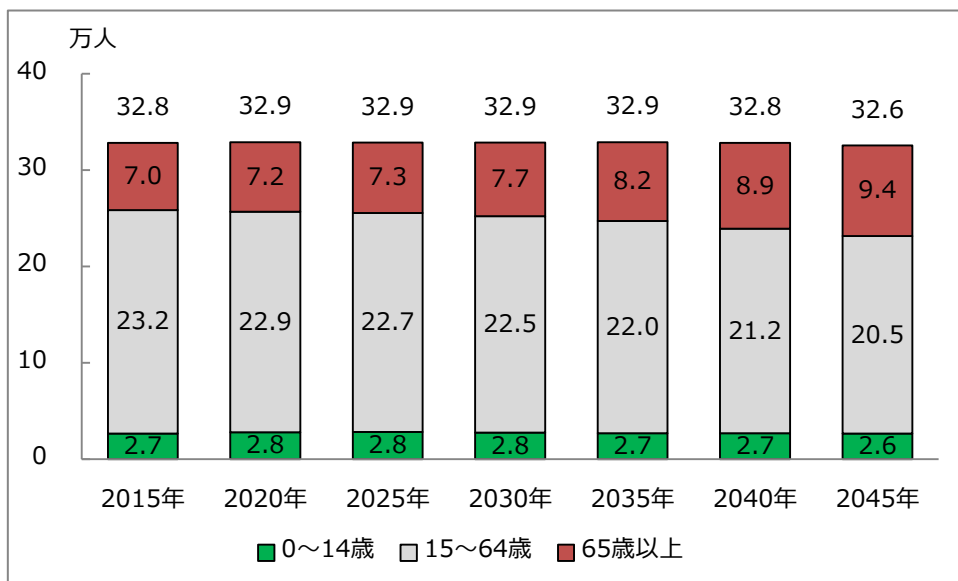
(図表) 家族類型別一般世帯数の推移 (国勢調査)



### (3) 人口の推計

2018年3月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、中野区の将来推計人口は、15歳～64歳の割合が減少する一方、65歳以上の割合が増加する見込みであり、区の人口は、ほぼ横ばいで推移し、2045年には325,585人になると推計されています。

(図表) 年齢区分別人口の推計【国立社会保障・人口問題研究所(2018年3月推計)】



※移動率の仮定値の設定にあたり、人口移動の傾向は2010年～2015年の傾向が、以後2045年まで続くと仮定している。

### 3 財政の状況

2017年度の普通会計の歳入決算額は1,252億円、歳出決算額は1,221億円でした。経常収支比率は78.6%、実質公債費比率はマイナス1.7%となり、健全な財政運営を行っています。しかしながら、少子高齢化による扶助費、繰出金等の増加が想定される他、地方法人課税の「偏在是正措置」など不合理な税制改正等による大幅な歳入減も見込まれるなど、今後の財政状況は楽観できるものではありません。区民満足度の高い行政を維持していくため、引き続き、計画的な財政運営を行っていく必要があります。

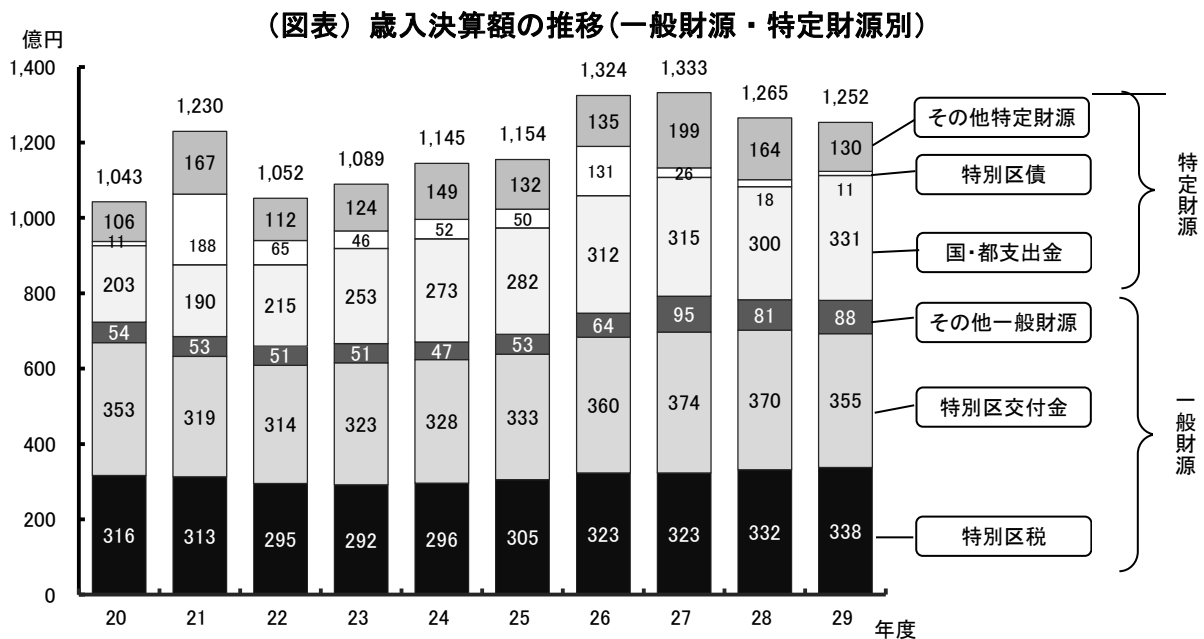
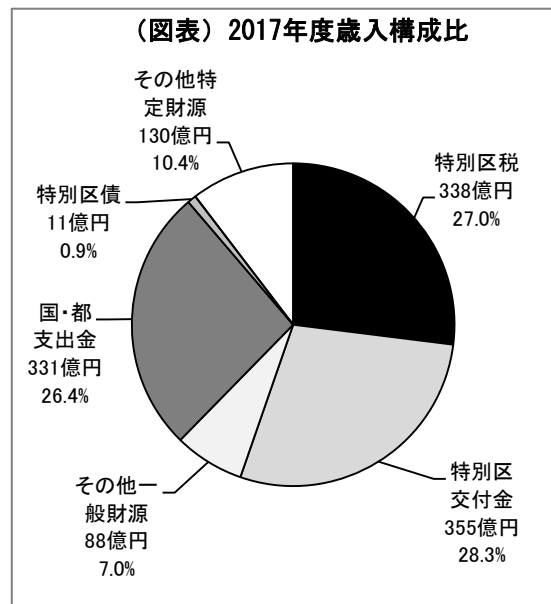
#### (1) 歳入

歳入は、一般財源と特定財源に分けることができます。一般財源は、用途の制約を受けないもので、歳入総額に占める割合が高いほど、行政ニーズに対し弾力的に対応することが可能になります。

2017年度の歳入総額は1,252億円で、前年度比13億円の減となりました。

一般財源は781億円で、前年度比2億円の減となりました。また、特別区税と特別区交付金の合計金額は693億円で歳入全体の55.3%を占めています。

特定財源は472億円で、前年度比11億円の減となりました。

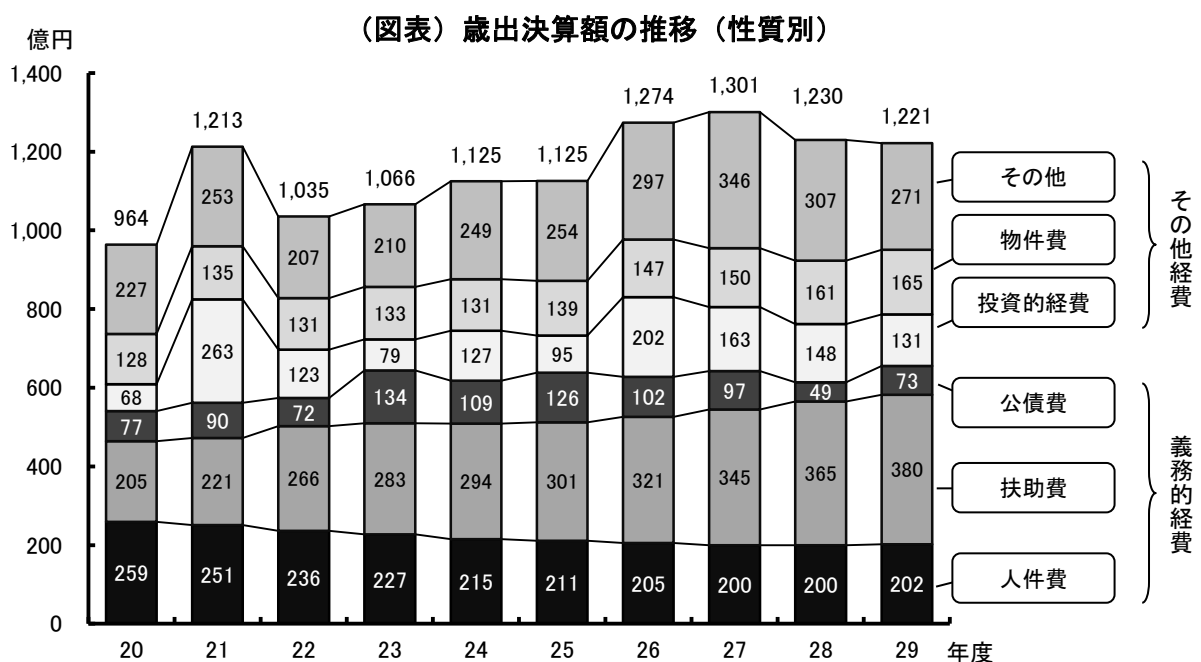
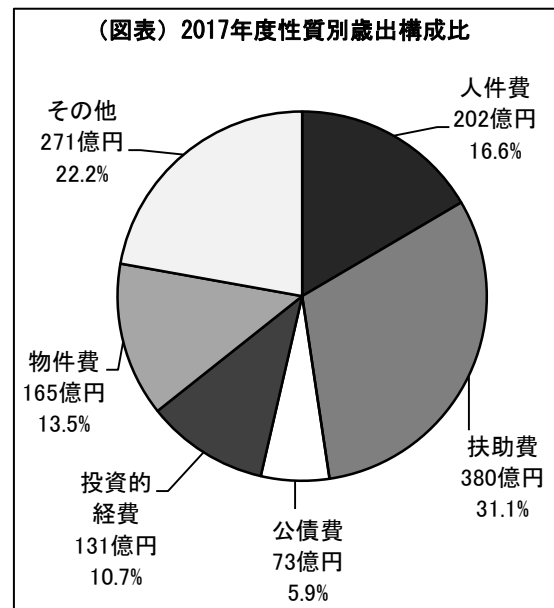


## (2) 歳出

義務的経費は、人件費、扶助費、公債費ともに増となり、全体としては前年度より6.7%、41億円増加の655億円となりました。

投資的経費は、平和の森公園拡張用地取得費やもみじ山文化センター大規模改修工事費の皆減などにより、前年度より11.7%、17億円減少の131億円となりました。

その他の経費は、物件費が4億円の増、補助費等が9億円の増となりましたが、積立金が44億円の減となり、全体として前年度より7.1%、33億円減少の435億円となりました。



上のグラフは、過去10年間の歳出決算額の推移を性質別に見たものです。歳出額の約5割を義務的な経費（支出することが制度的に義務づけられている人件費、扶助費、公債費）が占め、特に扶助費は増加傾向にあります。施設の維持管理や建設などの経費は、物件費や投資的経費に含まれます。



# 第 3 部 区有施設の状況

---

(建 物 編)

# 1 区有施設の状況

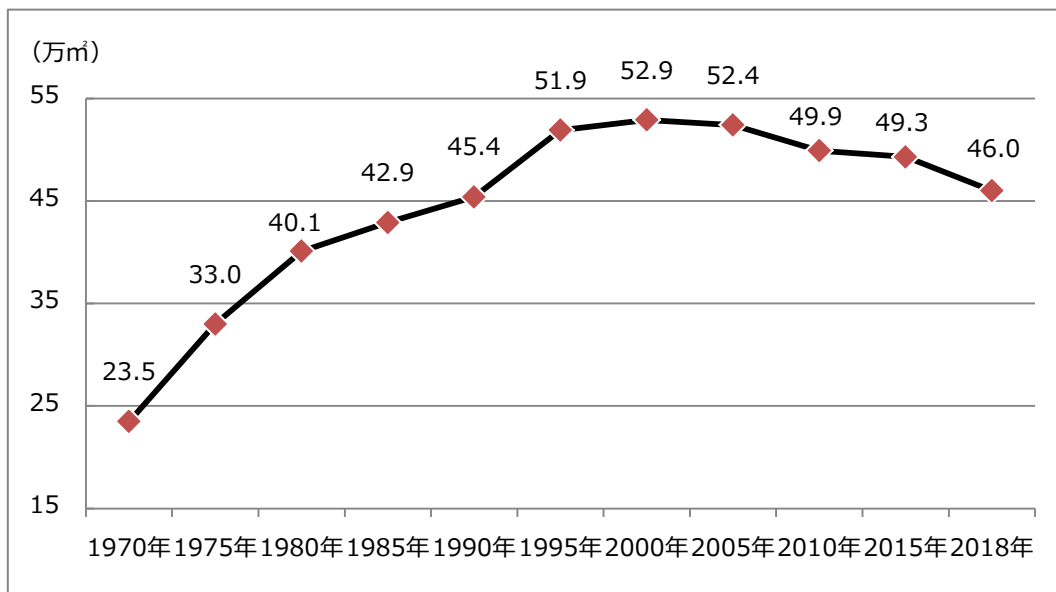
2018年4月1日現在、公園施設等を除く区が所有する施設は、194棟の建物、機能<sup>1</sup>別では269施設、延床面積は約46.0万㎡となっています。これらの施設を用途別や建物形態別、建物構造別に分析し、その特徴をつかむとともに、建築年数に着目して、老朽化等の状況を把握します。

## (1) 区有施設の整備状況

区が所有する施設は、1960年代には小・中学校などの学校教育系施設が整備され、1970年代には保育園や児童館などの子育て支援施設、1980年代には高齢者会館や地域センター（現・区民活動センター）、1990年代にはもみじ山文化センターや社会福祉会館などの大規模施設の整備がされてきました。

また、2000年以降は、区有施設の一部廃止や民営化による譲渡などを行ったほか、「中野区立小中学校再編計画」に基づき、小・中学校の再編を進めてきたことから、施設の延床面積は、1999年・2000年の528,780㎡を最大値とし、2018年には460,069㎡と、最大値と比べて約13%の減少となっています。

(図表) 施設の延床面積の推移



※区が所有する建物の延床面積の合計（各年4月1日現在）を表す。

<sup>1</sup> 公共施設が目的または要求に応じて果たす役割をいう。

## (2) 土地・建物の状況

区が所有する建物とそれに付随する土地の状況を用途別にみると下の表のとおりとなっています。なお、本施設白書で使用する施設の分類は、一般財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）が公開している「公共施設等更新費用試算ソフト」による分類を参考にして作成をしています。

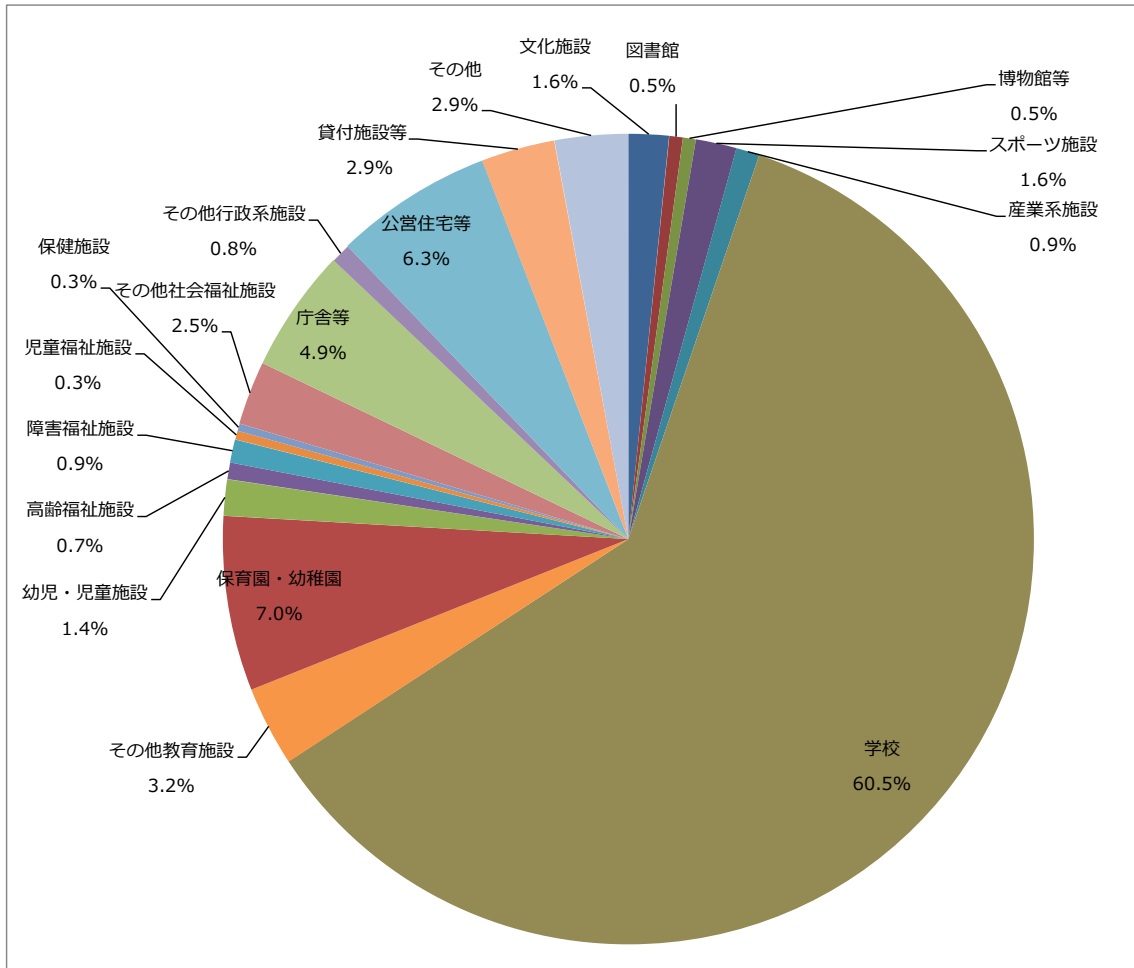
(図表) 施設の分類と土地・建物の構成

分類	主な施設	施設数	土地面積		延床面積	
			面積 (㎡)	構成比 (%)	面積 (㎡)	構成比 (%)
文化施設	文化センター（本館・西館）、 区民ホール、芸能小劇場	4	9,099	1.6	22,541	4.9
図書館	図書館	8	3,039	0.5	10,441	2.3
博物館等	歴史民俗資料館	1	2,902	0.5	2,448	0.5
スポーツ施設	体育館、スポーツ・コミュニ ティプラザ	4	9,186	1.6	14,135	3.1
産業系施設	商工会館、産業振興センター	2	5,312	0.9	5,055	1.1
学校	小学校、中学校	33	341,831	60.5	203,861	44.3
その他教育施設	教育センター、少年自然の家	2	17,946	3.2	4,795	1.0
保育園・幼稚園	保育園、保育室、幼稚園	29	39,398	7.0	18,943	4.1
幼児・児童施設	児童館、ふれあいの家など	51	8,165	1.4	12,239	2.7
高齢福祉施設	高齢者会館、地域包括支援セ ンター	24	3,734	0.7	4,863	1.1
障害福祉施設	障害者通所施設、知的障害者 生活寮など	8	5,251	0.9	7,631	1.7
児童福祉施設	母子生活支援施設、療育施設	4	1,966	0.3	4,946	1.1
保健施設	保健所	1	1,652	0.3	2,086	0.5
その他社会福祉施設	すこやか福祉センター、社会 福祉会館	5	14,377	2.5	10,906	2.4
庁舎等	本庁舎、地域事務所、区民活 動センター	25	27,743	4.9	46,314	10.1
その他行政系施設	清掃事務所、リサイクル展示 室など	4	4,430	0.8	4,592	1.0
公営住宅等	区営住宅、区民住宅など	26	35,557	6.3	37,078	8.1
貸付施設等	貸付施設等	19	16,558	2.9	22,977	5.0
その他	自転車駐車場、廃止後施設	19	16,545	2.9	24,218	5.4
合計		269	564,690	100.0	460,069	100.0

※文化施設に分類されている「文化センター」は、本館と西館で建築竣工年度が異なるため施設数を別にカウントしている。

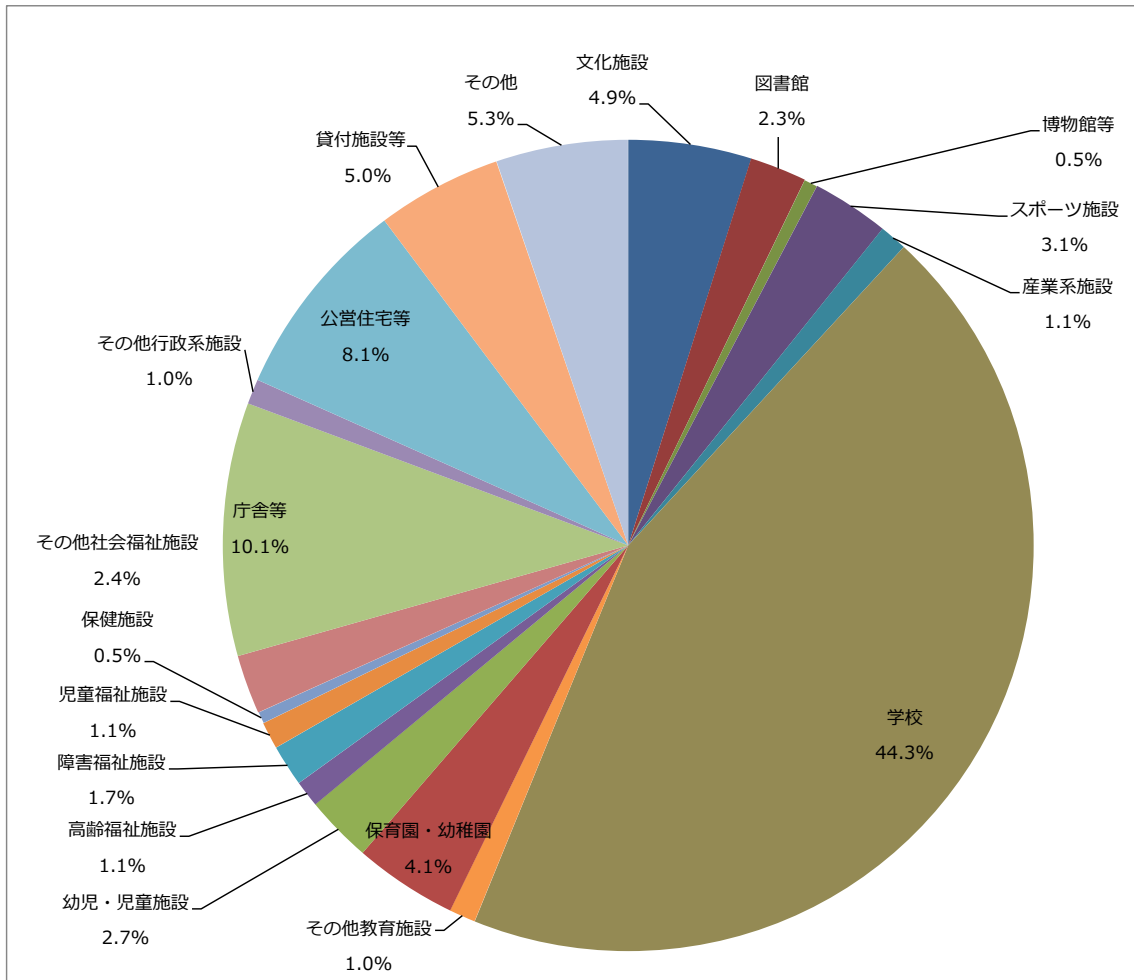
土地では、学校の面積が最も多く 60.5%を占めており、以下、保育園・幼稚園が 7.0%、公営住宅等が 6.3%となっています。

(図表) 用途別土地面積の割合



建物では、学校の面積が最も多く 44.3%を占めており、以下、庁舎等が 10.1%、公営住宅等が 8.1%となっています。

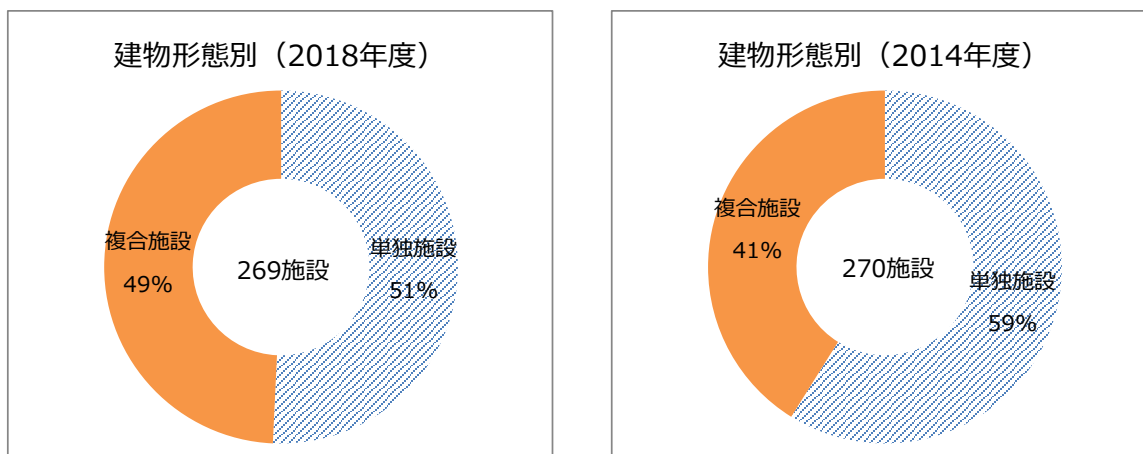
(図表) 用途別建物面積の割合



### (3) 建物形態別

建物形態別にみると、単独施設が 136 施設（51%）、複合施設が 133 施設（49%）となっています。複合施設の割合が増えています。また、単独施設の割合が多くなっており、土地の有効利用や施設の効率的な管理の観点などから課題が残っています。

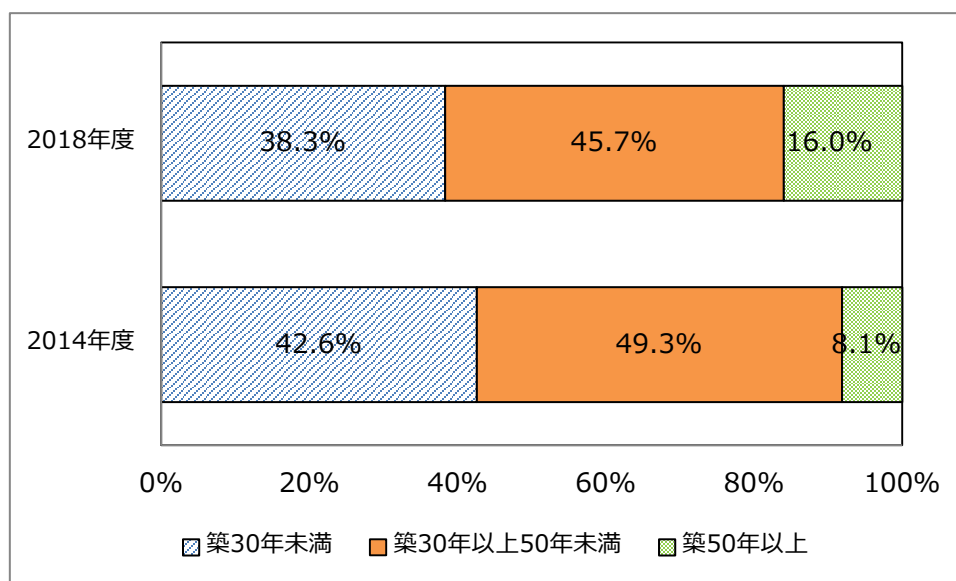
(図表) 建物形態別（単独施設・複合施設）の割合



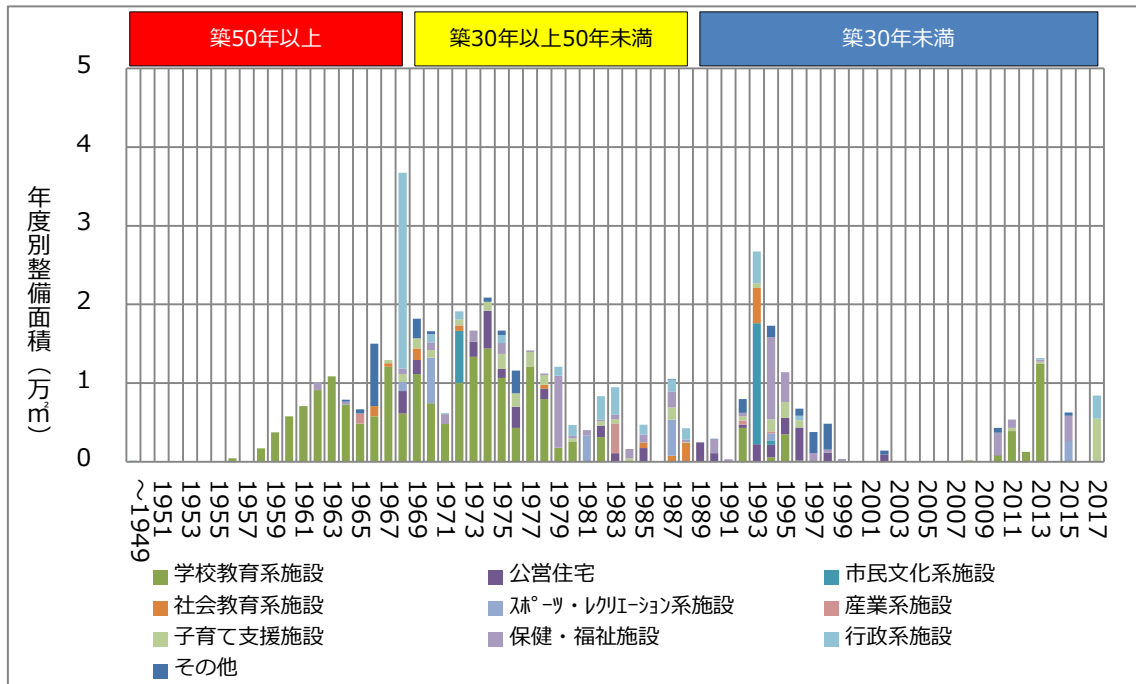
### (4) 建築年数

建築年数別にみると、築 30 年未満の施設が 103 施設（38.3%）、築 30 年以上 50 年未満の施設が 123 施設（45.7%）、築 50 年以上の施設が 43 施設（16.0%）となっています。仮に現在所有する施設をそのまま維持管理した場合、5 年後には築 50 年以上の施設の数に倍の約 32.5%を占めることから、各施設の計画的な建替え等の対策が必要です。

(図表) 建築後経過年数の区分



(図表) 区有施設の整備の状況



次に、延床面積に着目し、用途別に建築経過年数の内訳を示したのが下の表です。

施設の延床面積（460,069㎡）のうち40.9%が築50年以上を経過しています。これを用途別にみると、築50年以上を経過した施設の延床面積の割合が最も多いのが学校で67.9%、以下、庁舎等が56.1%、その他行政系施設が51.1%となっています。

**(図表) 施設分類別延床面積の経過年数**

分類	総延床面積 (㎡)	築30年未満		築30年以上50年未満		築50年以上	
		延床面積 (㎡)	構成比 (%)	延床面積 (㎡)	構成比 (%)	延床面積 (㎡)	構成比 (%)
文化施設	22,541	15,952	70.8	6,589	29.2	0	0.0
図書館	10,441	4,479	42.9	4,205	40.3	1,757	16.8
博物館等	2,448	0	0.0	2,448	100.0	0	0.0
スポーツ施設	14,135	2,625	18.6	10,376	73.4	1,134	8.0
産業系施設	5,055	0	0.0	3,778	74.7	1,276	25.2
学校	203,861	12,431	6.1	53,073	26.0	138,357	67.9
その他教育施設	4,795	0	0.0	4,795	100.0	0	0.0
保育園・幼稚園	18,943	8,371	44.2	9,152	48.3	1,420	7.5
幼児・児童施設	12,239	4,750	38.8	7,489	61.2	0	0.0
高齢福祉施設	4,863	2,229	45.8	2,634	54.2	0	0.0
障害福祉施設	7,631	2,440	32.0	4,523	59.3	668	8.8
児童福祉施設	4,946	4,946	100.0	0	0.0	0	0.0
保健施設	2,086	0	0.0	2,086	100.0	0	0.0
その他社会福祉施設	10,906	6,088	55.8	784	7.2	4,034	37.0
庁舎等	46,314	6,930	15.0	13,401	28.9	25,983	56.1
その他行政系施設	4,592	2,245	48.9	0	0.0	2,347	51.1
公営住宅等	37,078	16,292	43.9	17,942	48.4	2,844	7.7
貸付施設等	22,977	14,080	61.3	8,176	35.6	721	3.1
その他	24,218	10,844	44.8	5,913	24.4	7,461	30.8
合計	460,069	114,702	24.9%	157,364	34.2%	188,002	40.9%

## 2 施設関連経費の状況

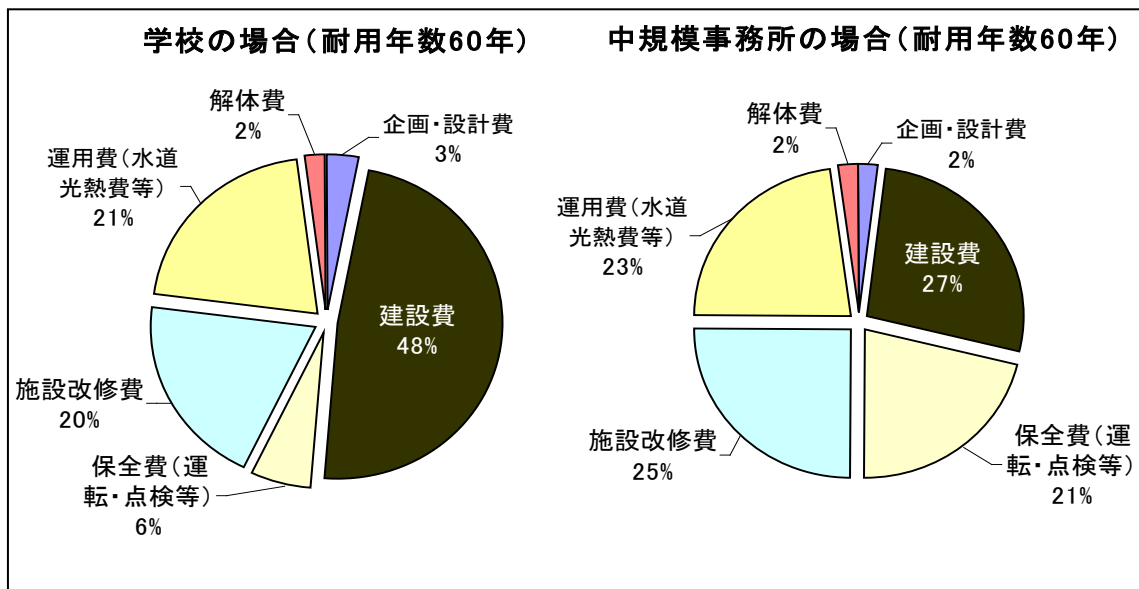
施設のライフサイクルコストを考える際に、建設費は一部分に過ぎず、運用費や施設改修<sup>2</sup>費などの維持管理に要する経費が大部分を占めます。運用費は経常的な経費であり、施設数の増加や施設サービスの拡大によって、その額は増えていきます。また、老朽化した施設が増えることで、今後、施設改修費が増大することが予想されます。

### (1) 維持管理費の状況

施設の維持管理<sup>3</sup>費は、大別して、施設運営費(運用費と保全費)と施設改修費に分けられます。この他、指定管理者への経費などがあります。また、施設でサービスを担う職員の人件費は、指定管理者制度の導入や施設の民営化などにより減少したことから、職員人件費の5割程度となっています。

施設のコストを考える際に、建設費のみを対象として評価しがちですが、施設にかかる全コストから見れば、建設費は氷山の一角であり、建物使用年数を60年とした場合の建築物のライフサイクルコスト構成比試算によると、中規模事務所のケースでは、施設の維持管理費などが、建設費の3倍に達しています。

(図表) 建築物のライフサイクルコスト



※財団法人 建築保全センター編集 「建築物のライフサイクルコスト」より

<sup>2</sup> 公共施設の劣化した部位を取替える更新、建築物等が劣化して損なわれた機能の回復を図る修繕及び施設の初期機能を向上させる改良のことをいう。

<sup>3</sup> 施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修などをいう。

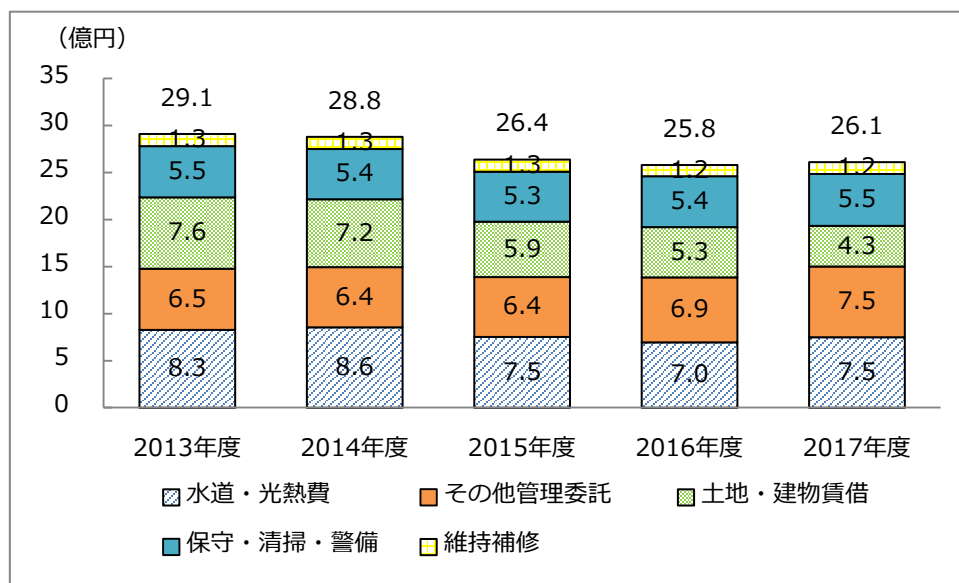
## ① 施設運営費

施設のライフサイクルコストの多くを占める施設運営費の推移を示したのが下の図です。

施設運用費は、運用費（水道・光熱費、その他管理委託）と保全費（土地・建物賃借、保守<sup>4</sup>・清掃・警備、維持補修）から構成されています。

2017年度では、「水道・光熱費」と建物管理や各種設備点検などの「その他管理委託」が高い割合を占めており、以下、「保守・清掃・警備」、「土地・建物賃借」、「維持補修」となっています。また、近年は、区民住宅の管理の終了などに伴い「土地・建物賃借」が減少しています。

(図表) 施設運営費の推移



<sup>4</sup> 公共施設の性能を維持する目的で行う消耗部分の取替え、注油、汚れの除去、部品の調整等軽微な作業をいう。

## ② 施設改修費

施設のライフサイクルコストのほぼ4分の1を占める施設改修費の推移を表したのが下の図です。

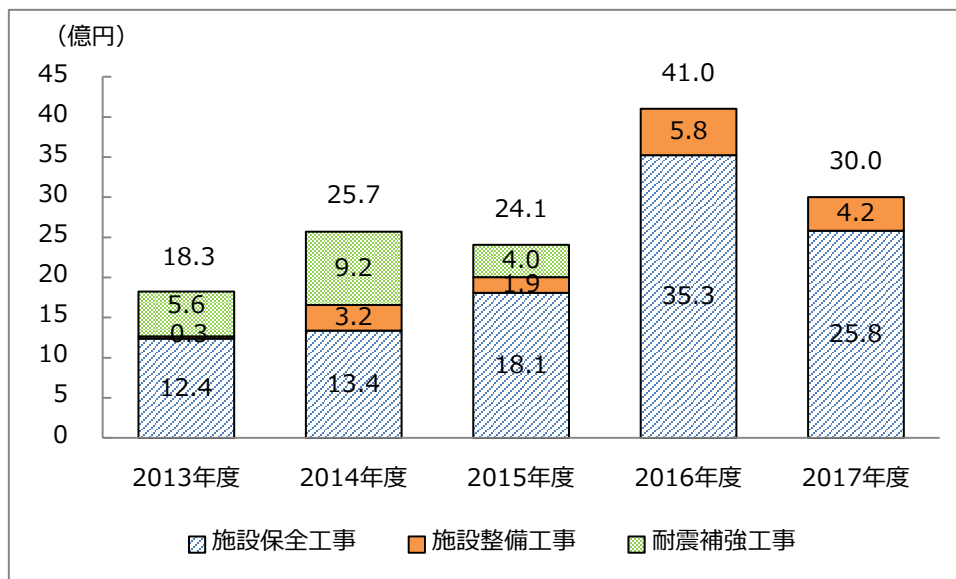
施設改修費は、施設保全工事、施設整備工事、耐震補強工事から構成されています。

施設保全工事には、電気設備、冷暖房設備、エレベーターの改修工事などがあり、近年は一定して小・中学校の改修工事があった他、区役所庁舎等の防災無線のデジタル化や、2015年度は軽井沢少年自然の家のトイレ等改修工事、2016年度はもみじ山文化センターのホール天井補強工事、2017年度は野方区民ホールの舞台幕・音響反射板改修工事等がありました。

また、施設整備工事は、小・中学校の再編に伴う改修工事の他、鷺宮すこやか福祉センター等の整備工事がありました。

なお、耐震補強工事については、2015年度にて区有施設における必要な工事は完了し、さらに今後は、施設の安全性を高めるため、非構造部材（小中学校体育館の吊天井等）の耐震対策工事を実施する予定です。

(図表) 施設改修費の推移



※このグラフにおける用語については、以下のとおり定義する。

施設保全工事：施設の性能<sup>5</sup>維持を目的とした改修工事

施設整備工事：施設の統廃合・用途転用等を目的とした改修工事

耐震補強工事：施設の耐震性能を基準値まで向上させる改修工事

<sup>5</sup> 公共施設が目的または必要に応じて発揮する能力をいう。

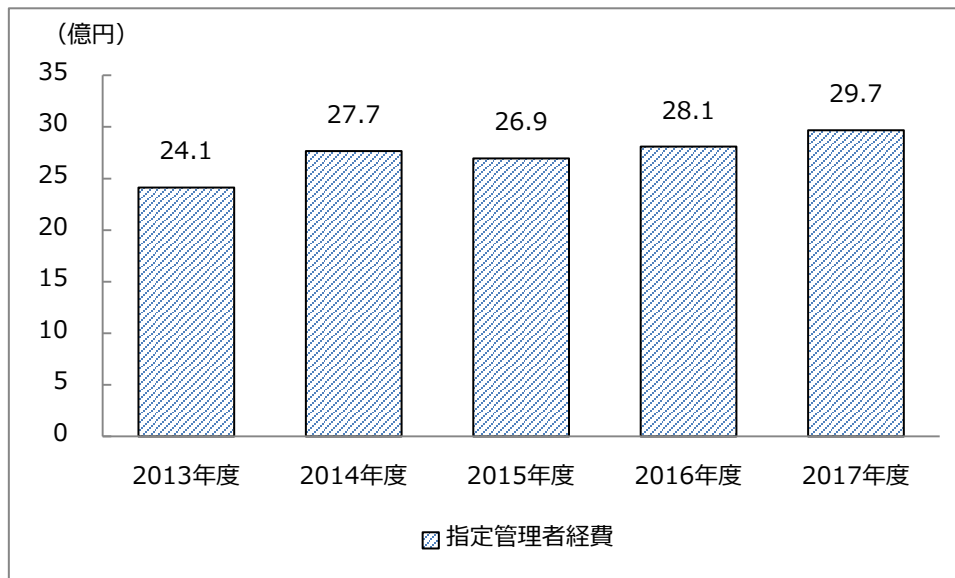
### ③ 指定管理者経費

指定管理者経費の推移を表したのが下の図です。

2018年4月現在、区有施設の約2割が指定管理者により管理運営をされています。

中野区では、2004年度に保育園において指定管理者制度が導入され、近年は、児童福祉施設等において指定管理者制度が導入されたことにより、指定管理者経費は増加傾向にあります。

(図表) 指定管理者経費の推移



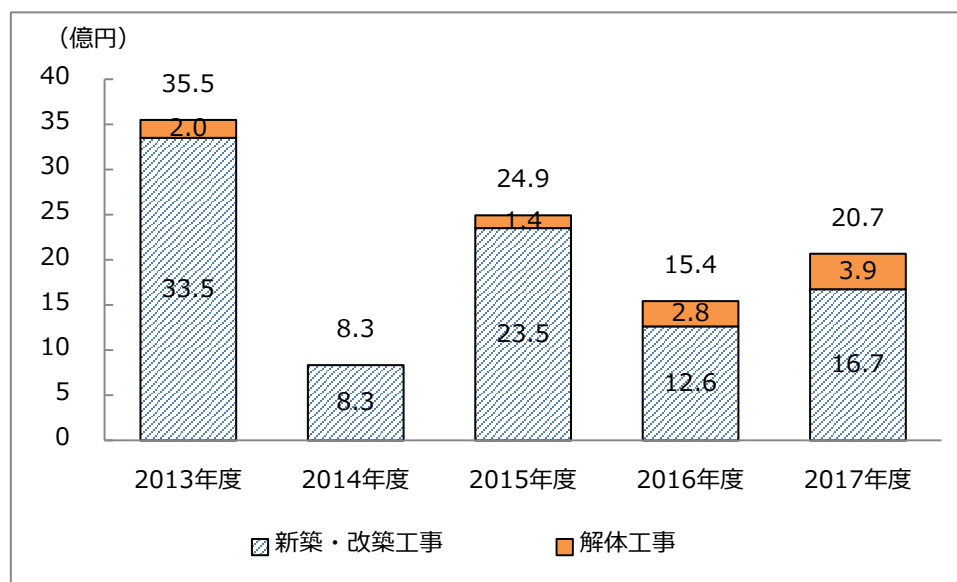
## (2) 建設費等の状況

施設の新築・改築工事費と施設の建替え等による建築物の解体費の推移を示したのが下の図です。

施設の新築・改築工事は、主なものとして2013年度に中野中学校校舎・体育館、2014年度及び2015年度に南部すこやか福祉センターや南中野区民活動センター、2016年度及び2017年度に清掃事務所南中野事業所や東中野区民活動センターの工事がありました。

また、解体工事は、清掃事務所南中野事業所や東中野区民活動センター等の整備に伴う既存建築物の解体工事がありました。

(図表) 新築・改築及び解体工事の推移





## 第 4 部 区有施設の状況

---

(橋梁・道路・公園施設編)

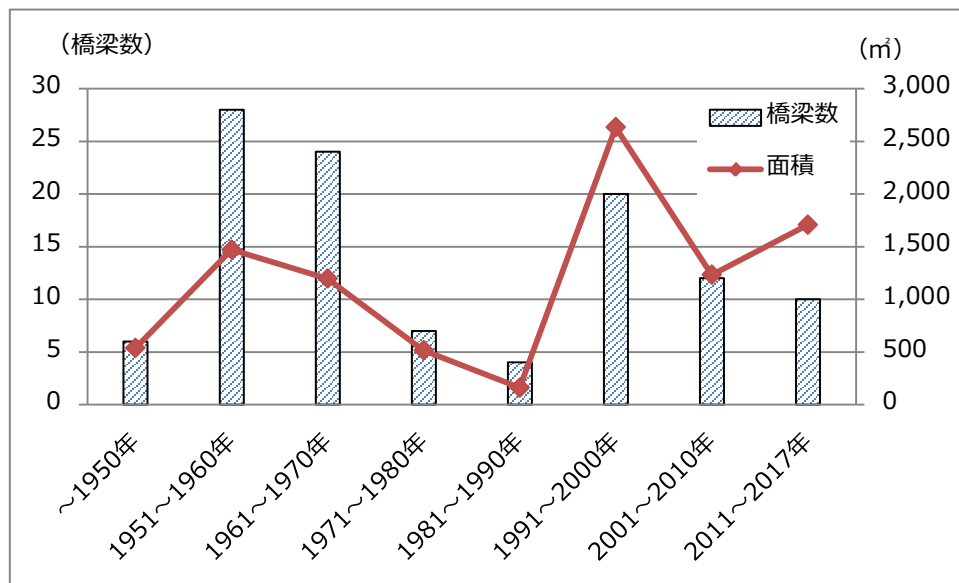
# 1 橋梁

## (1) 整備状況

橋梁には河川橋<sup>1</sup>、跨線橋<sup>2</sup>、跨道橋<sup>3</sup>があり、2018年4月1日現在、中野区内にある橋梁は165橋あり、そのうち区が管理する橋梁は111橋(延長1,139m、面積8,511㎡)あります。これらは、戦後の高度経済成長期(1954~1973年)に集中して建設され、その数は53橋と全体の約46%となっています。近年の河川改修事業に伴って架け替えられたもの以外の橋梁は、橋梁の一般的な供用年数50年を超えているものもあります。

このように、かねてより老朽化問題が課題となっていることから、区では2013年5月に「中野区橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、定期的な点検や計画的な修繕を実施しています。

(図表) 区が維持管理する橋梁の整備状況



<sup>1</sup> 河川橋 (かせんきょう) とは、河川を跨ぐ橋のことをいう。

<sup>2</sup> 跨線橋 (こせんきょう) とは、線路を跨ぐ橋のことをいう。

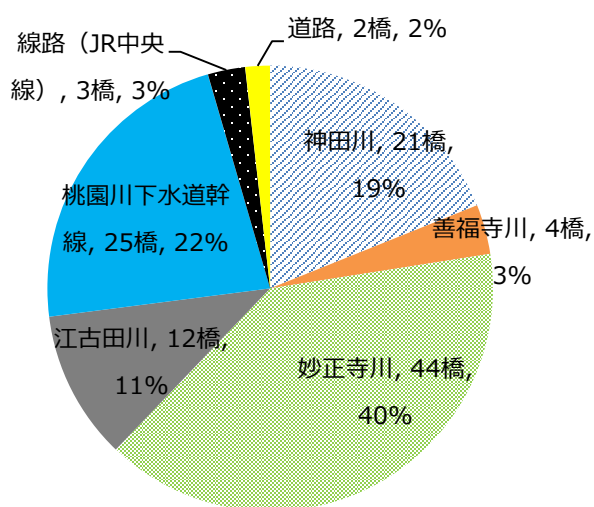
<sup>3</sup> 跨道橋 (こどうきょう) とは、道路を跨ぐ橋のことをいう。

## (2) 種類別の状況

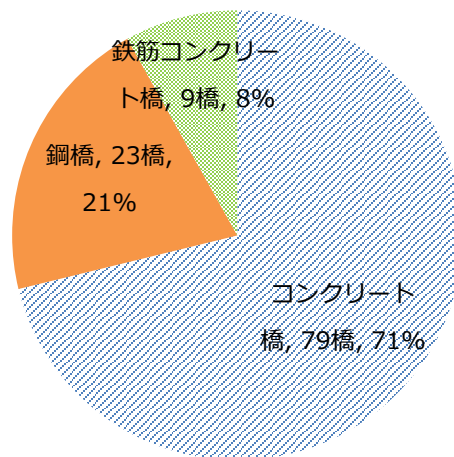
区が管理する橋梁を架設条件（交差条件）別にみると、全体の9割以上（106橋）が妙正寺川や神田川、江古田川、善福寺川、桃園川下水道幹線を跨ぐ河川橋となっており、以下、JR中央線を跨ぐ跨線橋が3橋、中野通りを跨ぐ跨道橋が2橋となっています。

また、構造形式別にみると、コンクリート橋が最も多く7割以上（79橋）、以下、鋼橋が23橋、鉄筋コンクリート橋が9橋となっています。

(図表) 橋梁の架設条件（交差条件）

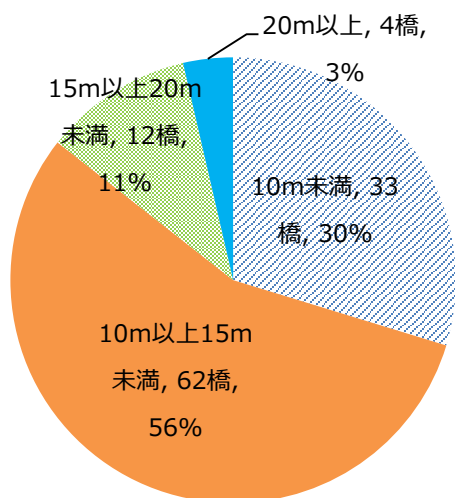


(図表) 橋梁の構造形式



橋長別にみると、全体の約8割以上（95橋）が橋長15m未満の橋梁となっています。

(図表) 橋梁の橋長



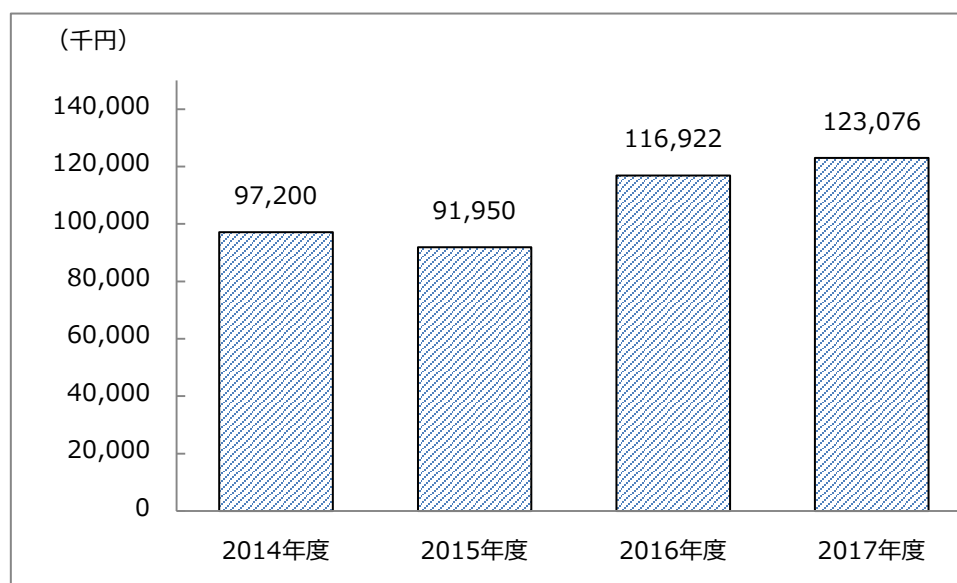
### (3) 維持管理費の状況

橋梁の維持管理費には、橋面防水舗装、コンクリート部材断面修復、橋面排水施設の取り替えなどがあります。

区では、2014年度から「中野区橋梁長寿命化修繕計画」に基づく、設計及び補修などに取り組んでおり、2014年度に10橋、2015年度に5橋、2016年度に8橋、2017年度に11橋の補修工事を行いました。

年度により変動がありますが、「中野区橋梁長寿命化修繕計画」に基づく維持管理費をみると過去4年間の平均で約107,287千円となっています。

(図表) 維持管理費の状況



※「中野区橋梁長寿命化修繕計画」に基づく維持管理費を示す。

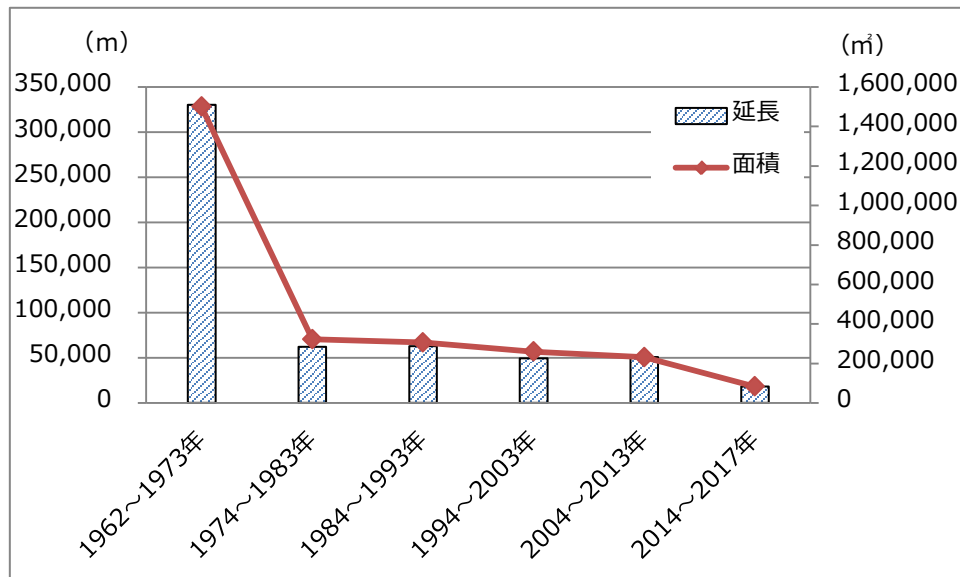
## 2 道路

### (1) 整備状況

中野区内にある主な道路は、1962年頃から下水道普及に伴い、それまでの砂利道及び簡易塗装道路から、現在の舗装形態に施行され1973年頃に概ね全域が完了しました。その後、通常の維持管理が行われ現在に至っています。

区では、2014年度に道路附属物等<sup>4</sup>及び道路舗装の現状を調査する「道路ストック総点検」を実施しました。この点検結果をもとに、2015年5月に維持管理の短期、中長期計画となる「中野区道路附属物等維持管理計画」及び「中野区道路舗装維持管理計画」を策定し、計画的な維持管理を実施しています。

(図表) 区が維持管理する道路の整備状況



<sup>4</sup> 道路附属物（街路灯、道路標識、道路反射鏡）やのり面・擁壁の道路構造物のことをいう。

## (2) 種類別の状況

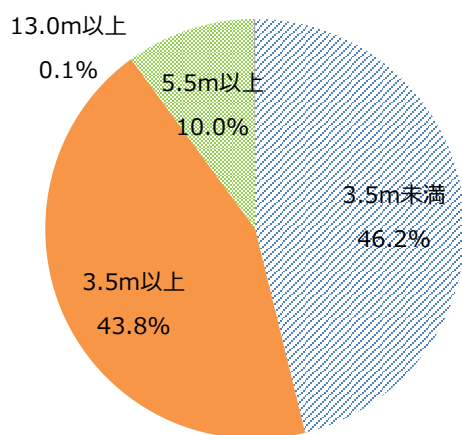
2018年4月1日現在、区内の道路（都道を含む）は延長が402,374m、面積が2,198,071㎡となっています。このうち区が管理する道路は、延長が376,158m、面積が1,711,538㎡となっています。

(図表) 区道等の延長及び面積

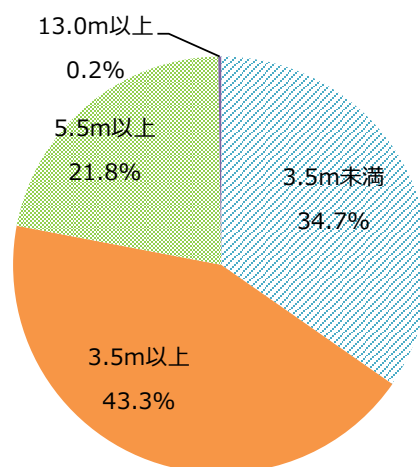
	区道	区有通路	認定外道路	合計
延長 (m)	339,995	30,283	5,880	376,158
面積 (㎡)	1,587,911	104,966	18,661	1,711,538

次に、区が管理する道路の大半を占める区道について、幅員別に延長及び面積をみると、延長では3.5m未満の道路が、面積では3.5m以上の道路の割合が最も多くなっています。

(図表) 区道における幅員別道路延長



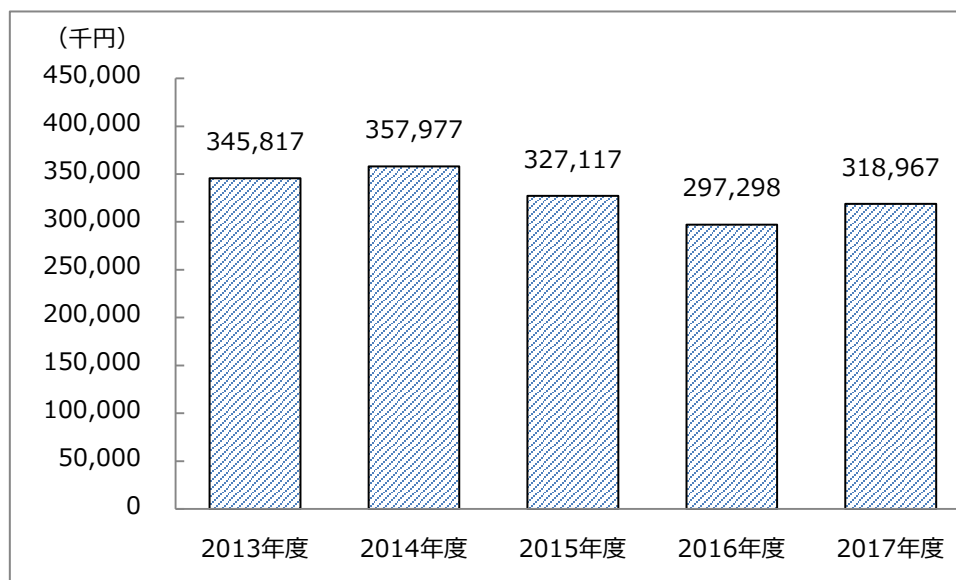
(図表) 区道における幅員別道路面積



### (3) 維持管理費の状況

道路の維持管理費には、道路維持補修、街路灯維持管理、清掃・樹木剪定などがあります。近年は、大幅な増減はみられませんが、過去5年間の平均で約329,435千円であり、道路維持補修の経費が約6割程度を占めています。

(図表) 維持管理費の状況



### 3 公園施設

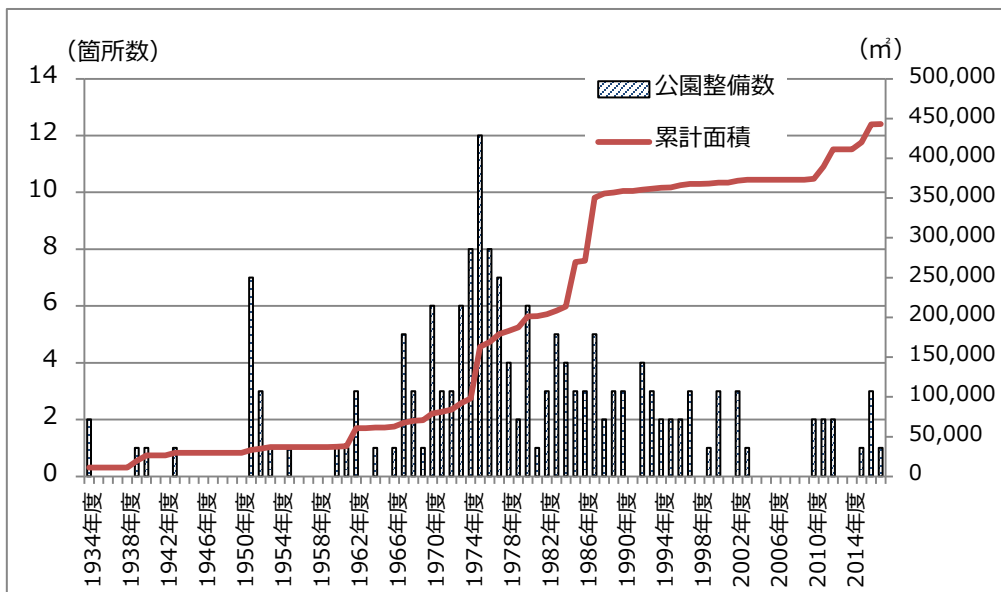
#### (1) 整備状況

区が管理する公園は、1940年代以前より整備が始まり、1970年代から1980年代にかけて多くの公園施設が整備されてきました。

公園施設については、開園後30年を経過したものが96公園あり、施設の老朽化に伴い公園施設・遊具等の更新時期を迎えています。特にトイレは洋式化されていないトイレが42箇所もあり、遊具についても安全確保のための安全領域が確保されないままになっていることから、ユニバーサルデザインや安全確保の面から更新の必要がある公園施設が多くなっています。

このような現状を踏まえ、遊具に関する「公園施設長寿命化計画」を2016年度に策定し、計画的な更新を実施しています。

(図表) 区が維持管理する公園の整備数及び累計面積

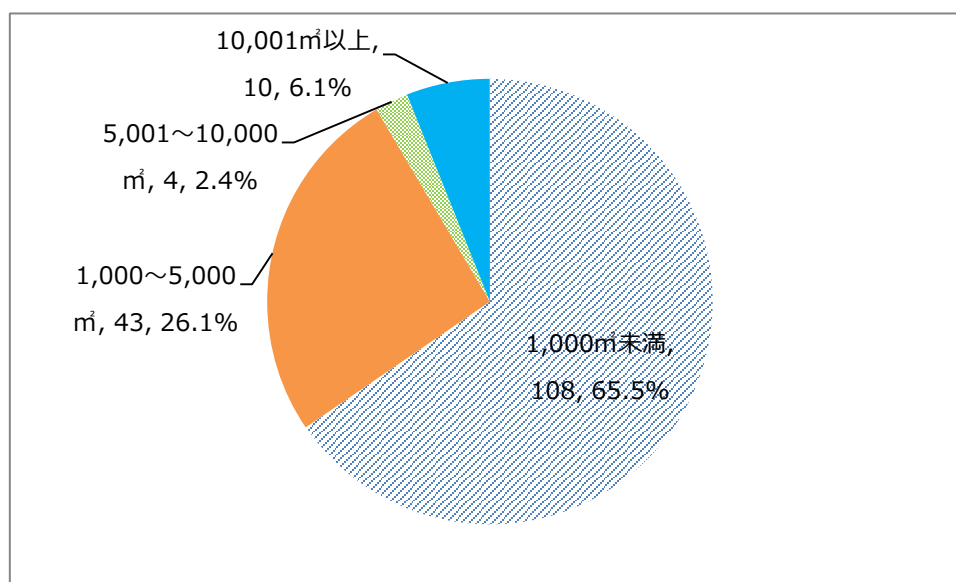


※ 各年度の累計面積は開園日をもとに作成しており、実際に整備した年度とは異なる場合がある。

## (2) 種類別の状況

2018年4月1日現在、区が管理する公園は165か所あり、面積は443,204.5㎡となっています。面積規模別にみると、1,000㎡未満の公園が108か所(65.5%)と最も多くなっています。

(図表) 区立公園の面積規模



区が管理する公園には、園路広場、遊戯施設、修景施設、休養施設、運動施設、便益施設、管理施設など多数の公園施設があります。このうち、予防保全型管理を行う必要のある主要な公園施設は、833施設あります。

(図表) 主要な公園施設の設置状況

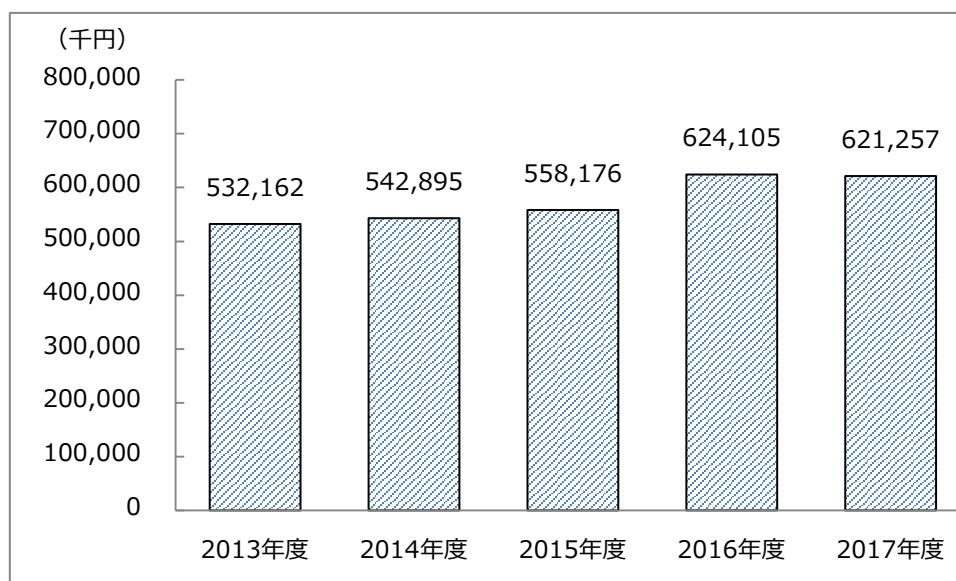
種別		施設数
休養施設	四阿(あずまや)、パーゴラ、藤棚	83
遊戯施設	遊具(児童遊具、健康遊具等)	433
	じゃぶじゃぶ池本体	7
便益施設	水飲み場、手洗い場	137
	時計	74
	トイレ	92
管理施設	じゃぶじゃぶ池管理棟	7
合計		833

### (3) 維持管理費の状況

公園の維持管理費には、清掃・除草、樹木剪定、遊具の改修などがあります。  
過去5年間の平均をみると、約575,719千円となっています。

公園整備数の増加や老朽化した遊具などの計画的な更新に取り組んでいることから、維持管理費は増加傾向にあります。

(図表) 維持管理費の状況



## 第 5 部 更新経費の推計

---

# 1 将来の更新経費の推計

将来の更新経費の試算方法として、総務省が公開している「公共施設等更新費用試算ソフト」を活用し、現状の公共施設を全て維持すると仮定した場合における、今後40年間の更新経費を試算しました。

このソフトは、前回の施設白書においても同様に使用をしていることから更新経費の比較が可能となります。また他自治体でも使用をしていることから比較が容易にできるなどの利点があります（更新経費の試算条件については、140ページを参照）。

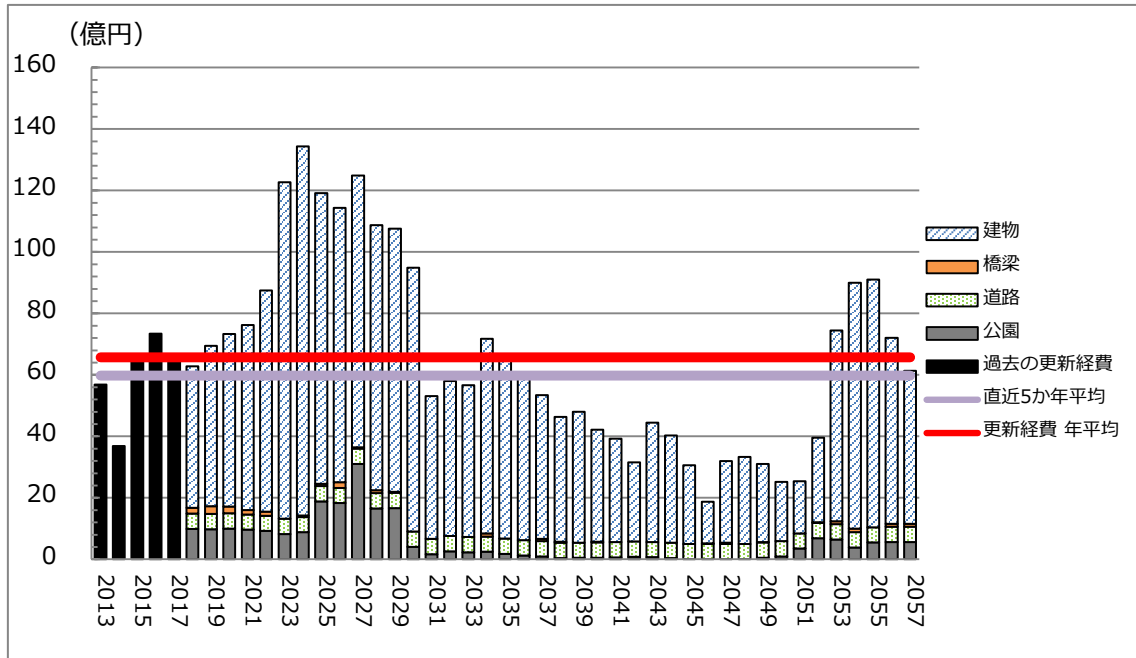
## （1）区有施設全体の更新経費の推計

今後40年間に必要な全ての公共施設の更新経費の試算総額は、2,628.9億円、年単位に換算すると年平均65.7億円の更新経費が必要となる試算結果となりました。

一方、直近5年間の投資的経費（既存更新に要する経費）は、年平均約59.8億円となっています。

なお、前回の施設白書における試算では、今後40年間の更新経費の試算額は、2,641.8億円（年平均66.0億円）でありました。

（図表）将来の更新費用の推計（全ての公共施設）



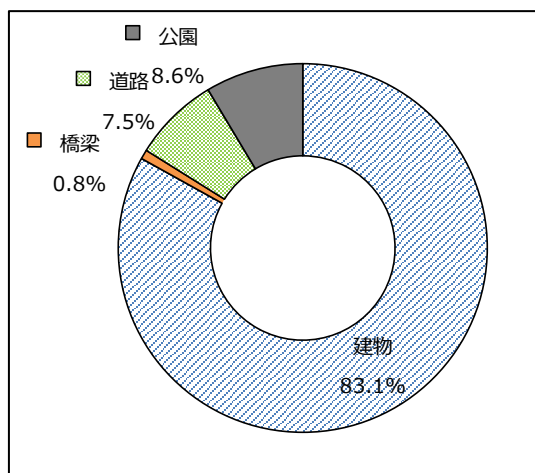
## (2) 建物の更新経費の推計

現状の建物を全て維持すると仮定した場合（将来的に跡地となる予定の施設の延床面積についても、試算の対象として含む。）における、今後40年間の更新経費の試算額は、2,183.8億円となり、年単位に換算すると年平均54.6億円が必要となる試算結果になりました。これは公共施設全体の更新経費の試算額の約83.1%を占めています。

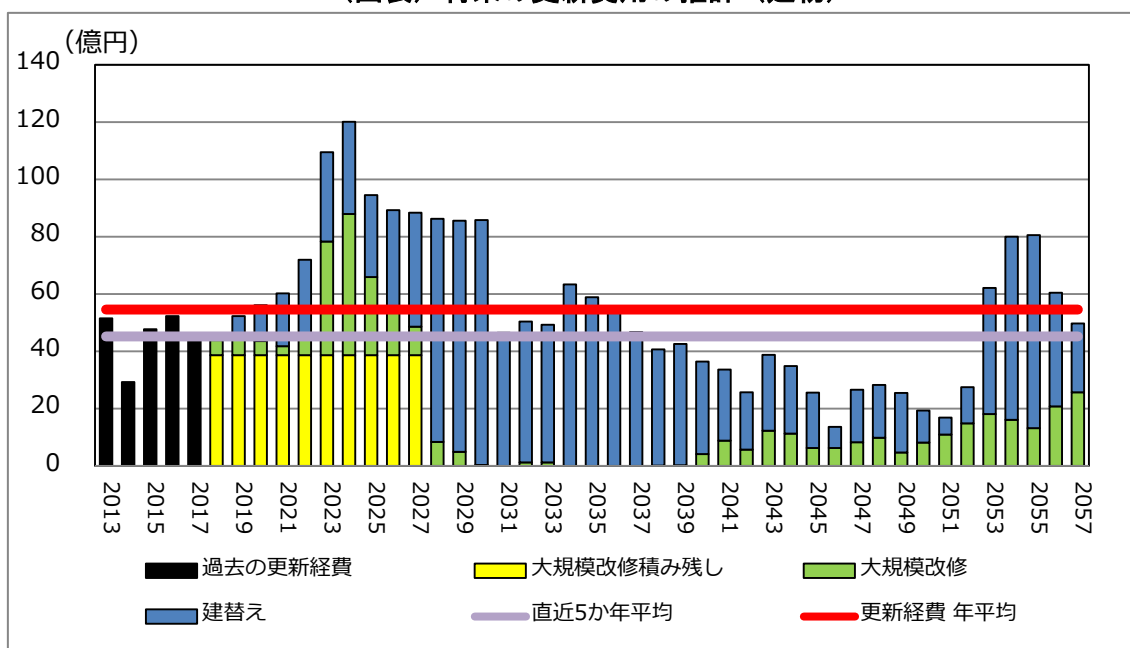
一方、直近5年間の投資的経費（既存更新に要する経費）は、年平均約45.2億円となっています。

なお、前回の施設白書における試算では、今後40年間の更新経費の試算額は、2,221.0億円（年平均55.5億円）でありました。

(図表) 更新経費の内訳



(図表) 将来の更新費用の推計 (建物)



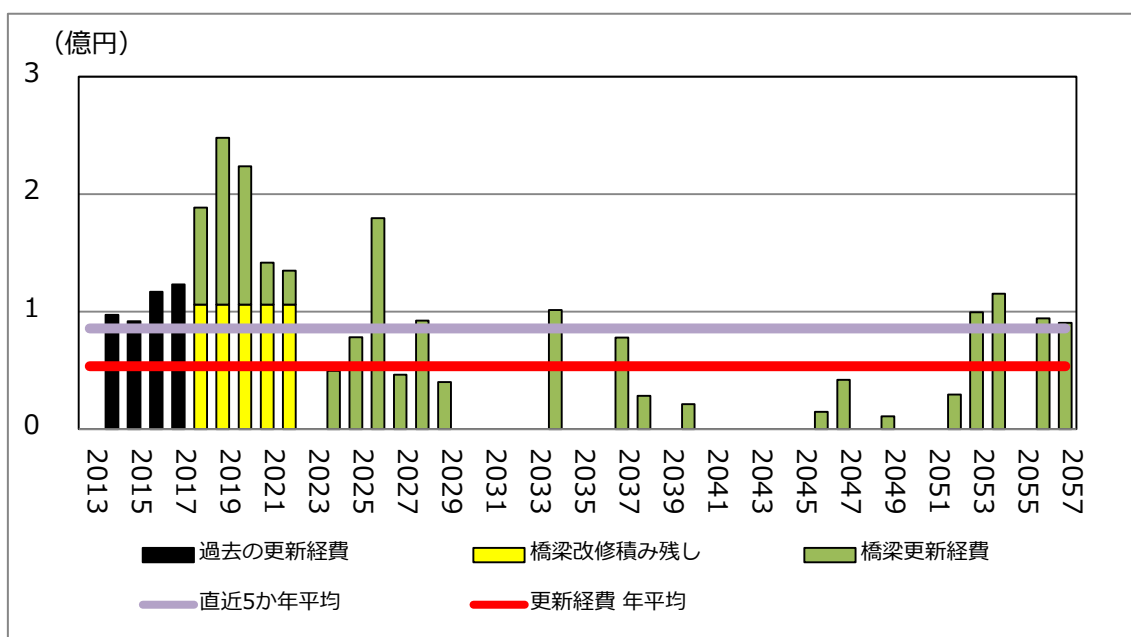
### (3) 橋梁の更新経費の推計

現状の橋梁を全て維持すると仮定した場合における、今後40年間の更新経費の試算額は21.5億円となり、年単位に換算すると年平均0.5億円の経費がかかる試算結果となりました。

一方、直近5年間の投資的経費（既存更新に要する経費）は、年平均約0.9億円となっています。

なお、前回の施設白書における試算では、今後40年間の更新経費の試算額は、18.3億円（年平均0.5億円）でありました。

(図表) 将来の更新費用の推計 (橋梁)



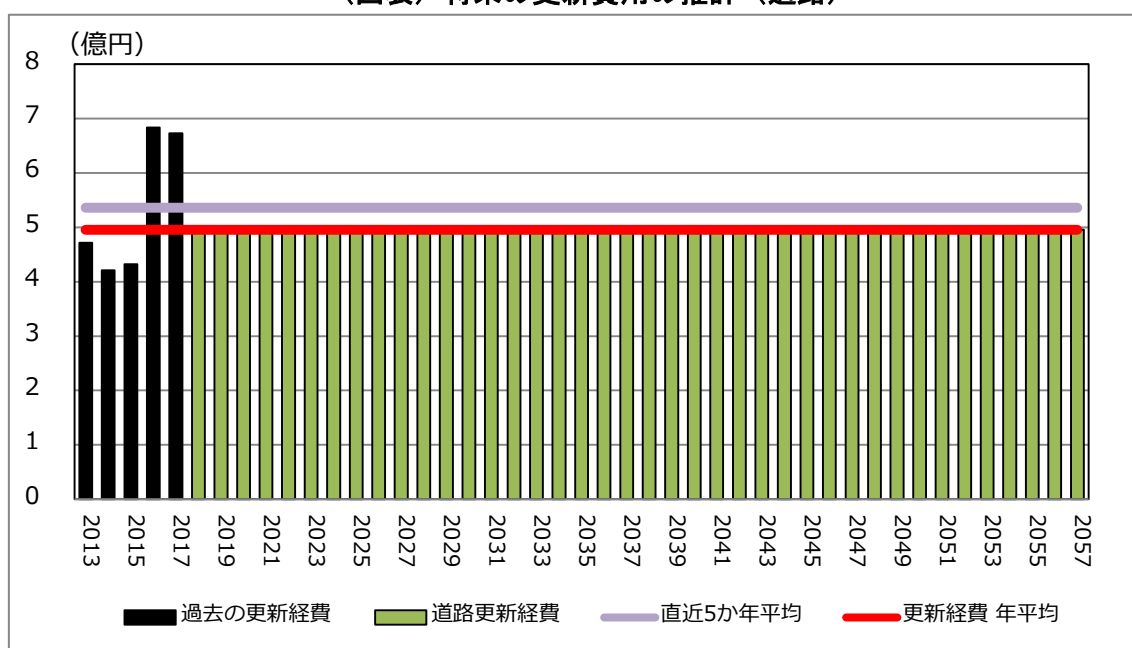
#### (4) 道路の更新経費の推計

現状の道路を全て維持すると仮定した場合における、今後40年間の更新経費の試算額は198.3億円となり、年単位に換算すると年平均5.0億円の経費がかかる試算結果となりました。

一方、直近5年間の投資的経費（既存更新に要する経費）は、年平均約5.4億円となっています。

なお、前回の施設白書における試算では、今後40年間の更新経費の試算額は、211.3億円（年平均5.3億円）でありました。

(図表) 将来の更新費用の推計 (道路)



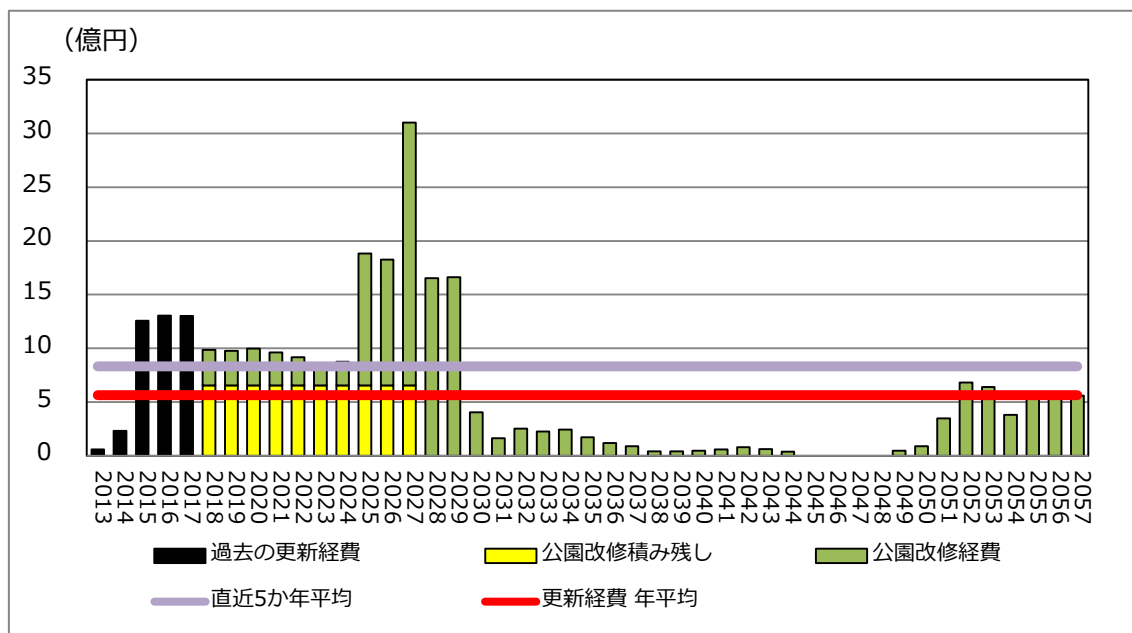
## (5) 公園施設の更新経費の推計

公園施設については、総務省が公開している「公共施設等更新費用試算ソフト」の考え方に準じて独自の試算を行ったところ、現状の公園施設を全て維持すると仮定した場合における、今後40年間の更新経費の試算額は、225.4億円となり、年単位に換算すると年平均5.6億円の経費がかかる試算結果となりました。

一方、直近5年間の投資的経費（既存更新に要する経費）は、年平均約8.3億円となっています。

なお、前回の施設白書における試算では、今後40年間の更新経費の試算額は、191.2億円（年平均4.8億円）でありました。

(図表) 将来の更新費用の推計（公園）



## 2 公共施設の管理の基本方針

公共施設の更新や維持管理には今後膨大な経費が必要なことから、計画的な推進を図るため、区では、公共施設の管理にあたって以下の基本方針を定め取組を進めています。

### **(1) 「中野区公共施設総合管理計画（建物編）」2017年3月策定**

---

建物については、長期的な視点に基づく区有施設の管理に関する基本的な方針を定める同計画に基づき、計画的に財源を確保し、区有施設の更新・保全を適切に進めるとともに、施設の複合化・集約化によるサービスのワンストップ化や、民間活力の活用による施設サービスの質・量の向上、ユニバーサルデザインへの対応、利便性の高い施設配置の実現などにより、区民サービスを向上させる取組を進めます。

### **(2) 「中野区橋梁長寿命化修繕計画」2013年5月策定**

---

橋梁については、事後保全から予防保全的な維持管理への管理体制を定める同計画に基づき、橋梁毎の特徴に応じた維持管理方針を設定し、管理水準に基づく計画的な修繕によって健全性の早期回復、修繕優先度により修繕時期を調整しコストを平準化することで、維持管理業務の持続的な推進を図る取組を進めます。

### **(3) 「中野区道路附属物等維持管理計画」及び 「中野区道路舗装維持管理計画」2013年5月策定**

---

道路については、道路附属物等及び道路舗装の現状を調査し、損傷の早期発見を目的とした「道路ストック総点検」の結果をもとに策定した同計画に基づき、定期点検を行い、劣化状態を把握するとともに、維持管理に関する計画の策定及び予算の平準化を図り、維持管理業務の持続的な推進を図る取組を進めます。

### **(4) 「中野区公共施設総合管理計画（公園施設編）」2018年12月策定**

---

公園施設については、効果的な公園施設の維持管理を進めていくことを定める同計画に基づき、日常・定期点検を行うと伴に維持管理費用の縮減や平準化を行い、維持管理業務の持続的な推進を図る取組を進めます。

加えて、公園の現状を把握し、地域や利用者の声を反映しながら、公園施設の配置や機能分担、ユニバーサルデザインへの配慮、長寿命化計画の策定、防災性の向上、トイレの必要性、利用ルールの見直し、遊具等の施設更新などを総合的に検討し、「公園施設再整備計画」を2020年度に策定し、公園がより安全・安心で快適なものとなるように取組を進めます。



## 第 6 部 用途別施設の現状

---

- 建物について、用途別に「施設の概要、施設の配置状況、施設一覧、利用状況、コスト状況」を掲載しています。

## ■ 掲載項目と主な記載内容

<b>施設の概要</b>	
➤ <b>設置目的</b>	
<b>施設の配置状況</b>	
➤ <b>施設配置図</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築年数ごとに色分けをし、表示しています。 ( ● = 築年数 30 年未満、● = 築年数 30 年以上 50 年未満、● = 築年数 50 年以上)</li> </ul>
<b>施設一覧</b>	
<p>※ 固定資産台帳等をもとに、2018 年 4 月 1 日現在の情報を記載しています。なお、延床面積、土地面積に掲載している数値は、端数処理（四捨五入）をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ <b>施設名称</b></li> <li>➤ <b>所在地</b></li> <li>➤ <b>建築年度</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主たる建物の建築竣工年度を記載しています。建物の供用開始年度とは異なる場合があります。</li> </ul> </li> <li>➤ <b>延床面積</b></li> <li>➤ <b>土地面積</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合施設の場合は、主たる併設施設に土地面積を記載しています。</li> </ul> </li> <li>➤ <b>運営形態</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直営、委託、指定管理の区分を記載しています。なお、民間事業者により運営をしている施設については、「18 貸付施設等」として、まとめて記載しています。</li> </ul> </li> <li>➤ <b>併設施設</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合施設の場合、併設する施設名称を記載しています。</li> </ul> </li> </ul>	
<b>利用状況</b>	
➤ <b>利用状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用状況は原則、2017 年度の実績に基づき、主に以下の方法により算出しています。なお、2013 年度時点で未開設の施設については参考値を「-」としています。 (稼働率) = 貸出コマ数 / 年間貸出可能コマ数 (一日当たりの利用者数) = 利用者総数 / 開館日数 (入居率) = 延入居戸数 / (総戸数 × 12 か月)</li> </ul>
<b>コスト状況</b>	
<p>※ 一施設当たりの管理にかかる施設コスト（2017 年度決算）のうち以下の経費を記載しています。なお、性質上、施設の管理と事業運営を切り分けて算出することができない場合には事業運営経費（人件費等）を含んだ金額を計上しています。</p> <p>※ 2017 年度に指定管理者制度を導入している施設は、指定管理料に含まれる経費項目について「-」を記載しています。</p>	

➤ **人件費**

・原則として当施設に在籍している区の職員の経費を計上しています。なお、職員の人件費は、行政評価で使用した2017年度人件費標準額（給与、退職手当、共済費などの雇用主負担額及び退職手当引当金繰入額を加えた数値）を用いて算出しています。

➤ **光熱水費**

・電気、ガス、水道にかかる経費を計上しています。なお、「-」の記載がある施設は、主たる併設施設に計上しています。

➤ **施設管理費**

・施設管理役務費及び施設管理委託料（清掃・警備管理委託等）を計上しています。

➤ **施設維持補修費**

・施設の維持補修費及び工事費などのうち、資産計上をする必要があるものを除いた金額を計上しています。

➤ **不動産使用料**

・土地、建物の使用料が発生している施設について計上をしています。

➤ **その他**

・上記の経費の他に不動産の購入にかかる経費が発生している施設について計上をしています。

➤ **減価償却費**

・建物や工作物等の減価償却費を計上しています。

➤ **指定管理料**

・指定管理者制度を導入している施設について、管理コストと事業運営コストをあわせた金額を計上しています。

■ 掲載施設と掲載ページ

NO.	分類	施設	掲載ページ
1	文化施設	文化センター、区民ホール、芸能小劇場	49～50
2	図書館	図書館	51～53
3	博物館等	歴史民俗資料館	54～55
4	スポーツ施設	体育館、スポーツ・コミュニティプラザ	56～57
5	産業系施設	商工会館、産業振興センター	58～59
6	学校	小学校、中学校	60～67
7	その他教育施設	教育センター、少年自然の家	68～70
8	保育園・幼稚園	保育園、保育室、幼稚園	71～77
9	幼児・児童施設	児童館、ふれあいの家、キッズ・プラザ、 学童クラブ	78～89
10	高齢福祉施設	地域包括支援センター、高齢者会館	90～96
11	障害福祉施設	障害者通所施設、知的障害者生活寮、精神障害者地域生活支援センター、 歯科診療所	97～103
12	児童福祉施設	母子生活支援施設、療育施設	104～107
13	保健施設	保健所	108～109
14	その他社会福祉施設	すこやか福祉センター、社会福祉会館	110～113
15	庁舎等	本庁舎、地域事務所、区民活動センター	114～119
16	その他行政系施設	清掃事務所、リサイクル展示室、職員研修センター	120～123
17	公営住宅等	区営住宅、高齢者福祉住宅、障害者福祉住宅、 区民住宅、まちづくり事業住宅	124～132
18	貸付施設等	貸付施設等	133～134

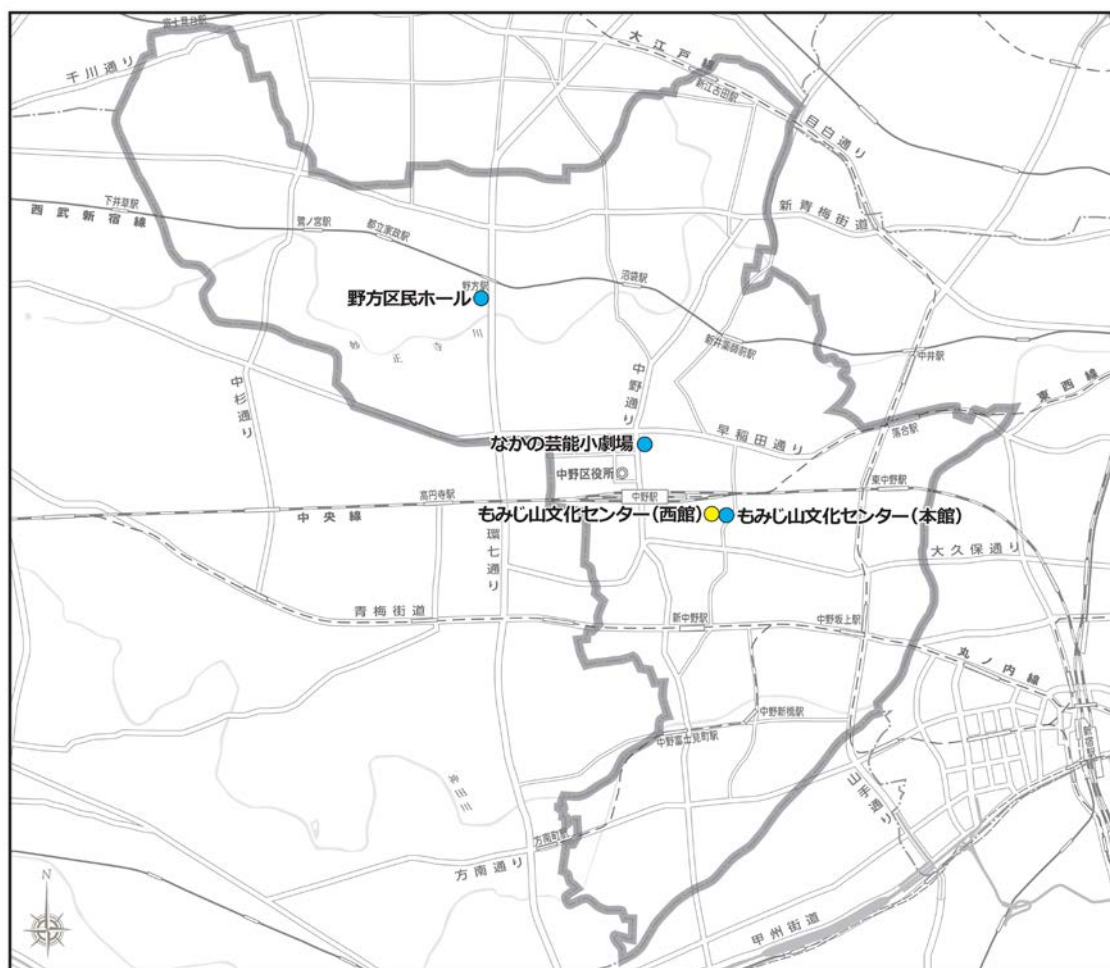
# 1 文化施設

## 施設の概要

文化施設は次の施設から構成されています。

- **文化センター（2施設）**  
中野区の文化の振興と区民の生涯学習の推進を図ることを目的に設置。
- **区民ホール・芸能小劇場（2施設）**  
区民に文化活動及び芸能観賞等の場を提供し、地域文化の振興を図ることを目的に設置。

## 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
文化センター						
もみじ山文化センター （本館）	中野 2-9-7	1993	13,752	9,099	指定 管理	中央図書館
もみじ山文化センター （西館）		1972	6,589			
区民ホール・芸能小劇場						
野方区民ホール	野方 5-3-1	1993	1,644	-	指定 管理	野方区民活動センター、 野方地域事務所
なかの芸能小劇場	中野 5-68-7	1994	556	-	指定 管理	社会福祉会館、歯科診療所、 精神障害者地域生活支援センター

## 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
もみじ山文化センター（本館・西館）	356	1,126,706	68.1	73.0
野方区民ホール	298	58,174	61.3	64.6
なかの芸能小劇場	293	48,967	83.6	80.3

## コスト状況

(単位：千円)

	もみじ山文 化センター	野方区民 ホール	なかの芸能 小劇場
人件費	-	-	-
光熱水費	-	-	-
施設管理費	-	-	-
施設維持補修費	41	2,677	-
不動産使用料	-	-	-
その他	-	-	-
減価償却費	252,448	27,605	8,357
指定管理料	283,543	22,917	7,750
計	536,032	53,199	16,107

## 2 図書館

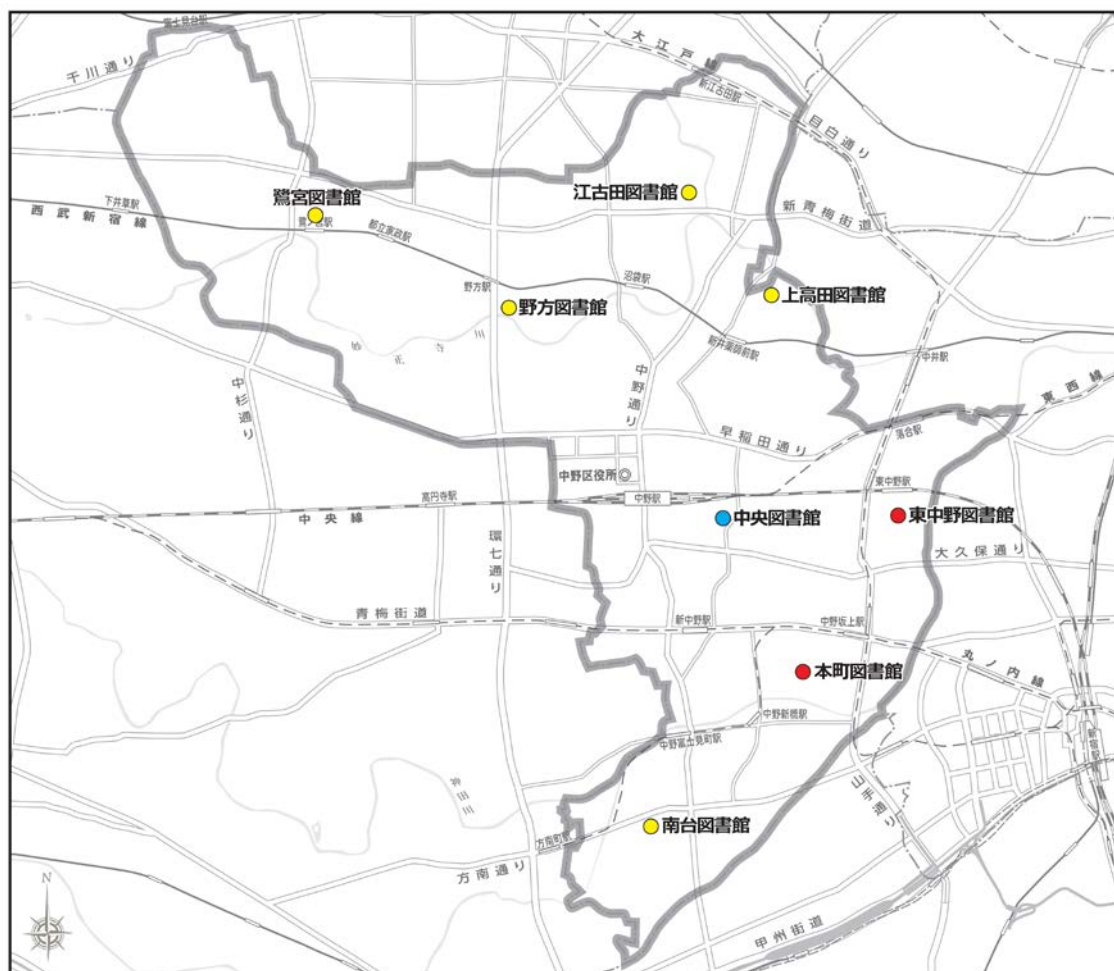
### 施設の概要

図書館は次の施設から構成されています。

#### ➤ 図書館（8施設）

図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
図書館						
中央図書館	中野 2-9-7	1993	4,480	-	指定 管理	もみじ山文化センタ ー（本館）
本町図書館	本町 2-13-2	1967	453	503	指定 管理	
南台図書館	南台 3-26-18	1978	557	531	指定 管理	
鷺宮図書館	鷺宮 3-22-5	1972	697	-	指定 管理	鷺宮区民活動センタ ー、鷺宮地域事務所
野方図書館	野方 3-19-5	1969	1,460	1,335	指定 管理	
東中野図書館	東中野 1-35-5	1966	1,304	-	指定 管理	旧東中野保育園
江古田図書館	江古田 2-1-11	1985	716	669	指定 管理	
上高田図書館	上高田 5-30-15	1987	775	-	指定 管理	上高田児童館、上高田 学童クラブ

## 利用状況

施設名称	2017年度					(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	蔵書数 (冊)	貸出者数 (人)	貸出冊数 (冊)	登録者数 (人)	登録者数 (人)
中央図書館	330	504,670	166,937	576,061	23,129	35,343
本町図書館	332	59,457	59,398	204,398	4,427	5,718
南台図書館	332	63,585	49,382	165,108	4,227	5,858
鷺宮図書館	332	66,556	72,495	238,480	6,346	8,485
野方図書館	332	69,256	63,799	223,043	5,071	6,329
東中野図書館	332	86,795	56,300	179,700	4,139	5,460
江古田図書館	332	65,332	57,000	200,504	4,603	6,305
上高田図書館	332	64,567	37,188	137,189	2,903	3,731

## コスト状況

(単位：千円)

	中央図書館	本町図書館	南台図書館	鷺宮図書館	野方図書館	東中野図書館
人件費	-	-	-	-	-	-
光熱水費	-	-	-	-	-	-
施設管理費	-	-	-	-	972	-
施設維持補修費	-	-	-	-	-	-
不動産使用料	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
減価償却費	32,337	1,048	3,905	8,242	9,573	2,753
指定管理料	278,223	28,133	34,592	43,286	90,671	80,983
計	310,560	29,181	38,497	51,528	101,216	83,736

(単位：千円)

	江古田図書館	上高田図書館
人件費	-	-
光熱水費	-	-
施設管理費	-	-
施設維持補修費	-	2,076
不動産使用料	-	-
その他	-	-
減価償却費	8,194	7,936
指定管理料	44,466	48,130
計	52,660	58,142

### 3 博物館等

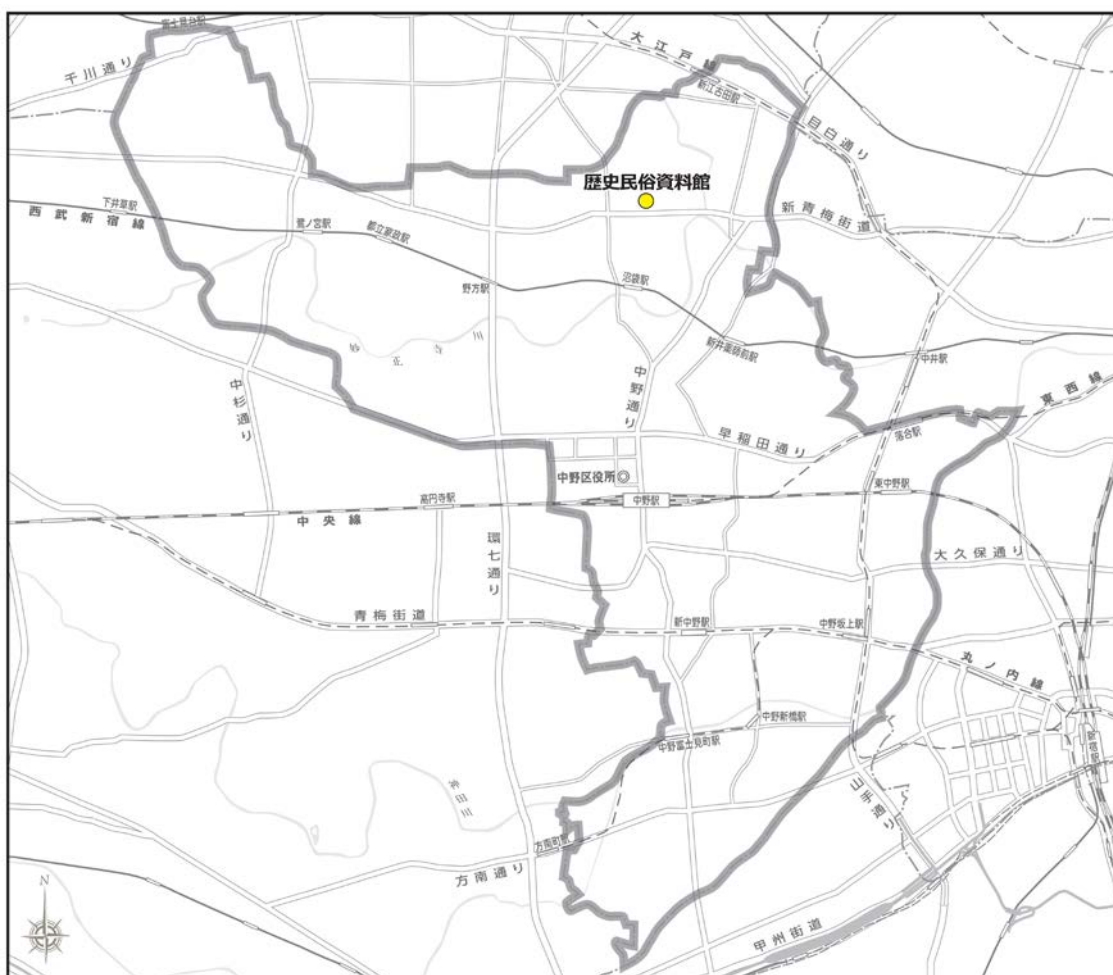
#### 施設の概要

博物館等は次の施設から構成されています。

##### ➤ 歴史民俗資料館（1施設）

主として中野区の歴史、民俗等に関する資料及び考古資料の収集、展示等を行うことにより、区民の教養の向上及び学術・文化の発展に寄与することを目的に設置。

#### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
歴史民俗資料館						
歴史民俗資料館	江古田 4-3-4	1988	2,448	2,902	委託	

## 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	来館者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
歴史民俗資料館	296	35,114	119	122

## コスト状況

(単位：千円)

	歴史民俗資料館
人件費	2,706
光熱水費	3,126
施設管理費	43,692
施設維持補修費	1,294
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	24,076
指定管理料	0
計	74,894

## 4 スポーツ施設

### 施設の概要

スポーツ施設は次の施設から構成されています。

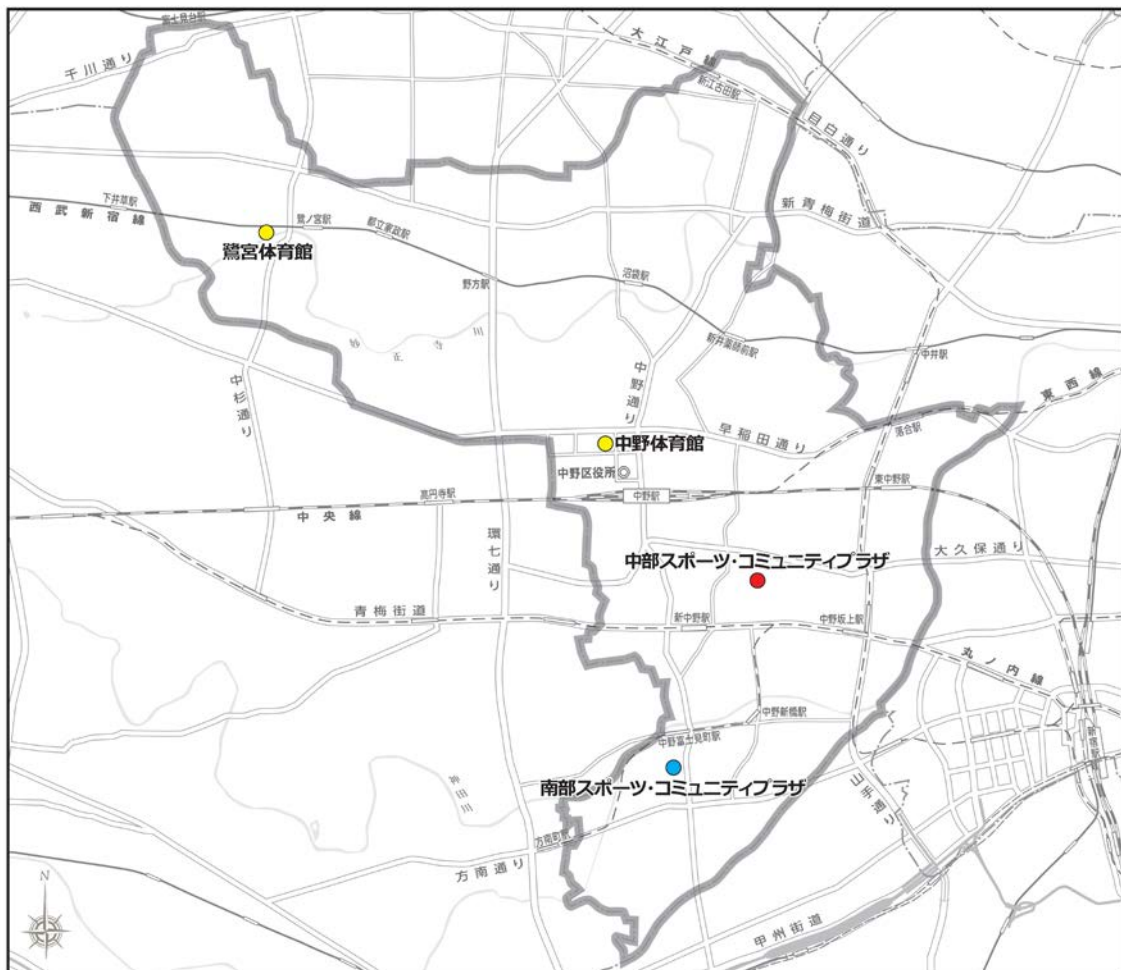
➤ **体育館（2施設）**

区民の体育及びレクリエーションの振興並びに福祉の増進に寄与することを目的に設置。

➤ **スポーツ・コミュニティプラザ（2施設）**

スポーツを通じた健康づくりを推進するための拠点とすることを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
体育館						
中野体育館	中野 4-11-14	1970	5,781	4,670	指定 管理	
鷺宮体育館	白鷺 3-1-13	1987	4,595	3,345	指定 管理	
スポーツ・コミュニティプラザ						
中部スポーツ・コミュニ ティプラザ	中央 3-19-1	1968	1,134	1,171	指定 管理	中部すこやか福祉セ ンター、仲町就労支援 事業所、中部地域包括 支援センター
南部スポーツ・コミュニ ティプラザ	弥生町 5-11-26	2015	2,625	-	指定 管理	南部すこやか福祉セ ンター、南中野地域事 務所、南中野地域包括 支援センター

## 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
中野体育館	347	307,029	76.9	78.9
鷺宮体育館	347	202,046	75.1	77.2
中部スポーツ・コミュニティプラザ	331	48,098	62.7	-
南部スポーツ・コミュニティプラザ	330	86,446	62.1	-

## コスト状況

(単位：千円)

	中野体育館	鷺宮体育館	中部スポーツ・コミ ュニティプラザ	南部スポーツ・コミ ュニティプラザ
人件費	-	-	902	902
光熱水費	-	-	3,047	20,709
施設管理費	-	-	30,158	78,377
施設維持補修費	553	18,965	68	369
不動産使用料	-	-	0	0
その他	-	-	0	0
減価償却費	1,546	54,282	4,387	43,879
指定管理料	29,156	95,960	0	0
計	31,255	169,207	38,562	144,236

※中部及び南部スポーツ・コミュニティプラザは、2017年度は委託により運営を実施。

## 5 産業系施設

### 施設の概要

産業系施設は次の施設から構成されています。

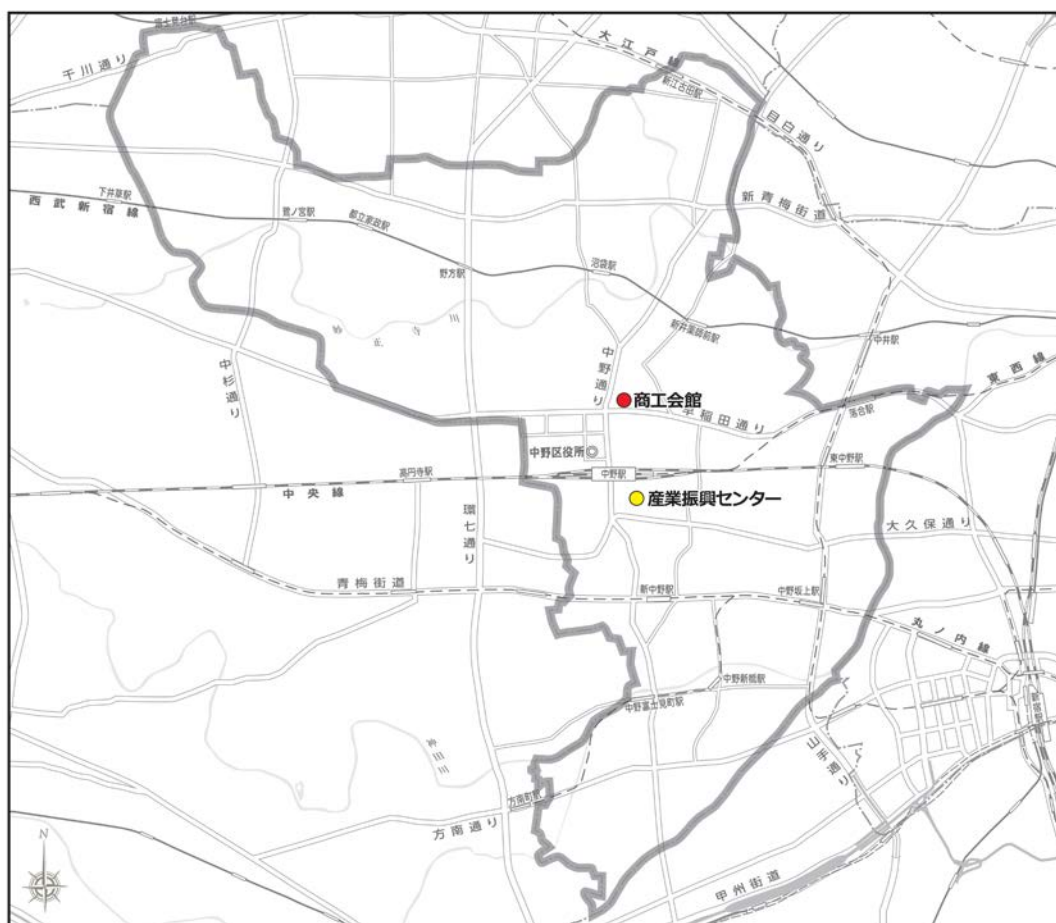
➤ **商工会館（1施設）**

区内における商工業の振興発展を図ることを目的に設置。

➤ **産業振興センター（1施設）**

中小企業者の事業活動に必要な支援を行うことにより、中小企業者の事業活動の活性化、創業及び新たな産業の創出の促進並びに勤労者の福祉の向上を図り、併せて、区民に対する就労の支援を推進し、もって区内産業の振興を図ることを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
商工会館						
商工会館	新井 1-9-1	1965	1,276	832	委託	
産業振興センター						
産業振興センター	中野 2-13-14	1983	3,778	4,480	指定 管理	

※ 商工会館は、2019年3月31日をもって廃止。

## 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
商工会館	358	28,024	53.5	56.7
産業振興センター	345	92,455	57.5	54.1

※ 商工会館の利用状況は、大会議室、小会議室、和室から算出している。

※ 産業振興センターの利用状況は、会議室、体育施設等から算出している。

## コスト状況

(単位：千円)

	商工会館	産業振興 センター
人件費	902	-
光熱水費	2,271	-
施設管理費	11,091	955
施設維持補修費	314	1,053
不動産使用料	0	-
その他	0	-
減価償却費	4,712	37,092
指定管理料	0	66,626
計	19,290	105,726

## 6 学校

### 施設の概要

学校は次の施設から構成されています。

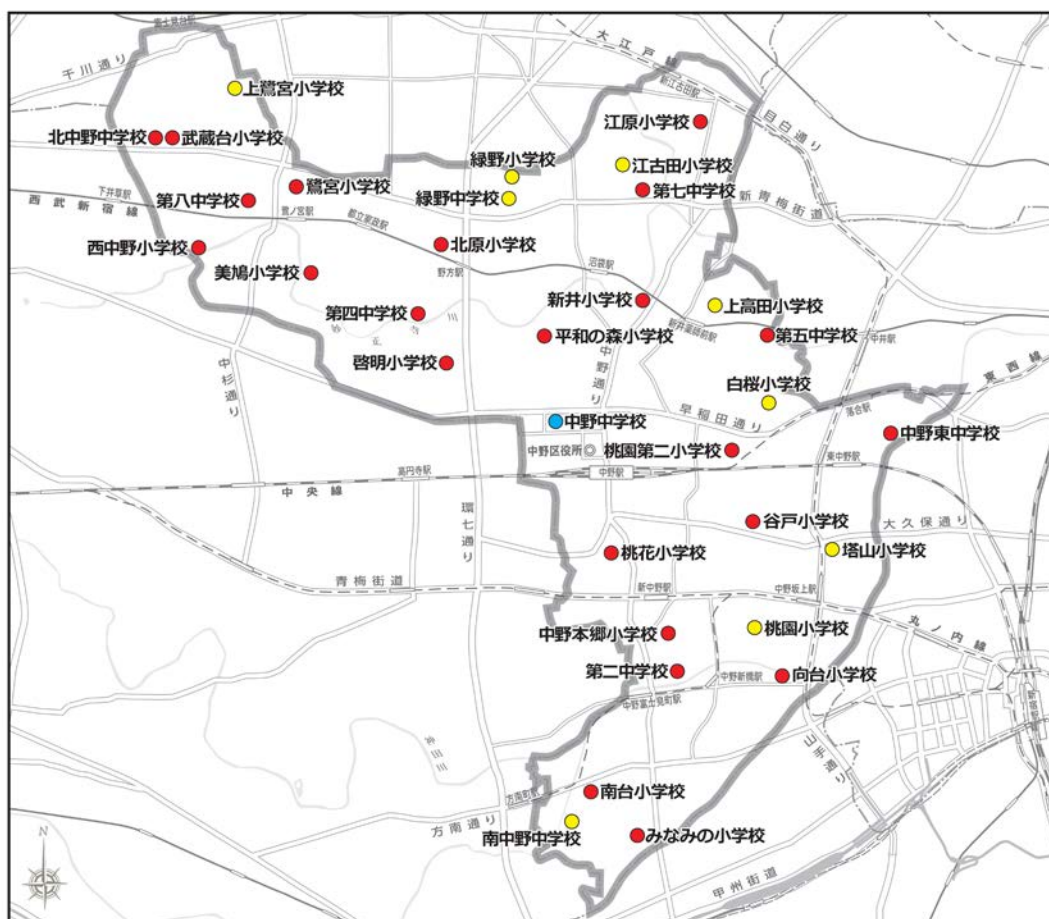
#### ➤ 小学校（23施設）

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを行うことを目的に設置。

#### ➤ 中学校（10施設）

小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を行うことを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
小学校						
桃園小学校	本町 3-16-1	1969	5,749	10,221	直営	
桃園第二小学校	中野 6-13-1	1962	5,337	8,093	直営	
塔山小学校	中央 1-49-1	1969	5,907	8,300	直営	キッズ・プラザ塔山、 塔山学童クラブ
谷戸小学校	中野 1-26-1	1968	6,118	6,304	直営	キッズ・プラザ谷戸、 谷戸学童クラブ
中野本郷小学校	本町 4-27-3	1963	5,022	11,175	直営	
江古田小学校	江古田 2-13-28	1970	6,046	8,899	直営	キッズ・プラザ江古 田、江古田学童クラブ
鷺宮小学校	鷺宮 3-31-4	1959	4,920	9,027	直営	
上高田小学校	上高田 5-35-3	1969	5,717	7,756	直営	
啓明小学校	大和町 1-18-1	1960	5,648	9,554	直営	
向台小学校	弥生町 1-25-1	1959	5,865	6,628	直営	
北原小学校	野方 6-30-6	1968	4,628	6,855	直営	
新井小学校	新井 4-19-1	1964	5,756	9,149	直営	新井学童クラブ
江原小学校	江原町 1-39-1	1967	7,060	11,858	直営	
武蔵台小学校	上鷺宮 5-1-1	1963	5,914	12,611	直営	キッズ・プラザ武蔵 台、武蔵台学童クラブ
西中野小学校	白鷺 3-9-2	1962	5,300	10,428	直営	
上鷺宮小学校	上鷺宮 1-24-36	1978	5,186	11,849	直営	
桃花小学校	中央 5-43-1	1965	7,338	11,375	直営	キッズ・プラザ桃花、 桃花学童クラブ
白桜小学校	上高田 1-2-28	1969	4,700	8,930	直営	キッズ・プラザ白桜、 白桜学童クラブ
平和の森小学校	新井 3-29-1	1957	5,689	8,515	直営	
緑野小学校	丸山 1-17-1	1971	5,815	13,521	直営	キッズ・プラザ緑野、 緑野学童クラブ
南台小学校	南台 3-44-9	1964	5,744	11,323	直営	
みなみの小学校	南台 4-4-1	1963	4,947	8,374	直営	キッズ・プラザ新山、 新山学童クラブ
美鳩小学校	若宮 3-53-16	1967	5,811	13,283	直営	

中学校						
第二中学校	本町 5-25-1	1960	9,869	11,922	直営	
第四中学校	若宮 1-1-18	1962	6,614	13,425	直営	
第五中学校	上高田 4-28-1	1960	6,892	12,545	直営	
第七中学校	江古田 2-9-11	1962	6,299	9,085	直営	
第八中学校	鷺宮 4-7-3	1966	5,528	12,263	直営	
北中野中学校	上鷺宮 5-7-1	1959	6,247	13,231	直営	
緑野中学校	丸山 1-1-19	1976	7,416	16,035	直営	
南中野中学校	南台 5-22-17	1973	6,537	9,507	直営	
中野中学校	中野 4-12-3	2014	12,432	10,785	直営	
中野東中学校	東中野 5-12-1	1959	5,811	9,006	直営	

※ 「中野区立小中学校再編計画（第2次）」に基づき、以下のとおり再編を進めることを予定している。

【小学校】

- みなみの小学校 ⇒ 旧中野神明小学校の位置に新校舎を設置（2020年度）
- 南台小学校
  - ⇒ 旧新山小学校の位置に移転（2021年度）
  - ⇒ 旧多田小学校の位置に新校舎を設置（2023年度）
- 中野第一小学校（桃園小学校・向台小学校）
  - ⇒ 向台小学校の位置に統合新校舎を設置（2019年度）
  - ⇒ 桃園小学校の位置に新校舎を設置（2021年度）
- 上高田小学校・新井小学校
  - ⇒ 上高田小学校の位置に統合新校舎を設置（2020年度）
  - ⇒ 新井小学校の位置に新校舎を設置（2022年度）
- 美鳩小学校 ⇒ 旧大和小学校の位置に新校舎を設置（2020年度）
- 鷺宮小学校・西中野小学校 ⇒ 第八中学校の位置に統合新校舎設置（2023年度）

【中学校】

- 中野東中学校 ⇒ 旧第十中学校の位置に新校舎を設置（2021年度）
- 第四中学校・第八中学校
  - ⇒ 第四中学校の位置に統合新校舎を設置（2021年度）
  - ⇒ 旧若宮小学校の位置に新校舎設置（2023年度）

## ■小学校

### (1) 利用状況

#### ■児童数（5月1日現在）

施設名称	2018年度		(参考) 2014年度
	学級数 (学級)	児童数 (人)	総数 (人)
桃園小学校	12	368	375
桃園第二小学校	12	337	406
塔山小学校	13	393	326
谷戸小学校	12	342	325
中野本郷小学校	12	347	364
江古田小学校	13	376	303
鷺宮小学校	12	307	279
上高田小学校	7	183	215
啓明小学校	12	321	273
向台小学校	9	255	188
北原小学校	12	296	300
新井小学校	13	389	425
江原小学校	15	470	406
武蔵台小学校	17	500	468
西中野小学校	8	208	219
上鷺宮小学校	12	391	398
桃花小学校	20	639	501
白桜小学校	15	450	319
平和の森小学校	21	688	600
緑野小学校	15	485	441
南台小学校	13	380	－
みなみの小学校	18	538	－
美鳩小学校	20	690	－

## (2) コスト状況

(単位：千円)

	桃園小学校	桃園第二 小学校	塔山小学校	谷戸小学校	中野本郷 小学校	江古田 小学校
人件費	12,754	18,038	9,019	9,019	18,038	9,019
光熱水費	9,834	9,483	11,616	17,146	10,972	10,587
施設管理費	15,579	17,311	19,803	19,744	21,387	18,386
施設維持補修費	3,190	24,161	38,859	2,779	3,011	60,287
不動産使用料	0	0	5,042	0	0	3,289
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	18,788	85,574	18,605	72,710	10,268	16,835
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	60,145	154,566	102,945	121,398	63,676	118,403

(単位：千円)

	鷺宮小学校	上高田 小学校	啓明小学校	向台小学校	北原小学校	新井小学校
人件費	12,754	12,754	21,773	12,754	12,754	12,754
光熱水費	9,150	8,165	9,291	7,336	10,077	11,181
施設管理費	18,349	15,924	6,262	15,462	17,591	18,234
施設維持補修費	10,578	2,919	35,826	1,188	5,006	1,298
不動産使用料	6,050	90	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	41,137	19,627	13,008	22,983	15,886	16,527
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	98,019	59,479	86,161	59,722	61,314	59,994

(単位：千円)

	江原小学校	武蔵台 小学校	西中野 小学校	上鷺宮 小学校	桃花小学校	白桜小学校
人件費	25,508	9,019	12,754	27,057	25,508	9,019
光熱水費	12,423	11,581	9,297	9,915	13,993	11,165
施設管理費	6,214	22,171	15,487	8,569	6,247	17,293
施設維持補修費	5,582	14,324	51,836	14,840	9,096	2,389
不動産使用料	0	0	0	0	2,986	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	27,554	20,398	12,346	22,731	62,673	13,531
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	77,282	77,494	101,720	83,112	120,503	53,397

(単位：千円)

	平和の森 小学校	緑野小学校	南台小学校	みなみの 小学校	美鳩小学校
人件費	36,076	9,019	21,773	27,057	27,057
光熱水費	12,049	12,610	9,074	11,639	14,133
施設管理費	6,188	23,891	7,849	4,819	10,241
施設維持補修費	30,870	1,074	5,427	3,841	9,208
不動産使用料	0	0	0	7,701	0
その他	0	0	0	0	0
減価償却費	16,456	75,520	8,454	12,868	19,008
指定管理料	0	0	0	0	0
計	101,639	122,114	52,577	67,924	79,647

## ■ 中学校

### (1) 利用状況

#### ■ 生徒数 (5月1日現在)

施設名称	2018年度		(参考) 2014年度
	学級数 (学級)	児童数 (人)	総数 (人)
第二中学校	8	279	297
第四中学校	8	258	217
第五中学校	9	304	284
第七中学校	8	251	299
第八中学校	6	187	176
北中野中学校	12	412	451
緑野中学校	9	285	317
南中野中学校	9	306	318
中野中学校	12	428	462
中野東中学校	10	321	-

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	第二中学校	第四中学校	第五中学校	第七中学校	第八中学校	北中野 中学校
人件費	9,019	9,019	9,019	9,019	9,019	9,019
光熱水費	25,759	10,070	10,511	10,351	10,439	10,273
施設管理費	24,198	14,426	17,690	17,564	19,512	16,229
施設維持補修費	8,377	6,861	8,424	5,701	2,705	12,675
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	70,530	20,062	23,428	9,740	20,399	12,652
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	137,884	60,438	69,071	52,375	62,074	60,847

(単位：千円)

	緑野中学校	南中野 中学校	中野中学校	中野東 中学校
人件費	9,019	9,019	9,019	9,019
光熱水費	12,250	10,143	27,328	7,581
施設管理費	21,958	15,151	33,047	18,635
施設維持補修費	8,877	3,415	6,223	2,414
不動産使用料	0	0	2,196	0
その他	0	0	0	0
減価償却費	40,048	39,204	161,003	12,586
指定管理料	0	0	0	0
計	92,152	76,932	238,816	50,235

※ 中野東中学校の欄には、旧第三中学校のコスト状況を記載している。

## 7 その他教育施設

### 施設の概要

その他教育施設は次の施設から構成されています。

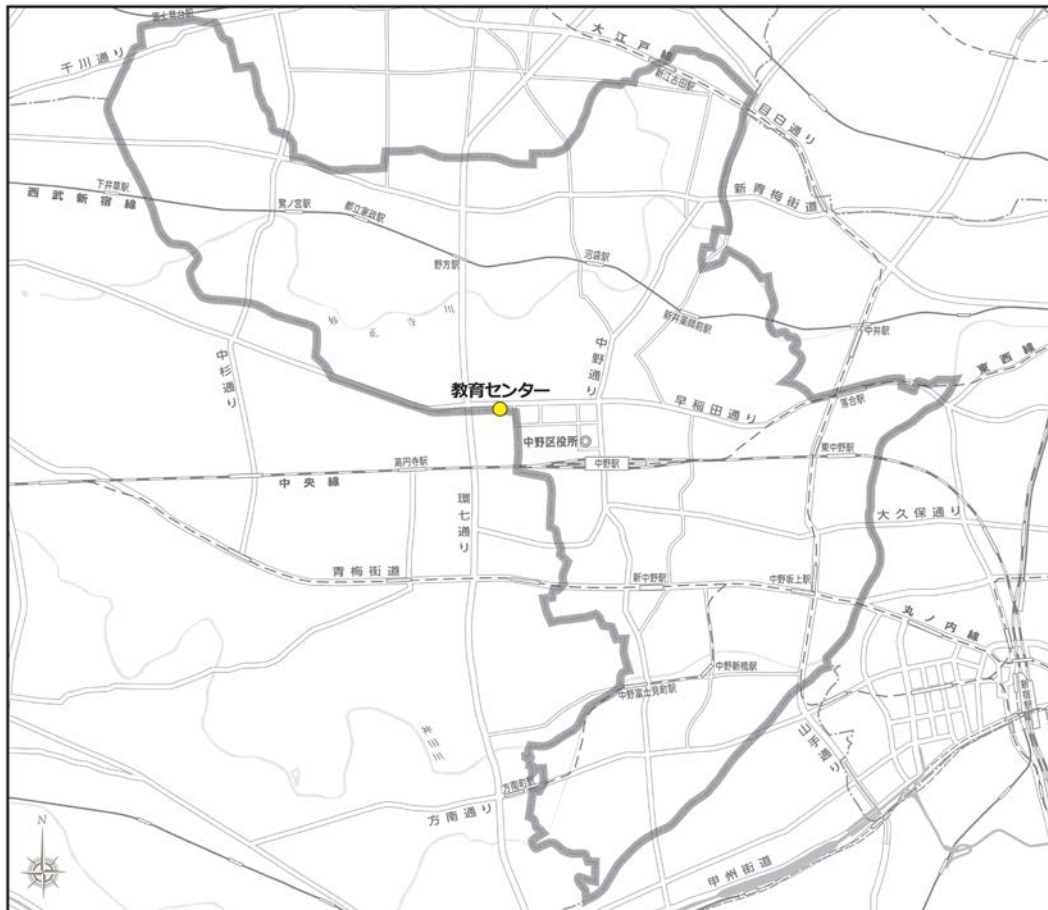
➤ **教育センター（1施設）**

中野区における学校教育の充実及び振興を図ることを目的に設置。

➤ **少年自然の家（1施設）**

自然に親しむ機会の少ない区内の少年が大自然の中での集団生活を通じて体験的かつ創造的な活動を実践する機会を提供することにより少年の健全な心身の育成を図るとともに、区民の生涯学習に関する活動を促進することを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
教育センター						
教育センター	野方 1-35-3	1982	1,574	749	委託	
少年自然の家						
軽井沢少年自然の家	長野県北佐 久郡軽井沢 町大字長倉 2141	1981	3,221	17,198	指定 管理	

### ■教育センター

#### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	相談件数 (件)	一日当たりの 相談件数 (件)	一日当たりの 相談件数 (件)
教育センター	244	3,788	15.5	13.2

#### (2) コスト状況

(単位：千円)

	教育センター
人件費	902
光熱水費	2,923
施設管理費	11,548
施設維持補修費	1,779
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	18,934
指定管理料	0
計	36,086

## ■少年自然の家

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
軽井沢少年自然の家	287	3,917	23.9	24.8

※ 給水設備及び電気設備改修工事に伴う閉鎖期間（2017年10月23日～2018年1月9日）は利用状況から除外して算出している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	軽井沢少年自然の家
人件費	—
光熱水費	—
施設管理費	—
施設維持補修費	2,071
不動産使用料	—
その他	—
減価償却費	30,990
指定管理料	40,415
計	73,476

## 8 保育園・幼稚園

### 施設の概要

保育園・幼稚園は次の施設から構成されています。

➤ **保育園（20施設）**

保護者の就労等の事由により、保育が必要な乳幼児を保育することを目的に設置。

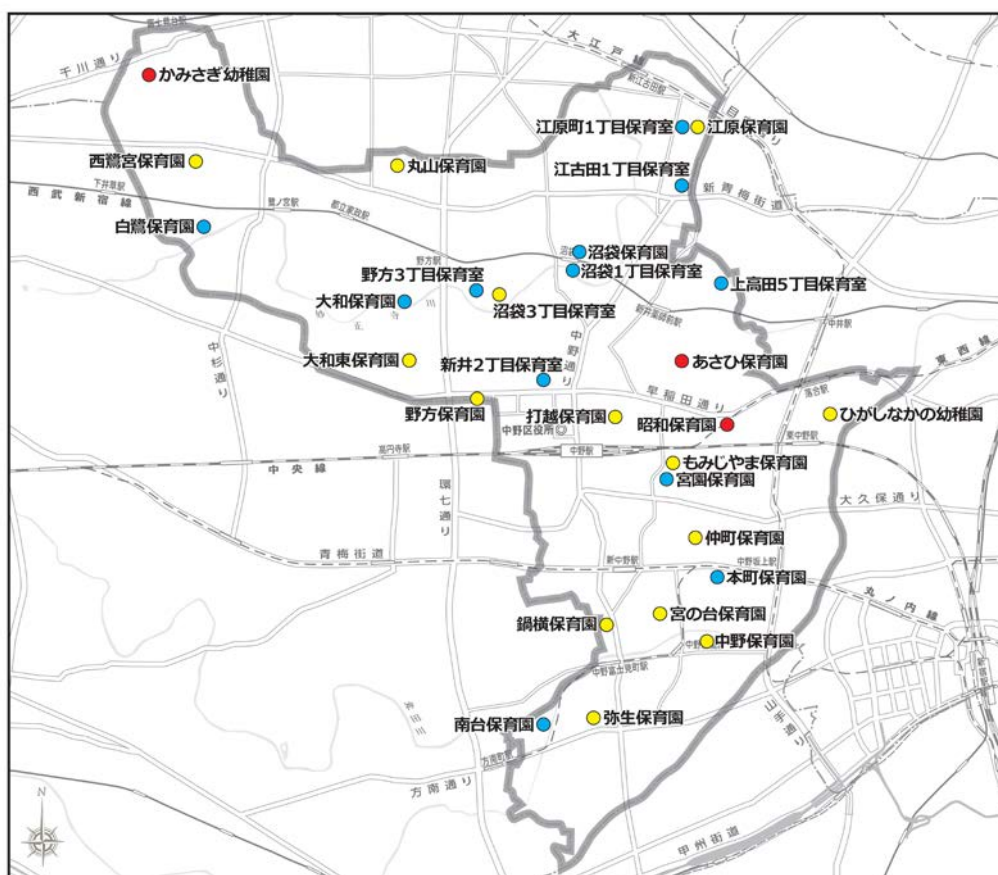
➤ **保育室（7施設）**

保護者の就労等の事由により、保育を必要とする児童に係る保育需要の急激な増加を受け、緊急対策として保育サービスを提供することを目的に設置。

➤ **幼稚園（2施設）**

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
保育園						
沼袋保育園	沼袋 1-34-14	1994	987	1,377	直営	沼袋高齢者会館、沼袋 地下自転車駐車場、中 野区職員沼袋住宅
中野保育園	弥生町 2-6-3	1977	697	1,242	直営	
宮園保育園*	中野 1-58-9	2017	990	2,376	指定 管理	
大和保育園*	若宮 1-1-2	2017	943	1,213	委託	
白鷺保育園	白鷺 3-3-24	1996	938	879	直営	
本町保育園	本町 3-29-17	1995	952	1,172	直営	
昭和保育園	中野 6-2-11	1967	388	901	直営	
あさひ保育園*	上高田 1-45-8	1968	410	627	直営	
南台保育園*	弥生町 6-2-17	2017	705	776	委託	
野方保育園	野方 1-35-8	1969	676	856	直営	旧中野福祉作業所
鍋横保育園	本町 5-47-13	1970	476	-	直営	鍋横区民活動センタ ー
丸山保育園	丸山 2-27-16	1970	513	918	直営	
仲町保育園*	中央 2-52-15	1972	741	987	直営	
弥生保育園	弥生町 5-4-8	1974	604	828	直営	
西鷺宮保育園*	鷺宮 5-22-14	1974	584	804	委託	
大和東保育園*	大和町 1-37-4	1975	603	1,032	直営	
宮の台保育園*	本町 4-14-13	1976	603	1,179	指定 管理	
江原保育園	江原町 1-10-16	1976	764	1,420	直営	
もみじやま保育園*	中野 1-59-5	1977	702	992	直営	
打越保育園*	中野 5-26-12	1978	735	741	委託	
保育室						
上高田 5 丁目保育室	上高田 5-9-2	2017	460	1,116	委託	
新井 2 丁目保育室	新井 2-31-9	2017	494	736	委託	

沼袋 1 丁目保育室	沼袋 1-8-15	2017	466	453	委託	
沼袋 3 丁目保育室	沼袋 3-13-2	1969	816	-	委託	民間学童クラブ
野方 3 丁目保育室	野方 3-6-23	2017	471	945	委託	
江原町 1 丁目保育室	江原町 1-15-4	2017	471	997	委託	
江古田 1 丁目保育室	江古田 1-3-2	2017	494	906	委託	
幼稚園						
かみさぎ幼稚園	上鷺宮 4-8-12	1968	622	1,497	直営	
ひがしなかの幼稚園	東中野 5-8-21	1969	639	987	直営	

※ \*印のある保育園については、建替え・民設民営化を進める予定である。( )内は建替え・民設民営化による新園舎での運営の開始予定時期を示す。なお、打越保育園については、2019年2月に民設民営による運営に移行した。

- ・ (2019年5月) 宮園保育園、大和保育園、南台保育園
- ・ (2019年9月) 西鷺宮保育園
- ・ (2020年度) あさひ保育園、仲町保育園、宮の台保育園、もみじやま保育園
- ・ (2021年度) 大和東保育園

## ■ 保育園・保育室

### (1) 利用状況

#### ■ 定員及び園児数（4月1日現在）

施設名称	2018年度		(参考) 2014年度
	定員 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)
沼袋保育園	114	115	117
中野保育園	102	106	106
宮園保育園	100	101	100
大和保育園	81	83	89
白鷺保育園	105	106	105
本町保育園	109	116	115
昭和保育園	59	62	62
あさひ保育園	73	73	83
南台保育園	79	83	84
野方保育園	90	91	92
鍋横保育園	64	77	71
丸山保育園	94	95	93
仲町保育園	84	89	86
弥生保育園	110	109	112
西鷺宮保育園	100	99	101
大和東保育園	101	103	103
宮の台保育園	102	103	101
江原保育園	114	115	117
もみじやま保育園	97	104	105
打越保育園	100	102	102
上高田5丁目保育室	54	17	-
新井2丁目保育室	54	47	-
沼袋1丁目保育室	42	6	-
沼袋3丁目保育室	33	11	-
野方3丁目保育室	42	11	-
江原町1丁目保育室	42	6	-
江古田1丁目保育室	42	3	-

## (2) コスト状況

(単位：千円)

	沼袋保育園	中野保育園	宮園保育園	大和保育園	白鷺保育園	本町保育園
人件費	209,623	196,869	-	228,298	207,437	265,286
光熱水費	6,332	3,870	-	2,780	4,042	4,051
施設管理費	24,100	24,515	-	1,052	23,884	18,748
施設維持補修費	5,431	1,585	-	146	343	2,651
不動産使用料	0	0	-	0	0	0
その他	0	0	-	0	0	0
減価償却費	11,517	11,174	3,582	4,499	2,508	13,699
指定管理料	0	0	166,555	0	0	0
計	257,003	238,013	170,137	236,776	238,214	304,435

(単位：千円)

	昭和保育園	あさひ 保育園	南台保育園	野方保育園	鍋横保育園	丸山保育園
人件費	153,323	202,153	214,907	225,475	159,244	216,456
光熱水費	2,026	2,124	2,725	4,982	5,011	3,088
施設管理費	949	931	1,111	1,108	942	1,312
施設維持補修費	7,069	4,872	290	4,243	1,061	2,217
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	1,916	1,332	1,957	1,885	1,443	1,614
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	165,284	211,413	220,990	237,693	167,701	224,686

(単位：千円)

	仲町保育園	弥生保育園	西鷺宮 保育園	大和東 保育園	宮の台 保育園	江原保育園
人件費	209,623	243,513	-	223,926	-	223,926
光熱水費	3,682	3,891	-	3,067	-	3,572
施設管理費	1,470	24,247	-	1,274	-	23,844
施設維持補修費	656	883	-	545	1,296	1,895
不動産使用料	0	0	-	0	-	0
その他	0	0	-	0	-	0
減価償却費	5,478	6,142	6,567	6,165	6,290	10,677
指定管理料	0	0	172,501	0	167,858	0
計	220,909	278,675	179,068	234,977	175,444	263,915

(単位：千円)

	もみじやま 保育園	打越保育園
人件費	191,585	-
光熱水費	3,679	-
施設管理費	24,234	-
施設維持補修費	615	687
不動産使用料	0	-
その他	0	-
減価償却費	4,823	6,601
指定管理料	0	166,857
計	224,936	174,145

## ■ 保育園・保育室

### (1) 利用状況

#### ■ 定員及び園児数（5月1日現在）

施設名称	2018年度		(参考) 2014年度
	定員 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)
かみさぎ幼稚園	80	71	75
ひがしなかの幼稚園	80	73	69

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	かみさぎ 幼稚園	ひがしなか の幼稚園
人件費	54,114	54,114
光熱水費	1,137	1,518
施設管理費	1,081	982
施設維持補修費	3,272	2,130
不動産使用料	0	0
その他	0	0
減価償却費	1,973	1,880
指定管理料	0	0
計	61,577	60,625

## 9 幼児・児童施設

### 施設の概要

---

幼児・児童施設は次の施設から構成されています。

➤ **児童館（16施設）**

児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に設置。

➤ **ふれあいの家（2施設）**

子どもやお年寄り等地域の人々が互いにふれあいながら明るく健やかな生活を営むことを目的に設置。

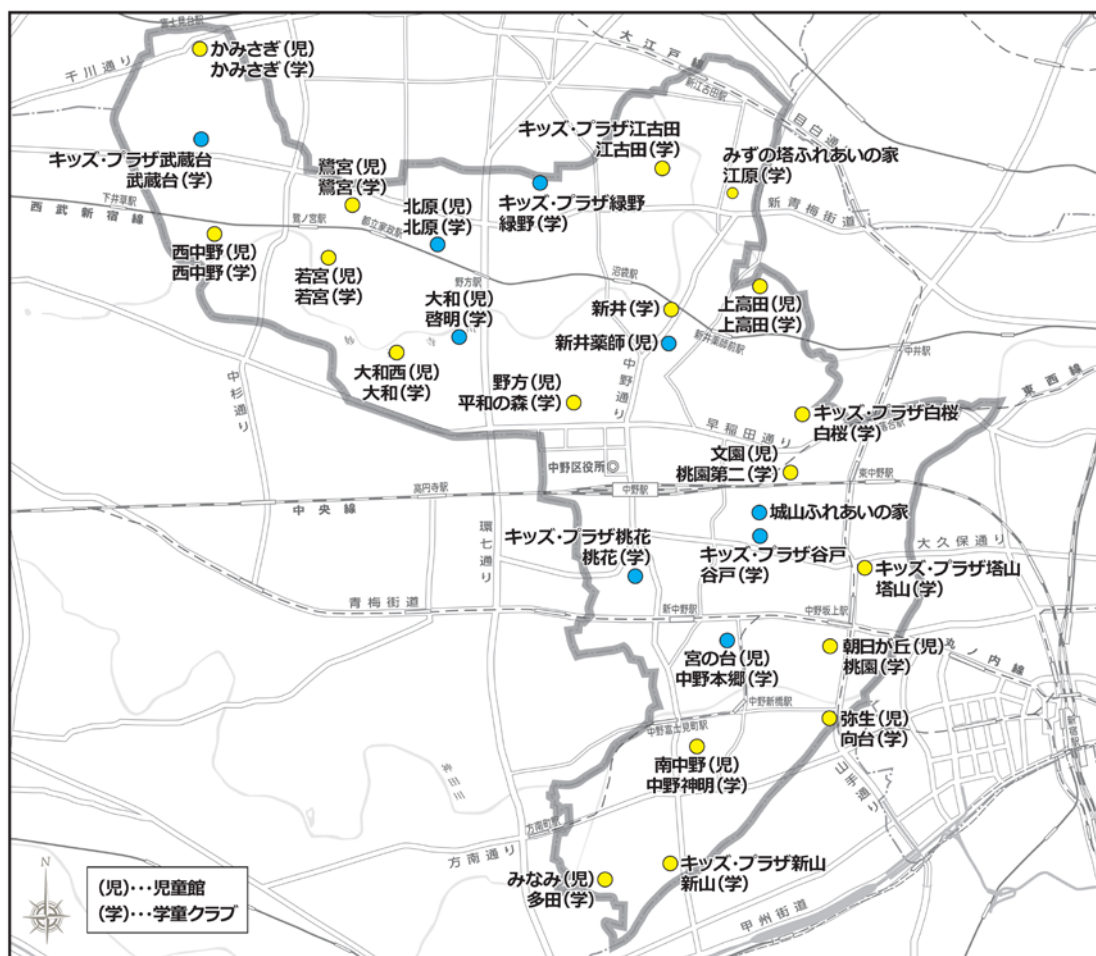
➤ **キッズ・プラザ（8施設）**

小学校の授業の終了後等において、小学校の施設を活用し、子どもに安全な遊び場を提供するとともに、子どもを心身ともに健やかに育成することを目的に設置。

➤ **学童クラブ（25施設）**

放課後児童健全育成事業を行うことにより、児童に生活の場を与え、集団活動を通して児童の健全育成を図ることを目的に設置。

## 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
児童館						
南中野児童館	弥生町 4-36-15	1987	493	-	直営	弥生福祉作業所、中野 神明学童クラブ
みなみ児童館	南台 5-15-3	1975	363	835	直営	多田学童クラブ
弥生児童館	弥生町 1-14-6	1980	374	862	直営	向台学童クラブ
朝日が丘児童館	本町 2-32-14	1987	348	493	直営	桃園学童クラブ
宮の台児童館	本町 4-8-16	1993	500	1,347	直営	中野本郷学童クラブ
文園児童館	中野 6-10-6	1977	326	634	直営	桃園第二学童クラブ
上高田児童館	上高田 5-30-15	1987	391	1,208	直営	上高田図書館、上高田 学童クラブ
新井薬師児童館	新井 5-4-17	2008	237	-	直営	新井学童クラブ（分 室）
北原児童館	野方 6-35-13	1994	428	747	直営	北原学童クラブ
野方児童館	新井 2-48-10	1983	386	938	直営	平和の森学童クラブ
大和児童館	大和町 2-8-12	1992	424	538	直営	啓明学童クラブ
大和西児童館	大和町 4-14-9	1976	304	1,047	直営	大和学童クラブ
鷺宮児童館	鷺宮 3-40-13	1975	344	821	直営	鷺宮学童クラブ
西中野児童館	白鷺 3-15-5	1975	345	1,053	直営	西中野学童クラブ
若宮児童館	若宮 3-54-7	1978	374	1,350	直営	若宮学童クラブ
かみさぎ児童館	上鷺宮 3-9-19	1982	436	714	直営	かみさぎ学童クラブ
ふれあいの家						
みずの塔ふれあいの 家	江古田 1-9-24	1984	662	837	直営	江原学童クラブ
城山ふれあいの家	中野 1-20-4	1995	1,099	1,299	直営	
キッズ・プラザ						
キッズ・プラザ塔山	中央 1-49-1	1970	126	-	委託	塔山小学校、塔山学童 クラブ
キッズ・プラザ新山	南台 4-4-1	1975	149	-	委託	みなみの小学校、新山 学童クラブ
キッズ・プラザ白桜	上高田 1-2-28	1969	103	-	委託	白桜小学校、白桜学童 クラブ
キッズ・プラザ江古田	江古田 2-13-28	1970	143	-	委託	江古田小学校・江古田 学童クラブ

キッズ・プラザ桃花	中央 5-43-1	2011	537	-	委託	桃花小学校、桃花学童 クラブ
キッズ・プラザ武蔵台	上鷺宮 5-1-1	2011	301	-	委託	武蔵台小学校、武蔵台 学童クラブ
キッズ・プラザ緑野	丸山 1-17-1	2011	291	-	委託	緑野小学校、緑野学童 クラブ
キッズ・プラザ谷戸	中野 1-26-1	2013	207	-	委託	谷戸小学校、谷戸学童 クラブ
学童クラブ						
中野神明学童クラブ	弥生町 4-36-15	1987	106	-	委託	弥生福祉作業所、南中 野児童館
多田学童クラブ	南台 5-15-3	1975	68	-	委託	みなみ児童館
新山学童クラブ	南台 4-4-1	1975	76	-	委託	みなみの小学校、キッ ズ・プラザ新山
向台学童クラブ	弥生町 1-14-6	1980	88	-	委託	弥生児童館
桃園学童クラブ	本町 2-32-14	1987	122	-	委託	朝日が丘児童館
谷戸学童クラブ	中野 1-26-1	2013	99	-	委託	谷戸小学校、キッズ・ プラザ谷戸
塔山学童クラブ	中央 1-49-1	1970	95	-	委託	塔山小学校、キッズ・ プラザ塔山
中野本郷学童クラブ	本町 4-8-16	1993	89	-	委託	宮の台児童館
桃花学童クラブ	中央 5-43-1	2011	121	-	委託	桃花小学校、キッズ・ プラザ桃花
桃園第二学童クラブ	中野 6-10-6	1977	83	-	委託	文園児童館
白桜学童クラブ	上高田 1-2-28	1969	95	-	委託	白桜小学校、キッズ・ プラザ白桜
上高田学童クラブ	上高田 5-30-15	1987	100	-	委託	上高田児童館、上高田 図書館
新井学童クラブ	新井 4-19-1	1974	143	-	委託	新井小学校
江原学童クラブ	江古田 1-9-24	1984	112	-	委託	みずの塔ふれあいの 家
江古田学童クラブ	江古田 2-13-28	1970	80	-	委託	江古田小学校、キッ ズ・プラザ江古田
北原学童クラブ	野方 6-35-13	1994	121	-	委託	北原児童館
平和の森学童クラブ	新井 2-48-10	1983	126	-	委託	野方児童館
大和学童クラブ	大和町 4-14-9	1976	104	-	委託	大和西児童館
啓明学童クラブ	大和町 2-8-12	1992	101	-	委託	大和児童館
鷺宮学童クラブ	鷺宮 3-40-13	1975	96	-	委託	鷺宮児童館
西中野学童クラブ	白鷺 3-15-5	1975	96	-	委託	西中野児童館

若宮学童クラブ	若宮 3-54-7	1978	124	-	委託	若宮児童館
武蔵台学童クラブ	上鷲宮 5-1-1	2011	104	-	委託	武蔵台小学校、キッズ・プラザ武蔵台
かみさぎ学童クラブ	上鷲宮 3-9-19	1982	108	-	委託	かみさぎ児童館
緑野学童クラブ	丸山 1-17-1	2011	88	-	委託	緑野小学校、キッズ・プラザ緑野

※ 2019年4月にキッズ・プラザ江原（江原町1-39-1 江原小学校内）が開設されることに伴い、江原学童クラブについては、あわせて同施設に移転する。

## ■ 児童館

### （１）利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
南中野児童館	247日	33,067	134	133
みなみ児童館	247日	32,703	132	113
弥生児童館	247日	26,911	109	101
朝日が丘児童館	247日	29,175	118	104
宮の台児童館	247日	27,358	111	99
文園児童館	247日	22,760	92	112
上高田児童館	247日	27,351	111	93
新井薬師児童館	247日	39,964	162	152
北原児童館	247日	35,816	145	153
野方児童館	247日	37,003	150	132
大和児童館	247日	37,969	154	138
大和西児童館	247日	21,030	85	124
鷲宮児童館	247日	24,003	97	92
西中野児童館	247日	19,990	81	96
若宮児童館	247日	41,943	170	133
かみさぎ児童館	247日	27,100	110	107

## (2) コスト状況

(単位：千円)

	南中野 児童館	みなみ 児童館	弥生児童館	朝日が丘 児童館	宮の台 児童館	文園児童館
人件費	30,665	28,086	28,086	24,351	24,351	29,763
光熱水費	-	1,052	1,186	1,344	1,613	936
施設管理費	379	728	1,031	907	982	729
施設維持補修費	300	264	471	148	693	157
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	4,307	4,345	4,038	4,122	5,613	2,637
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	35,651	34,474	34,811	30,873	33,252	34,222

(単位：千円)

	上高田 児童館	新井薬師 児童館	北原児童館	野方児童館	大和児童館	大和西 児童館
人件費	29,763	24,351	33,370	28,086	24,351	22,802
光熱水費	-	733	1,620	1,438	1,658	903
施設管理費	676	413	1,266	1,180	1,139	823
施設維持補修費	534	29	499	136	1,955	104
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	3,113	1,628	7,574	4,691	6,067	3,864
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	34,086	27,154	44,329	35,531	35,170	28,497

(単位：千円)

	鷺宮児童館	西中野 児童館	若宮児童館	かみさぎ 児童館
人件費	24,351	22,802	24,351	30,665
光熱水費	935	997	1,301	1,136
施設管理費	700	828	1,105	926
施設維持補修費	653	1,093	3,535	1,473
不動産使用料	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
減価償却費	4,068	3,632	4,082	4,962
指定管理料	0	0	0	0
計	30,708	29,352	34,374	39,162

## ■ ふれあいの家

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
みずの塔ふれあいの家	247	31,408	127	120
城山ふれあいの家	293	30,923	106	176

※ 利用状況には、高齢者集会室の利用者を含んで算出している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	みずの塔ふ れあいの家	城山ふれあ いの家
人件費	34,400	54,114
光熱水費	2,028	3,281
施設管理費	4,750	8,576
施設維持補修費	6,052	5,512
不動産使用料	0	0
その他	0	0
減価償却費	9,812	11,462
指定管理料	0	0
計	57,041	82,945

## ■キッズ・プラザ

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
キッズ・プラザ塔山	294	24,668	84	68
キッズ・プラザ新山	294	16,618	57	58
キッズ・プラザ白桜	294	27,150	93	77
キッズ・プラザ江古田	294	23,082	79	67
キッズ・プラザ桃花	294	28,578	97	75
キッズ・プラザ武蔵台	294	24,405	83	74
キッズ・プラザ緑野	294	26,431	90	70
キッズ・プラザ谷戸	294	19,065	65	78

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	キッズ・プラザ塔山	キッズ・プラザ新山	キッズ・プラザ白桜	キッズ・プラザ江古田	キッズ・プラザ桃花	キッズ・プラザ武蔵台
人件費	1,353	2,706	1,353	2,706	1,353	2,706
光熱水費	-	-	-	-	-	1,193
施設管理費	529	124	236	307	373	920
施設維持補修費	32	23	4	6	112	246
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	1,182	1,293	107	962	0	3,630
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	3,096	4,146	1,700	3,981	1,838	8,695

(単位：千円)

	キッズ・プ ラザ緑野	キッズ・プ ラザ谷戸
人件費	2,706	1,353
光熱水費	-	22
施設管理費	345	712
施設維持補修費	0	0
不動産使用料	0	0
その他	0	0
減価償却費	2,484	0
指定管理料	0	0
計	5,535	2,087

## ■学童クラブ

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
中野神明学童クラブ	293	6,893	24	32
多田学童クラブ	293	9,202	31	22
新山学童クラブ	293	7,912	27	22
向台学童クラブ	293	11,822	40	27
桃園学童クラブ	293	13,222	45	41
谷戸学童クラブ	293	11,143	38	40
塔山学童クラブ	293	10,813	37	28
中野本郷学童クラブ	293	9,794	33	32
桃花学童クラブ	293	13,869	47	44
桃園第二学童クラブ	293	7,857	27	29
白桜学童クラブ	293	12,383	42	26
上高田学童クラブ	293	7,361	25	17
新井学童クラブ	293	16,140	55	51
江原学童クラブ	293	10,858	37	27
江古田学童クラブ	293	10,050	34	34
北原学童クラブ	293	9,833	34	32
平和の森学童クラブ	293	13,357	46	39
大和学童クラブ	293	8,992	31	36
啓明学童クラブ	293	10,072	34	36
鷺宮学童クラブ	293	7,233	25	23
西中野学童クラブ	293	7,375	25	25
若宮学童クラブ	293	16,560	57	43
武蔵台学童クラブ	293	12,640	43	42
かみさぎ学童クラブ	293	9,406	32	27
緑野学童クラブ	293	10,695	37	27

## (2) コスト状況

(単位：千円)

	中野神明 学童クラブ	多田 学童クラブ	新山 学童クラブ	向台 学童クラブ	桃園 学童クラブ	谷戸 学童クラブ
人件費	1,353	2,706	1,353	2,706	2,706	1,804
光熱水費	-	-	-	-	-	-
施設管理費	0	0	0	0	0	0
施設維持補修費	68	101	0	68	70	0
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	1,421	2,807	1,353	2,774	2,776	1,804

(単位：千円)

	塔山 学童クラブ	中野本郷 学童クラブ	桃花 学童クラブ	桃園第二 学童クラブ	白桜 学童クラブ	上高田 学童クラブ
人件費	1,804	2,706	1,804	2,706	1,804	2,706
光熱水費	-	-	-	-	-	-
施設管理費	0	0	0	0	0	0
施設維持補修費	0	56	0	0	0	0
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	1,804	2,762	1,804	2,706	1,804	2,706

(単位：千円)

	新井 学童クラブ	江原 学童クラブ	江古田 学童クラブ	北原 学童クラブ	平和の森 学童クラブ	大和 学童クラブ
人件費	2,706	1,353	1,353	1,353	2,706	2,706
光熱水費	-	-	-	-	-	-
施設管理費	211	0	0	0	0	0
施設維持補修費	367	102	0	1,177	87	0
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	87	0	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	3,371	1,455	1,353	2,530	2,793	2,706

(単位：千円)

	啓明 学童クラブ	鷺宮 学童クラブ	西中野 学童クラブ	若宮 学童クラブ	武蔵台 学童クラブ	かみさぎ 学童クラブ
人件費	2,706	2,706	2,706	2,706	1,353	1,353
光熱水費	-	-	-	-	-	-
施設管理費	0	0	0	0	0	0
施設維持補修費	0	88	156	122	0	86
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	2,706	2,794	2,862	2,828	1,353	1,439

(単位：千円)

	緑野 学童クラブ
人件費	1,353
光熱水費	-
施設管理費	0
施設維持補修費	0
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	0
指定管理料	0
計	1,353

## 10 高齢福祉施設

### 施設の概要

高齢福祉施設は次の施設から構成されています。

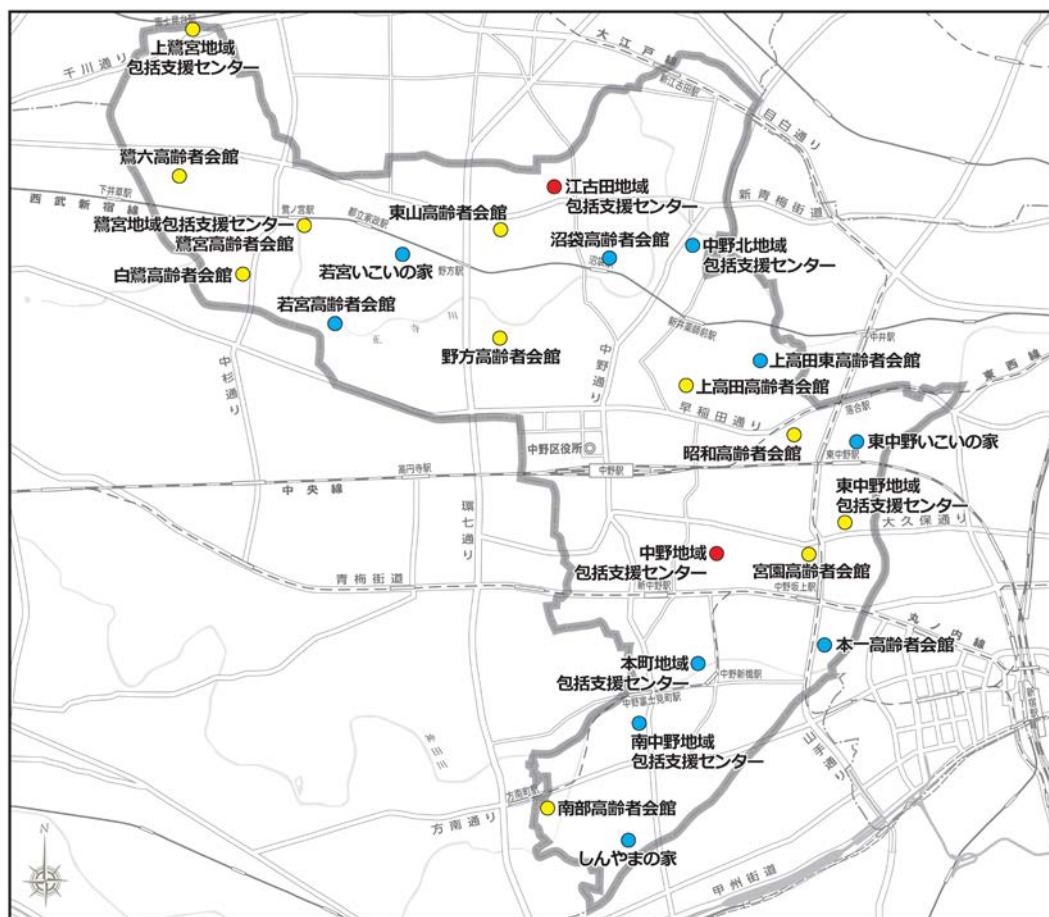
#### ➤ 地域包括支援センター（8施設）

地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に設置。

#### ➤ 高齢者会館（16施設）

高齢者の地域における交流・自主的な活動の促進、また健康づくりや介護予防事業の拠点とすることを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
地域包括支援センター						
東中野地域包括支援センター	東中野 1-5-1	1980	272	169	委託	
本町地域包括支援センター	本町 5-10-4	2009	-	-	委託	倶楽部千代田会館（民間施設）
上鷲宮地域包括支援センター	上鷲宮 3-17-4	1979	-	-	委託	中野区かみさぎ特別養護老人ホーム
鷲宮地域包括支援センター	若宮 3-58-10	1985	-	-	委託	鷲宮すこやか福祉センター、鷲宮高齢者会館
中野地域包括支援センター	中央 3-19-1	1968	-	-	委託	中部すこやか福祉センター、中部スポーツ・コミュニティプラザ、仲町就労支援事業所
中野北地域包括支援センター	松が丘 1-32-10	1991	-	-	委託	松が丘高齢者福祉センター廃止後施設
南中野地域包括支援センター	弥生町 5-11-26	2015	-	-	委託	南部すこやか福祉センター、南部スポーツ・コミュニティプラザ、南中野地域事務所
江古田地域包括支援センター	江古田 4-31-10	1962	-	-	委託	北部すこやか福祉センター
高齢者会館						
南部高齢者会館	南台 5-27-24	1978	199	281	委託	
しんやまの家	南台 4-25-1	1990	352	96	委託	
本一高齢者会館	本町 1-7-6	2013	241	462	委託	
宮園高齢者会館	中央 2-18-21	1983	395	-	委託	東部区民活動センター、東部地域事務所
昭和高齢者会館	東中野 3-19-18	1983	200	363	委託	
東中野いこいの家	東中野 4-9-22-201	1992	296	-	委託	
上高田高齢者会館	上高田 2-8-11	1984	239	396	委託	
上高田東高齢者会館	上高田 4-17-3	1998	370	410	委託	
沼袋高齢者会館	沼袋 1-34-14	1994	360	-	委託	沼袋保育園、沼袋地下自転車駐車場、中野区職員沼袋住宅
野方高齢者会館	野方 2-29-12	1979	199	323	委託	
東山高齢者会館	野方 4-41-7	1987	343	398	委託	

鷺六高齢者会館	鷺宮 6-25-8	1982	202	396	委託	
白鷺高齢者会館	白鷺 2-8-5	1988	348	440	委託	
若宮いこいの家	若宮 1-49-1	1990	250	－	委託	
若宮高齢者会館	大和町 4-51-11	1999	360	－	委託	
鷺宮高齢者会館	若宮 3-58-10	1985	237	－	委託	鷺宮すこやか福祉センター、鷺宮地域包括支援センター

※ 東中野地域包括支援センターを除く、他の地域包括支援センターは併設施設の一部を利用しているため、延床面積は「－」を記載している。

## ■地域包括支援センター

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用・相談件数 (件)	一日当たりの 利用・相談件数 (人)	一日当たりの 利用・相談件数 (人)
東中野地域包括支援センター	293	5,056	17.3	17.1
本町地域包括支援センター	293	5,075	17.3	14.3
上鷺宮地域包括支援センター	293	5,881	20.1	14.9
鷺宮地域包括支援センター	293	5,002	17.1	18.0
中野地域包括支援センター	293	5,811	19.8	19.9
中野北地域包括支援センター	293	5,145	17.6	19.7
南中野地域包括支援センター	293	4,532	15.5	16.4
江古田地域包括支援センター	293	5,640	19.2	15.5

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	東中野地域 包括支援セ ンター	本町地域包 括支援セン ター	上鷺宮地域 包括支援セ ンター	鷺宮地域包 括支援セン ター	中野地域包 括支援セン ター	中野北地域 包括支援セ ンター
人件費	0	-	-	-	-	-
光熱水費	0	-	-	-	-	-
施設管理費	198	-	-	-	-	-
施設維持補修費	26,071	-	-	-	-	-
不動産使用料	0	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-
減価償却費	2,175	-	-	-	-	-
指定管理料	0	-	-	-	-	-
計	28,444	-	-	-	-	-

※ 東中野地域包括支援センターを除く、他の地域包括支援センターは併設施設の一部を利用しているため、「-」を記載している。

(単位：千円)

	南中野地域 包括支援セ ンター	江古田地域 包括支援セ ンター
人件費	-	-
光熱水費	-	-
施設管理費	-	-
施設維持補修費	-	-
不動産使用料	-	-
その他	-	-
減価償却費	-	-
指定管理料	-	-
計	-	-

※ 南中野地域包括支援センター及び江古田地域包括支援センターは併設施設の一部を利用しているため、「-」を記載している。

## ■ 高齢者会館

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
南部高齢者会館	244	5,320	22	40
しんやまの家	244	18,661	76	50
本一高齢者会館	244	22,431	92	57
宮園高齢者会館	244	39,187	161	151
昭和高齢者会館	244	10,650	44	42
東中野いこいの家	244	10,915	45	40
上高田高齢者会館	244	14,582	60	53
上高田東高齢者会館	244	15,560	64	34
沼袋高齢者会館	244	14,252	58	69
野方高齢者会館	244	7,053	29	27
東山高齢者会館	244	13,177	54	68
鷺六高齢者会館	244	11,912	49	53
白鷺高齢者会館	244	21,767	89	85
若宮いこいの家	244	11,616	48	45
若宮高齢者会館	244	9,179	38	69
鷺宮高齢者会館	244	11,972	49	—

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	南部 高齢者会館	しんやまの 家	本一 高齢者会館	宮園 高齢者会館	昭和 高齢者会館	東中野 いこいの家
人件費	595	595	595	361	361	361
光熱水費	577	1,046	770	20	495	528
施設管理費	1,122	1,065	1,064	692	935	870
施設維持補修費	543	490	11	31	448	410
不動産使用料	0	16,109	0	0	0	13,277
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	1,675	0	3,210	793	3,461	533
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	4,512	19,305	5,650	1,897	5,700	15,979

(単位：千円)

	上高田 高齢者会館	上高田東 高齢者会館	沼袋 高齢者会館	野方 高齢者会館	東山 高齢者会館	鷺六 高齢者会館
人件費	361	361	595	595	595	361
光熱水費	984	1,331	-	526	1,106	593
施設管理費	1,625	1,608	344	1,079	1,663	926
施設維持補修費	1,568	10,748	313	22,252	6,719	2,640
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	3,391	4,463	4,235	2,521	3,523	1,650
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	7,929	18,511	5,487	26,973	13,607	6,170

(単位：千円)

	白鷺 高齢者会館	若宮 いこいの家	若宮 高齢者会館	鷺宮 高齢者会館
人件費	361	361	361	361
光熱水費	806	536	923	-
施設管理費	925	740	1,477	77
施設維持補修費	4	339	125	0
不動産使用料	0	7,035	0	0
その他	0	0	0	0
減価償却費	3,400	0	0	4,803
指定管理料	0	0	0	0
計	5,496	9,011	2,886	5,241

## 11 障害福祉施設

### 施設の概要

---

障害福祉施設は次の施設から構成されています。

➤ **障害者通所施設（4施設）**

一般就労が困難な障害のある人に、作業・生活・就労支援等の支援を行い、自立への援助を図ることなどを目的に設置。

➤ **知的障害者生活寮（2施設）**

福祉作業所等に通所し、又は就労している知的障害者に対し生活の場を提供し、地域社会での自立生活を助長するとともに、在宅障害者の緊急一時保護を行うことを目的に設置。

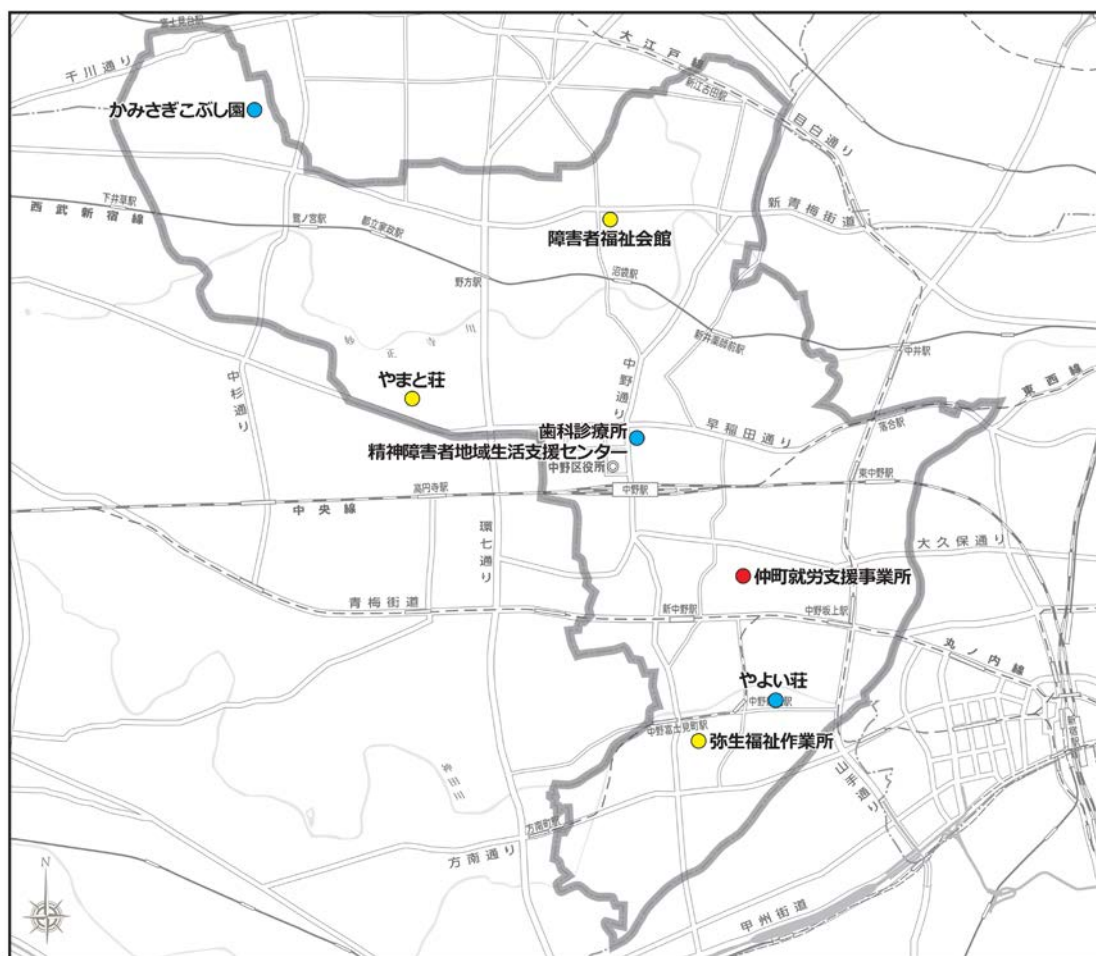
➤ **精神障害者地域生活支援センター（1施設）**

精神障害のある人の地域における暮らしを支援し、安心してくつろげる場を提供することを目的に設置。

➤ **歯科診療所（1施設）**

一般の歯科医療機関での診察が困難な障害のある人等の歯科診察、歯科保健指導、摂食指導及び相談事業を行うことを目的に設置。

## 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
障害者通所施設						
障害者福祉会館	沼袋 2-40-18	1979	2,651	2,035	指定 管理	沼袋区民活動センター
かみさぎこぶし園	上鷲宮 1-21-30	1994	1,262	1,478	指定 管理	
弥生福祉作業所	弥生町 4-36-15	1987	1,653	1,471	指定 管理	南中野児童館、中野神明学童クラブ
仲町就労支援事業所	中央 3-19-1	1968	668	-	指定 管理	中部すこやか福祉センター、中部スポーツ・コミュニティプラザ、中野地域包括支援センター
知的障害者生活寮						
やまと荘	大和町 3-18-2	1970	219	-	指定 管理	大和福祉作業施設
やよい荘	弥生町 2-5-11	1992	302	266	指定 管理	弥生福祉作業施設
精神障害者地域生活支援センター						
精神障害者地域生活支援センター	中野 5-68-7	1994	440	-	委託	社会福祉会館・なかの芸能小劇場・歯科診療所
歯科診療所						
歯科診療所	中野 5-68-7	1994	435	-	委託	社会福祉会館・なかの芸能小劇場・精神障害者地域生活支援センター

※ 障害者福祉会館は、生活介護・障害者自立訓練（機能訓練）・地域活動支援センター・施設入浴事業・送迎バスの運行・講座講習会・展示ギャラリー・集会室等貸出・タイムケア事業を実施

※ かみさぎこぶし園は、生活介護・入浴事業・タイムケア事業を実施

※ 弥生福祉作業所は、生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型を実施

※ 仲町就労支援事業所は、就労移行支援・就労継続支援B型を実施

※ 生活寮の定員は各4名、緊急一時保護の定員は各2名

※ 精神障害者地域生活支援センターは、障害者相談支援事業・地域活動支援センター（I型）を実施

※ 歯科診療所は、歯科診療・歯科保健指導・摂食指導・相談支援事業を実施

## ■ 障害者通所施設

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
障害者福祉会館	243	20,842	83.0	84.8
かみさぎこぶし園	244	9,031	37.0	34.8
弥生福祉作業所	245	15,559	63.5	47.9
仲町就労支援事業所	244	3,095	12.7	13.6

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	障害者 福祉会館	かみさぎ こぶし園	弥生 福祉作業所	仲町就労 支援事業所
人件費	-	-	-	-
光熱水費	-	-	-	-
施設管理費	670	78	77	-
施設維持補修費	1,296	927	1,965	-
不動産使用料	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
減価償却費	38,249	17,323	14,674	2,099
指定管理料	151,862	98,227	47,411	18,599
計	192,077	116,554	64,127	20,698

## ■知的障害者生活寮

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
やまと荘	365	388	53.2	52.1
やよい荘	365	502	68.8	68.4

※ やまと荘・やよい荘の利用状況は、緊急一時保護の稼働率を記載している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	やまと荘	やよい荘
人件費	—	—
光熱水費	—	—
施設管理費	—	—
施設維持補修費	—	—
不動産使用料	—	—
その他	—	—
減価償却費	51	3,151
指定管理料	19,793	27,545
計	19,844	30,696

## ■ 精神障害者地域生活支援センター

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
精神障害者地域生活支援センター	297	13,307	44.8	36.5

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	精神障害者 地域生活支援センター
人件費	0
光熱水費	-
施設管理費	36,895
施設維持補修費	57
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	6,831
指定管理料	0
計	43,784

## ■ 歯科診療所

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
歯科診療所	205	2,463	12.0	14.7

※ 内装等改修工事に伴う閉鎖期間(2017年11月7日~2018年1月31日)は利用状況から除外して算出している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	歯科診療所
人件費	0
光熱水費	-
施設管理費	0
施設維持補修費	114
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	7,320
指定管理料	0
計	7,434

## 12 児童福祉施設

### 施設の概要

児童福祉施設は次の施設から構成されています。

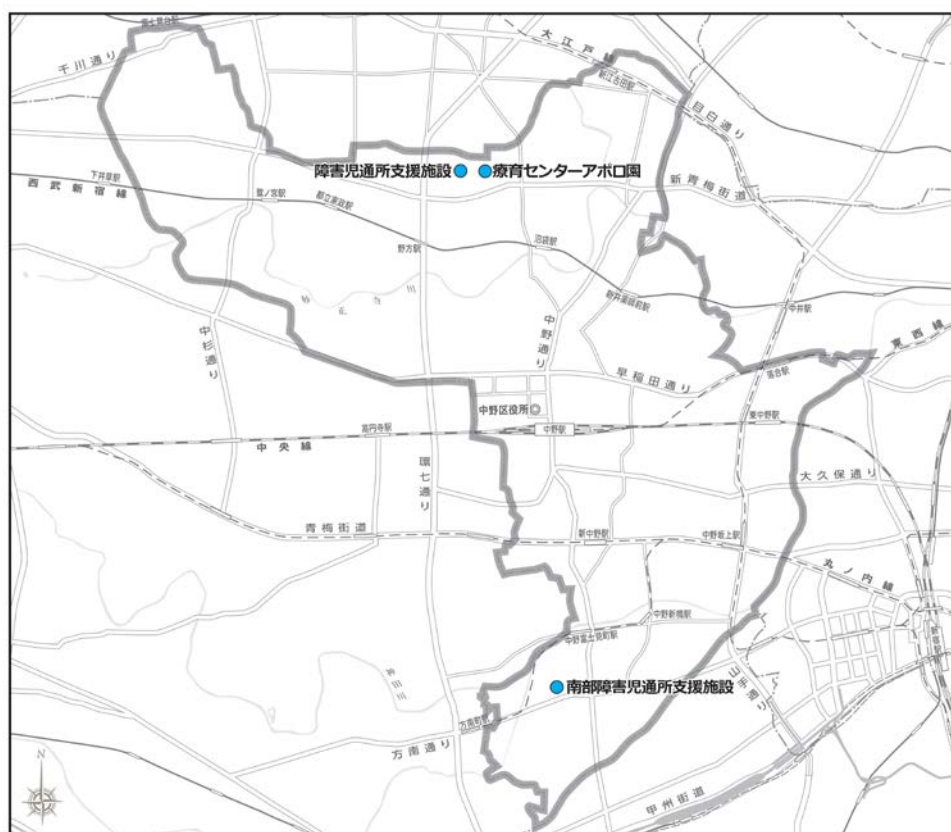
#### ➤ 母子生活支援施設（1施設）

配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的に設置。

#### ➤ 療育施設（3施設）

障害や発達に課題のある児童、重度・重複障害のある児童に対し、児童の特性に応じて発達を支援することにより、当該児童及びその家族の福祉の向上を図ることを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
母子生活支援施設						
母子生活支援施設	－	2010	1,751	1,286	指定 管理	
療育施設						
障害児通所支援施設	丸山 1-17-2	1996	1,096	－	指定 管理	
南部障害児通所支援 施設	弥生町 5-5-2	2016	1,100	－	指定 管理	南中野区民活動セン ター
療育センターアポロ 園	江古田 4-43-25	2010	1,000	680	指定 管理	

- ※ 障害児通所支援施設は、児童発達支援・放課後等デイサービス・一時保護・在宅訪問指導を実施
- ※ 南部障害児通所支援施設は、療育相談・児童発達支援・保育園等巡回訪問指導・放課後等デイサービス・一時保護・障害児相談支援を実施
- ※ 療育センターアポロ園は、療育相談・児童発達支援・保育園等巡回訪問指導・一時保護・おもちゃライブラリーを実施

## ■ 母子生活支援施設

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
母子生活支援施設	228	170	74.6	71.3

※ 母子生活支援施設の定員は19世帯（2014年度までの定員は20世帯）

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	母子生活支援施設
人件費	—
光熱水費	—
施設管理費	—
施設維持補修費	—
不動産使用料	—
その他	—
減価償却費	19,750
指定管理料	77,526
計	97,276

## ■療育施設

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
障害児通所支援施設	241	862	3.6	-
南部障害児通所支援施設	286	6,516	22.8	-
療育センターアポロ園	264	6,423	24.3	-

※ 各施設の利用状況は、児童発達支援の一日当たりの利用者数を記載している。

※ 各施設の児童発達支援における一日当たり定員は、障害児通所支援施設（5人）、南部障害児通所支援施設（30人）、療育センターアポロ園（40人）。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	障害児通所 支援施設	南部障害児 通所支援施 設	療育センタ ーアポロ園
人件費	-	-	-
光熱水費	-	-	-
施設管理費	-	-	-
施設維持補修費	-	-	1,323
不動産使用料	-	-	-
その他	-	-	-
減価償却費	26,503	16,740	11,452
指定管理料	123,539	156,565	148,893
計	150,042	173,305	161,668

## 13 保健施設

### 施設の概要

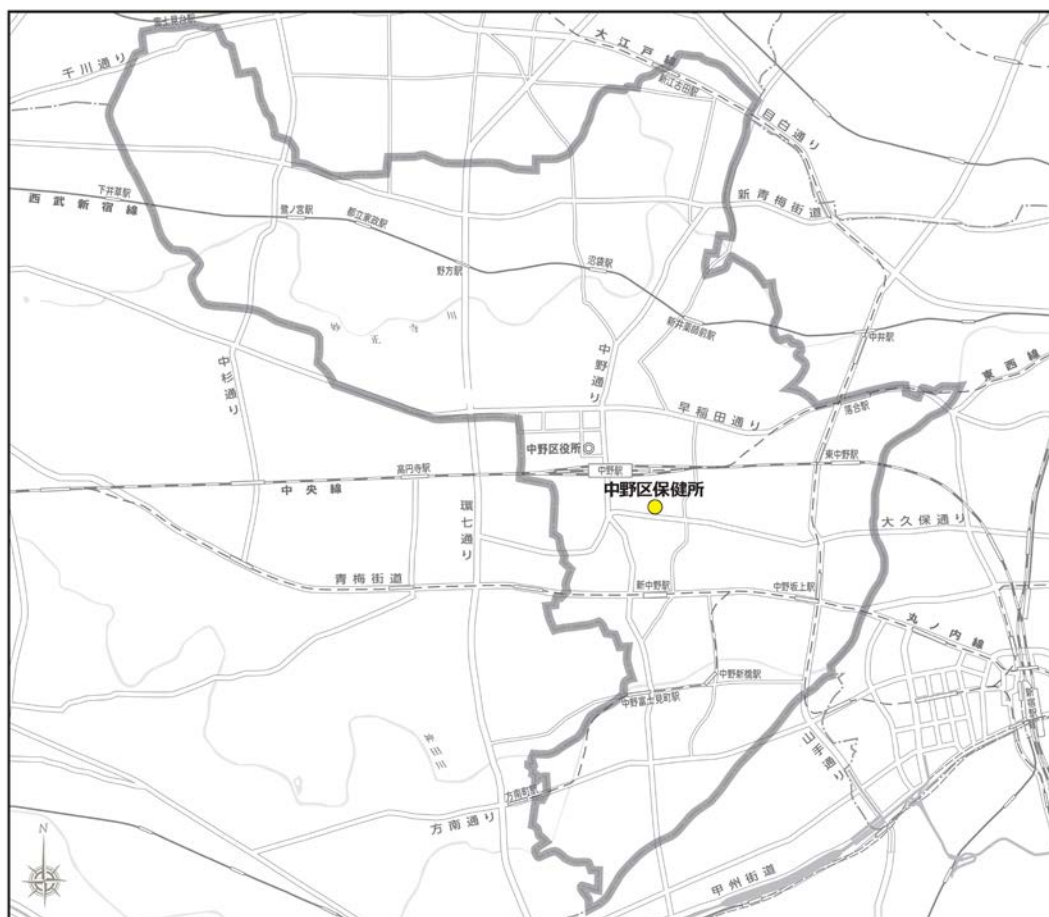
保健施設は次の施設から構成されています。

#### ➤ 保健所（1施設）

地域における公衆衛生の向上及び増進を図るとともに、地域住民の多様化し、かつ、高度化する保健、衛生、生活環境等に関する需要に的確に対応することにより、地域住民の健康の保持及び増進に寄与する。

なお、健康保護や生活環境の保全の観点から、各種公害の規制等の業務や特定建設資材の分別解体等の促進に係る業務も行っている。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
保健所						
中野区保健所	中野 2-17-4	1973	2,086	1,652	直営	

## ■ 利用状況

掲載なし

## コスト状況

(単位：千円)

	中野区保健所
人件費	456,871
光熱水費	5,305
施設管理費	6,645
施設維持補修費	1,408
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	31,169
指定管理料	0
計	501,398

## 14 その他社会福祉施設

### 施設の概要

その他社会福祉施設は次の施設から構成されています。

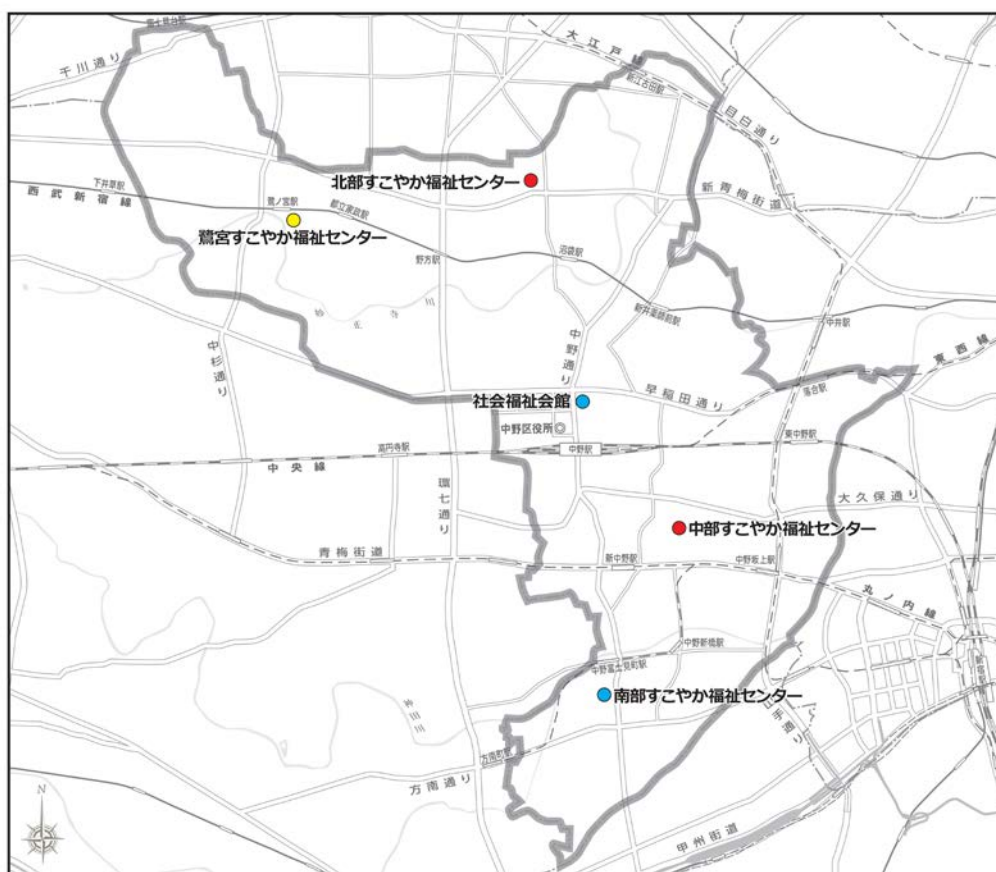
#### ➤ すこやか福祉センター（4施設）

子ども、高齢者、障害者、妊産婦等が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、区民と連携した地域活動の推進並びに、保健、福祉及び子育てに関する総合的な支援を行うことを目的に設置。

#### ➤ 社会福祉会館（1施設）

社会福祉に関する区民の自主的活動を支援するとともに、障害者の福祉の向上を図ることを目的に設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
すこやか福祉センター						
中部すこやか福祉センター	中央 3-19-1	1968	2,954	5,301	直営	中部スポーツ・コミュニティプラザ、仲町就労支援事業所、中野地域包括支援センター
北部すこやか福祉センター	江古田 4-31-10	1962	1,080	1,334	直営	江古田地域包括支援センター
南部すこやか福祉センター	弥生町 5-11-26	2015	3,210	5,919	直営	南部スポーツ・コミュニティプラザ、南中野地域事務所、南中野地域包括支援センター
鷺宮すこやか福祉センター	若宮 3-58-10	1985	784	1,176	直営	鷺宮高齢者会館、鷺宮地域包括支援センター
社会福祉会館						
社会福祉会館	中野 5-68-7	1994	2,879	648	指定管理	なかの芸能小劇場、歯科診療所、精神障害者地域生活支援センター

※ 各すこやか福祉センターには、障害者の総合相談や障害福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援などを実施するため、委託により「障害者相談支援事業所」を設置している。

## ■ すこやか福祉センター

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2016年度
	開館日数 (日)	利用・相談件数 (件)	一日当たりの 利用・相談件数 (件)	一日当たりの 利用・相談件数 (件)
中部すこやか福祉センター	293	2,706	9.2	11.7
北部すこやか福祉センター	293	3,852	13.1	12.2
南部すこやか福祉センター	293	3,705	12.6	13.0
鷺宮すこやか福祉センター	293	5,275	18.0	14.0

※ 利用・相談件数は、各すこやか福祉センターにおける窓口対応実施状況（難病・大気汚染関係、高齢者関係、障害者関係、子ども関係、その他）の件数を記載している。なお、当該統計数値は、2016年度より集計をしているため、2016年度の数値を記載している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	中部すこやか福祉センター	北部すこやか福祉センター	南部すこやか福祉センター	鷺宮すこやか福祉センター
人件費	239,905	222,778	226,513	226,513
光熱水費	5,060	1,814	4,173	2,690
施設管理費	16,094	2,700	21,118	8,144
施設維持補修費	1,395	436	157	1,056
不動産使用料	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
減価償却費	39,813	2,781	52,570	3,070
指定管理料	0	0	0	0
計	302,267	230,509	304,532	241,472

## ■ 社会福祉会館

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
社会福祉会館	347	18,293	53	51

※ 社会福祉会館の利用状況は、3階会議室（3部屋）から算出している。

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	社会福祉会館
人件費	—
光熱水費	—
施設管理費	57,353
施設維持補修費	9,522
不動産使用料	—
その他	—
減価償却費	50,631
指定管理料	57,214
計	174,720



## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
本庁舎						
区役所庁舎	中野 4-8-1	1968	25,820	8,744	直営	
地域事務所						
南中野地域事務所	弥生町 5-11-26	2015	-	-	直営	南部すこやか福祉センター、南部スポーツ・コミュニティプラザ、南中野地域包括支援センター
東部地域事務所	中央 2-18-21	1983	-	-	直営	東部区民活動センター、宮園高齢者会館
江古田地域事務所	江原町 2-3-15	1983	-	-	直営	江古田区民活動センター
野方地域事務所	野方 5-3-1	1993	-	-	直営	野方区民活動センター、野方区民ホール
鷺宮地域事務所	鷺宮 3-22-5	1972	-	-	直営	鷺宮区民活動センター、鷺宮図書館
区民活動センター						
南中野区民活動センター	弥生町 5-5-2	2016	1,452	1,931	委託	南部障害児通所支援施設
弥生区民活動センター	弥生町 1-58-14	1980	1,380	-	委託	やよいこども園(民間施設)
鍋横区民活動センター	本町 5-47-13	1970	1,375	1,377	委託	鍋横保育園
鍋横区民活動センター分室	本町 4-44-3	1949	163	187	委託	
東部区民活動センター	中央 2-18-21	1983	1,124	1,546	委託	東部地域事務所、宮園高齢者会館
桃園区民活動センター	中央 4-57-1	1988	1,412	1,407	委託	
昭和区民活動センター	中野 6-16-20	1970	513	1,224	委託	
東中野区民活動センター	東中野 5-27-5	2017	1,212	1,300	委託	
上高田区民活動センター	上高田 2-11-1	1993	1,592	1,447	委託	
新井区民活動センター	新井 3-11-4	1987	1,518	1,237	委託	
江古田区民活動センター	江原町 2-3-15	1983	1,531	1,610	委託	江古田地域事務所
沼袋区民活動センター	沼袋 2-40-18	1979	1,140	-	委託	障害者福祉会館
野方区民活動センター	野方 5-3-1	1993	1,907	1,120	委託	野方地域事務所、野方区民ホール
野方区民活動センター分室	丸山 2-24-1-109	1971	126	146	委託	

大和区民活動センター	大和町 2-44-6	1985	1,254	687	委託	
鷺宮区民活動センター	鷺宮 3-22-5	1972	1,032	786	委託	鷺宮地域事務所、鷺宮図書館
鷺宮区民活動センター分室	白鷺 1-4-27	2013	203	739	委託	
上鷺宮区民活動センター	上鷺宮 3-7-6	1975	996	2,255	委託	
上鷺宮区民活動センター分室	上鷺宮 2-4-6	1996	565	-	委託	

※ 地域事務所は併設施設の一部を利用しているため、延床面積は「-」を記載している。

※ 東中野区民活動センターは、2018年5月28日より現施設に移転し、供用を開始しているが、建物の竣工が2017年度のため、現施設の情報を記載している。

## ■ 地域事務所

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	申請受付数 (件)	一日当たりの 申請受付数 (件/日)	一日当たりの 申請受付数 (件/日)
南中野地域事務所	244	60,525	248	270
東部地域事務所	244	56,896	233	275
江古田地域事務所	244	29,268	120	143
野方地域事務所	244	48,648	199	230
鷺宮地域事務所	244	69,090	283	327

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	南中野 地域事務所	東部 地域事務所	江古田 地域事務所	野方 地域事務所	鷺宮 地域事務所
人件費	39,811	39,811	36,076	39,811	39,811
光熱水費	-	-	-	-	-
施設管理費	-	-	-	-	-
施設維持補修費	-	-	-	-	-
不動産使用料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
指定管理料	-	-	-	-	-
計	39,811	39,811	36,076	39,811	39,811

※ 地域事務所は併設施設の一部を利用しているため、人件費以外は「-」を記載している。

## ■区民活動センター

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
南中野区民活動センター	355	62,166	50.4	56.0
弥生区民活動センター	252	27,721	35.9	53.3
鍋横区民活動センター	356	42,615	50.0	51.4
鍋横区民活動センター分室	242	3,499	19.0	48.0
東部区民活動センター	355	22,181	46.6	49.9
桃園区民活動センター	355	45,421	65.6	65.3
昭和区民活動センター	359	14,844	31.0	38.6
東中野区民活動センター	347	8,080	23.5	32.9
上高田区民活動センター	359	30,418	37.9	45.6
新井区民活動センター	356	56,242	58.9	65.4
江古田区民活動センター	355	38,110	46.5	42.5
沼袋区民活動センター	347	37,781	59.8	54.7
野方区民活動センター	347	55,049	49.2	52.6
野方区民活動センター分室	347	2,910	37.2	50.7
大和区民活動センター	353	38,280	46.1	56.0
鷺宮区民活動センター	355	29,878	45.6	48.9
鷺宮区民活動センター分室	356	5,367	38.6	19.1
上鷺宮区民活動センター	296	28,048	42.8	48.0
上鷺宮区民活動センター分室	355	18,695	42.3	49.9

※ 内装等改修工事に伴う弥生区民活動センターの閉鎖期間（2017年5月19日～8月31日）は利用状況から除外して算出している。

※ 内装等改修工事に伴う上鷺宮区民活動センターの閉鎖期間（2017年11月1日～2018年1月5日）は利用状況から除外して算出している。

## (2) コスト状況

(単位：千円)

	南中野区民活動センター	弥生区民活動センター	鍋横区民活動センター	鍋横区民活動センター分室	東部区民活動センター	桃園区民活動センター
人件費	13,052	18,336	13,052	0	13,115	13,115
光熱水費	4,031	4,902	864	364	2,713	3,654
施設管理費	15,134	12,326	13,924	3,265	7,425	14,036
施設維持補修費	69	87,477	18,261	0	39,530	10,215
不動産使用料	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	27,412	9,599	11,010	579	15,481	14,343
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	59,698	132,640	57,111	4,208	78,264	55,363

(単位：千円)

	昭和区民活動センター	東中野区民活動センター	上高田区民活動センター	新井区民活動センター	江古田区民活動センター	沼袋区民活動センター
人件費	13,115	18,399	13,115	12,979	12,979	12,979
光熱水費	1,047	988	3,396	4,320	3,177	-
施設管理費	12,238	12,326	15,459	7,445	13,741	6,785
施設維持補修費	121	238	49,141	728	9,221	87
不動産使用料	0	21,780	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	81	378	21,982	13,940	12,703	7,980
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	26,602	54,109	103,093	39,412	51,821	27,831

(単位：千円)

	野方区民活動センター	野方区民活動センター分室	大和区民活動センター	鷺宮区民活動センター	鷺宮区民活動センター分室	上鷺宮区民活動センター
人件費	18,263	0	13,052	18,336	0	13,052
光熱水費	23	257	4,814	3,754	368	2,415
施設管理費	10,319	2,834	12,950	14,067	2,605	12,249
施設維持補修費	2,934	38	2,296	30,374	0	42,872
不動産使用料	420	185	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
減価償却費	29,647	628	14,488	27,114	2,522	13,149
指定管理料	0	0	0	0	0	0
計	61,606	3,942	47,600	93,645	5,495	83,737

(単位：千円)

	上鷺宮区民活動センター分室
人件費	0
光熱水費	1,294
施設管理費	7,079
施設維持補修費	392
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	1,520
指定管理料	0
計	10,285

## 16 その他行政系施設

### 施設の概要

その他行政系施設は次の施設から構成されています。

➤ **清掃事務所（2施設）**

ごみの収集運搬や動物死体の処理（区道を除く）についての相談、区所有清掃車両の運行・管理等を行うことを目的に設置。

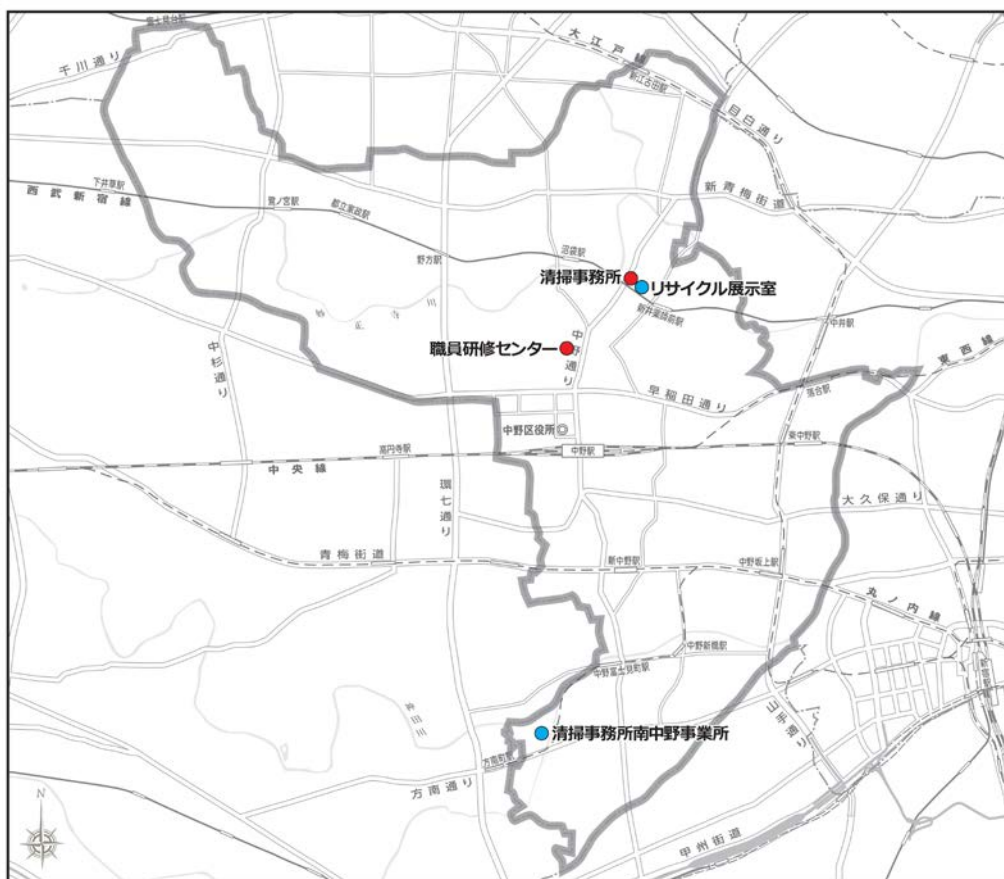
➤ **リサイクル展示室（1施設）**

資源・ごみに関する情報の発信や、リサイクル品の展示・提供などを行うことを目的に設置。

➤ **職員研修センター（1施設）**

主として中野区職員の研修を実施することを目的として設置。

### 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
清掃事務所						
清掃事務所	松が丘 1-6-3	1968	2,096	1,894	直営	リサイクル展示室
清掃事務所南中野事業所	弥生町 6-1-3	2017	1,716	2,103	直営	
リサイクル展示室						
リサイクル展示室	松が丘 1-6-3	1993	530	-	委託	清掃事務所
職員研修センター						
職員研修センター	新井 2-8-13	1964	251	434	直営	新井福祉作業施設

### ■ 清掃事務所

#### (1) 利用状況

掲載なし

#### (2) コスト状況

(単位：千円)

	清掃事務所	清掃事務所 南中野事業 所
人件費	1,202,350	180,380
光熱水費	10,550	5,351
施設管理費	9,866	3,374
施設維持補修費	6,381	7,662
不動産使用料	0	11,112
その他	0	0
減価償却費	46,576	31,401
指定管理料	0	0
計	1,275,723	239,280

※ 清掃事務所南中野事業所は2018年2月に現施設に移転したため、移転前の施設のコスト状況を含めて記載している。

## ■リサイクル展示室

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	利用者総数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)	一日当たりの 利用者数 (人)
リサイクル展示室	270	21,621	80	70

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	リサイクル 展示室
人件費	0
光熱水費	-
施設管理費	5,890
施設維持補修費	0
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	3,635
指定管理料	0
計	9,525

## ■職員研修センター

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度		(参考) 2013年度
	開館日数 (日)	稼働率 (%)	稼働率 (%)
職員研修センター	244	46.3	37.7

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	職員研修センター
人件費	0
光熱水費	1,043
施設管理費	1,148
施設維持補修費	494
不動産使用料	0
その他	0
減価償却費	1,226
指定管理料	0
計	3,911

## 17 公営住宅等

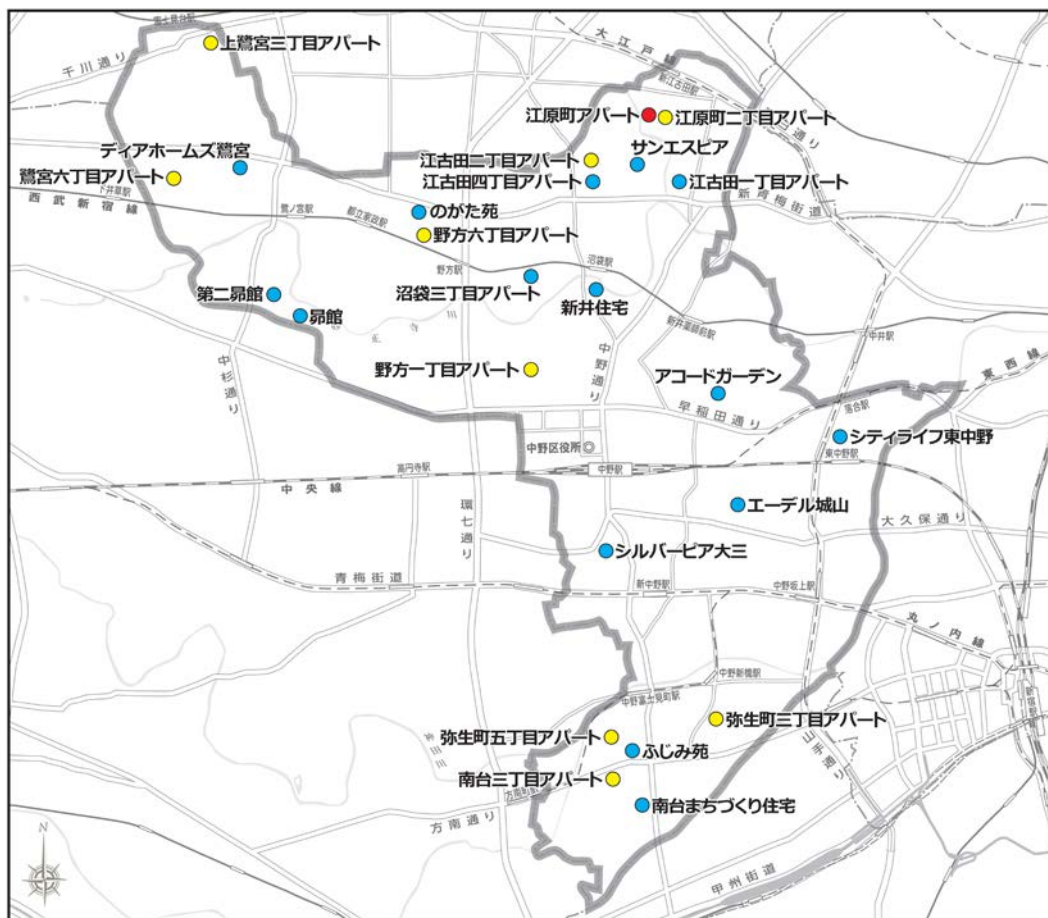
### 施設の概要

---

公営住宅等は次の施設から構成されています。

- **区営住宅（14施設）**  
住宅に困窮している所得が一定の基準以下の世帯向けの住宅として設置。
- **高齢者福祉住宅（8施設）**  
住宅に困窮している所得が一定基準以下の高齢者向けの住宅として設置。
- **障害者福祉住宅（2施設）**  
住宅に困窮している所得が一定基準以下の身体障害者向けの住宅として設置。
- **区民住宅（1施設）**  
中堅所得者層ファミリー向けの住宅として設置。
- **まちづくり事業住宅（1施設）**  
中野区におけるまちづくり事業を推進するため、事業施行地内の従前住宅の居住者に供給することを目的として設置。

## 施設配置図



※ 施設配置図に掲載されている施設は、建築年数ごとに色分け（●＝築年数30年未満、●＝築年数30年以上50年未満、●＝築年数50年以上）をしています。

## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	土地面積 (㎡)	運営形態	併設施設
区営住宅						
上鷲宮三丁目アパート	上鷲宮 3-14	1983	1,095	1,559	指定 管理	
鷲宮六丁目アパート	鷲宮 6-14	1982	1,477	2,135	指定 管理	
弥生町三丁目アパート	弥生町 3-35	1975	1,155	2,484	指定 管理	
弥生町五丁目アパート	弥生町 5-9	1985	1,729	1,973	指定 管理	
南台三丁目アパート	南台 3-26	1976	2,686	2,018	指定 管理	
野方一丁目アパート	野方 1-10	1974	2,701	4,455	指定 管理	

江古田二丁目アパート	江古田 2-21	1978	1,279	2,632	指定 管理	
野方六丁目アパート	野方 6-35	1969	1,810	1,946	指定 管理	
江原町二丁目アパート	江原町 2-9	1973	4,010	5,484	指定 管理	
江原町アパート	江原町 2-7	1968	2,844	3,427	指定 管理	
沼袋三丁目アパート	沼袋 3-23	1989	2,479	2,288	指定 管理	
新井住宅	新井 4-30	2010	112	251	委託	
江古田四丁目アパート	江古田 4-10	1993	1,337	1,241	指定 管理	
江古田一丁目アパート	江古田 1-34	1996	1,637	2,085	指定 管理	
高齢者福祉住宅						
ふじみ苑	弥生町 5-2-19	1992	404	466	指定 管理	老人デイサービスセ ンターふじみ苑
シティライフ東中野	東中野 4-7-9	1990	652	-	指定 管理	
エーデル城山	中野 1-21-8	1993	884	-	指定 管理	
サンエスピア	江古田 2-12-13	1994	1,128	-	指定 管理	
アコードガーデン	上高田 1-38-5	1994	486	-	指定 管理	
シルバーピア大三	中央 5-31-7	1995	806	-	指定 管理	
のがた苑	野方 6-53	2002	941	508	指定 管理	野方デイサービスセ ンター
第二昴館	白鷺 1-7-16	1995	702	-	指定 管理	
障害者福祉住宅						
昴館	白鷺 1-1-4	1990	446	-	指定 管理	
第二昴館	白鷺 1-7-16	1995	570	-	指定 管理	
区民住宅						
ディアホームズ鷺宮	鷺宮 4-41-12	1998	1,147	-	指定 管理	
まちづくり事業住宅						
南台まちづくり住宅	南台 3-1-15	1996	2,560	605	指定 管理	

※ 新井住宅は、定期借地権で区有地を民間に貸し付けし、民間が建築した建物の2部屋を借り受けている。  
なお、施設管理を民間に委託している。

※ 区民住宅は、国の補助制度を活用して民間賃貸住宅に建設費補助を行い、ファミリー世帯向け住宅として運営してきたが、制度上家賃が民間家賃相場と連動していないことから空室が生じており、財政負担も大きいことから、今後の新たな展開は行わず、期間満了（2014年12月22日から2019年3月7日）とともに、所有者に返還していくこととしている。

## ■ 区営住宅

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
上鷺宮三丁目アパート	15	176	97.8	100.0
鷺宮六丁目アパート	21	231	91.7	100.0
弥生町三丁目アパート	21	140	55.6	-
弥生町五丁目アパート	20	240	100.0	95.8
南台三丁目アパート	40	480	100.0	96.0
野方一丁目アパート	51	562	91.8	98.9
江古田二丁目アパート	24	255	88.5	95.8
野方六丁目アパート	39	427	91.2	98.7
江原町二丁目アパート	80	903	94.1	97.6
江原町アパート	69	773	93.4	98.9
沼袋三丁目アパート	35	387	92.1	97.1
新井住宅	2	24	100.0	100.0
江古田四丁目アパート	15	158	87.8	100.0
江古田一丁目アパート	21	240	95.2	100.0

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	上鷺宮三丁目アパート	鷺宮六丁目アパート	弥生町三丁目アパート	弥生町五丁目アパート	南台三丁目アパート	野方一丁目アパート
人件費	-	-	0	-	-	-
光熱水費	-	-	0	-	-	-
施設管理費	-	-	350	-	-	-
施設維持補修費	-	-	0	-	-	-
不動産使用料	-	-	0	-	-	-
その他	-	-	0	-	-	-
減価償却費	3,786	5,222	0	5,500	12,685	9,850
指定管理料	7,821	7,821	0	7,821	7,821	7,821
計	11,607	13,043	350	13,321	20,506	17,671

※ 弥生町三丁目アパートは、2017年8月1日に都から移管されたため、移管年度は委託により運営を実施。

(単位：千円)

	江古田二丁目アパート	野方六丁目アパート	江原町二丁目アパート	江原町アパート	沼袋三丁目アパート	新井住宅
人件費	-	-	-	-	-	0
光熱水費	-	-	-	-	-	0
施設管理費	-	-	-	-	-	0
施設維持補修費	-	-	-	-	-	0
不動産使用料	-	-	-	-	-	3,180
その他	-	-	-	-	-	0
減価償却費	5,722	149	19,258	39	7,040	0
指定管理料	7,821	7,821	7,821	7,821	7,821	0
計	13,543	7,970	27,079	7,860	14,861	3,180

(単位：千円)

	江古田四丁目アパート	江古田一丁目アパート
人件費	-	-
光熱水費	-	-
施設管理費	-	-
施設維持補修費	-	-
不動産使用料	-	-
その他	-	-
減価償却費	3,446	6,255
指定管理料	7,821	7,821
計	11,267	14,076

## ■ 高齢者福祉住宅

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
ふじみ苑	12	133	92.4	96.5
シティライフ東中野	18	207	95.8	100.0
エーデル城山	17	204	100.0	96.6
サンエスピア	21	225	89.3	100.0
アコードガーデン	10	120	100.0	100.0
シルバーピア大三	19	222	97.4	96.1
のがた苑	20	234	97.5	95.8
第二昴館	13	156	100.0	98.7

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	ふじみ苑	シティライフ東中野	エーデル城山	サンエスピア	アコードガーデン	シルバーピア大三
人件費	-	-	-	-	-	-
光熱水費	604	1,947	768	1,312	466	563
施設管理費	188	188	188	170	188	176
施設維持補修費	-	-	-	-	-	-
不動産使用料	-	26,262	23,745	28,946	15,109	27,346
その他	-	-	-	-	-	-
減価償却費	8,646	-	-	-	-	-
指定管理料	5,566	5,566	5,566	5,566	5,566	5,566
計	15,004	33,963	30,267	35,994	21,329	33,652

(単位：千円)

	のがた苑	第二昴館
人件費	-	-
光熱水費	488	365
施設管理費	-	84
施設維持補修費	-	-
不動産使用料	-	13,290
その他	5,373	-
減価償却費	6,314	-
指定管理料	5,566	1,099
計	17,741	14,838

## ■ 障害者福祉住宅

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
昴館	12	135	93.8	97.2
第二昴館	14	168	100.0	100.0

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	昴館	第二昴館
人件費	-	-
光熱水費	584	480
施設管理費	194	110
施設維持補修費	-	-
不動産使用料	19,219	17,598
その他	-	-
減価償却費	-	-
指定管理料	2,545	1,446
計	22,542	19,634

## ■ 区民住宅

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
ディアホームズ鷺宮	15	124	68.9	85.6

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	ディアホームズ鷺宮
人件費	－
光熱水費	172
施設管理費	－
施設維持補修費	－
不動産使用料	26,100
その他	－
減価償却費	－
指定管理料	4,989
計	31,261

## ■まちづくり事業住宅

### (1) 利用状況

施設名称	2017年度			(参考) 2013年度
	総戸数 (戸)	延入居戸数 (戸)	入居率 (%)	入居率 (%)
南台まちづくり住宅	25	193	64.3	81.0

### (2) コスト状況

(単位：千円)

	南台まちづくり住宅
人件費	－
光熱水費	790
施設管理費	－
施設維持補修費	76,680
不動産使用料	－
その他	－
減価償却費	24,301
指定管理料	10,325
計	112,096



## 施設一覧

施設名称	所在地	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	主な用途	貸付先
行政財産					
東部シルバーワーク プラザ	中央 2-22-10-101	1970	378	高齢者の就業支 援	(公社) 中野区シ ルバー人材セン ター
鷺宮シルバーワーク プラザ	若宮 3-15-12	1996	344	高齢者の就業支 援	(公社) 中野区シ ルバー人材セン ター
南部シルバーワーク プラザ	本町 6-17-12	1994	241	高齢者の就業支 援	(公社) 中野区シ ルバー人材セン ター
江古田シルバーワー クプラザ	江古田 4-14-11	1992	526	高齢者の就業支 援	(公社) 中野区シ ルバー人材セン ター
かみさぎ特別養護老 人ホーム	上鷺宮 3-17-4	1979	6,313	特別養護老人ホ ーム、通所介護事 業所	(社福) 武蔵野療 園
弥生福祉作業施設	弥生町 2-5-11	1992	156	障害者就労支援 事業所	(社福) 中野あい いく会
東部福祉作業施設	中央 2-22-10-101	1970	224	障害者就労支援 事業所	(特非) ハッピ ースマイル
大和福祉作業施設	大和町 3-18-2	1970	291	障害者就労支援 事業所	(社福) 中野あい いく会
谷戸福祉作業施設	中野 1-6-12	1984	620	障害者就労支援 事業所	(社福) 中野あい いく会
中部保健福祉センタ ー廃止後施設	中野 2-17-6	1997	554	保健福祉、介護予 防の拠点	(社福) 奉優会
沼袋小学校跡施設	沼袋 3-13-2	1969	350	学童クラブ	ライクアカデミ ー(株)
普通財産					
松が丘高齢者福祉セ ンター廃止後施設	松が丘 1-32-10	1991	1,499	保健福祉、介護予 防の拠点	(社福) フロンテ ィア
弥生高齢者福祉セン ター廃止後施設	弥生町 3-33-8	1990	1,142	保健福祉、介護予 防の拠点	(社福) 奉優会
特別養護老人ホーム しらさぎホーム	白鷺 2-51-5	1994	5,076	特別養護老人ホ ーム、通所介護事 業所	(社福) 中野区福 祉サービス事業 団
特別養護老人ホーム 小淀ホーム	中央 1-18-3	1995	3,776	特別養護老人ホ ーム、通所介護事 業所	(社福) 中野区福 祉サービス事業 団
老人デイサービスセ ンターふじみ苑	弥生町 5-2-19	1992	294	通所介護事業所	(社福) ケアネッ ト
野方デイサービスセ ンター	野方 6-53-8	2002	472	通所介護事業所	(株) アサヒサン クリーン
新井福祉作業施設	新井 2-8-13	1964	216	障害者就労支援 事業所	(一財) 中野区障 害者福祉事業団
旧東中野保育園	東中野 1-35-5	1966	505	認可保育園	(社福) 龍美

※ 貸付施設等の利用状況及びコスト状況は掲載を省略しています。

## 第 7 部 今後の課題

---

# 1 今後の課題

全ての公共施設を維持管理していくためには、今後多くの更新経費が必要となり、限られた財源の中で、全てに対応していくことは困難な状況です。

今後の公共施設の更新にあたり、公共施設、人口、財政の側面から分析すると様々な課題があり、これらを踏まえ、計画的な公共施設の更新に取り組む必要があります。

## (1) 公共施設

---

区が所有する建物（269 施設、460,069 m<sup>2</sup>）、橋梁（111 橋、延長 1,139m、面積 8,511 m<sup>2</sup>）、道路（延長 376,158m、面積 1,711,538 m<sup>2</sup>）、公園施設（165 か所、833 施設）の多くは、1960 年代から 1970 年代に集中して整備されています。建物に関しては、全施設の延床面積のうち約 40.9%が、建築後 50 年以上を経過しており、今後、集中して建替えの時期を迎えることとなります。

また、建物について、用途別に施設の利用状況をみると、年間の平均稼働率が 5 割を下回る施設もあるなど低利用の施設が見受けられます。

総務省が公開している「公共施設等更新費用試算ソフト」を活用し、現状の公共施設を全て維持すると仮定し、今後 40 年間の更新経費を試算したところ、2,628.9 億円となり、年単位に換算すると年平均 65.7 億円の更新経費が必要となる試算結果となりました。

今後見込まれる区有施設の更新等にかかる経費に対応するため、施設の更新にあたっては、機能・規模の見直しや施設の集約化・複合化の推進により、管理する延床面積の縮減を図るなどの工夫が求められるとともに、将来的なサービス需要を検証する必要があります。

## (2) 人口

---

中野区の人口は増加傾向にあるものの、2019 年 1 月現在の人口は 331,658 人となっており、1972 年をピークとし、約 9 割に減少しています。人口構造をみると、1991 年には 65 歳以上の人口が 0～14 歳の人口を上回り、また家族構成をみると単身世帯が半数以上を占めている状況です。

一方、将来の人口は、国立社会保障・人口問題研究所が行っている将来推計によると、中野区の人口はほぼ横ばいであるものの、15 歳～64 歳の人口は減少し、65 歳以上の人口が増加するとされています。

公共施設が集中して整備された時代からは人口構造にも変化が見受けられることから、区民ニーズの変化を捉え、施設サービスの最適化を図り、サービスの質の向上を目

指していくことが求められます。また、あわせて誰もが利用しやすいという視点から、ユニバーサルデザインに対応した施設整備を行う必要があります。

### **(3) 財政**

---

2017年度の普通会計の歳入決算額は1,252億円、歳出決算額は1,221億円でした。経常収支比率は78.6%、実質公債費比率はマイナス1.7%となり、健全な財政運営を行っています。しかしながら、少子高齢化による扶助費等の増加が想定される他、税制改正等による大幅な歳入減も見込まれるなど、今後の財政状況は楽観できるものではありません。区民満足度の高い行政を維持していくため、引き続き、計画的な財政運営を行っていく必要があります。

これまで、財政運営にあたり、投資的事業には、補助金や起債・基金を活用し、一般財源への影響を抑制してきましたが、施設の更新等を円滑に進めるためには、これまでに以上に財源を確保する方策について検討する必要があります。

また、施設の更新にあたっては、施設のライフサイクルコストを踏まえ将来的な負担を比較検証した施設整備や施設の長寿命化の推進などを検討し、また施設維持管理費を抑制するなどの効率的な施設運営に努めることが求められます。





## ■基本的な考え方

### 1 基本的な考え方

公共施設等の大分類（建物、道路等）ごとに、建替え、大規模改修について、更新年数経過後に現在と同じ延床面積等で更新すると仮定し、延床面積等の数量に更新単価（総務省の定める各施設ごとの更新単価）を乗じることにより、更新費用を試算する。建替え、大規模改修の種類ごとに、調査年度から40年度分（固定値）の更新費用を試算する。

### 2 建物について

#### （1）耐用年数・更新の考え方

##### ①建替えについて

更新年数は、建設後60年とする。

建替期間は、設計・施工と複数年度にわたることを考慮して3年間とする。

##### ②大規模改修について

大規模改修年数は、建設後30年とする。

大規模改修期間は、設計・施工と複数年度にわたることを考慮して2年間とする。

##### ③積み残し処理を割り当てる年数

試算時点で更新年数を既に経過し、大規模改修されなくてはならないはずの施設が、大規模改修されずに残されている場合には、費用が集中することになるため、負担を分散軽減するよう10年間とする。

#### （2）更新単価の考え方

公共施設等の建物の種類ごとの更新（建替え）と大規模改修の単価については、公共施設等の建物の種類により、建物構造等が異なることから、用途別に4種類の単価を設定する。単価については地方自治体の調査実績、設定単価を基にしている。なお大規模改修については、建替えの約6割で想定する。

#### ▼建物の更新について

建物用途別	平米単価
市民文化系、社会教育系、行政系等施設	40万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系等施設	36万円/㎡
学校教育系、子育て支援施設等	33万円/㎡
公営住宅	28万円/㎡

▼大規模改修について

建物用途別	平米単価
市民文化系、社会教育系、行政系等施設	25 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系等施設	20 万円/㎡
学校教育系、子育て支援施設等	17 万円/㎡
公営住宅	17 万円/㎡

### 3 道路について

#### (1) 基本的な考え方

整備面積を更新年数で割った面積を 1 年間の舗装部分の更新量と仮定し、更新単価を乗じることにより更新費用を試算する。

道路の分類別に面積を出したのちに、更新年数で割った面積を 1 年間の舗装部分の更新量と仮定し、それぞれの更新費用を乗じることにより更新費用を試算する。

#### (2) 数量の考え方

道路施設現況調査により把握した現在の道路の総面積を、舗装部分の更新（打換え）の耐用年数で割ったものを、1 年間の舗装部分の更新量と仮定する。

#### (3) 耐用年数と更新の考え方

更新年数は 15 年とする。

※道路の耐用年数については、平成 17 年度国土交通白書によると、道路改良部分は 60 年、舗装部分は 10 年となっているが、更新費用の試算においては、舗装の打換えについて算定することがより現実的と考えられることから、舗装の耐用年数の 10 年と舗装の一般的な供用寿命の 12~20 年のそれぞれの年数を踏まえ 15 年とし、したがって、全整備面積をこの 15 年で割った面積の舗装部分を毎年度更新していくと仮定する。

#### (4) 更新単価の考え方

道路の更新単価については、「道路統計年報 2009」（全国道路利用者会議）で示されている平成 19 年度の舗装補修事業費（決算額）を舗装補修事業量で割って算定されたものから設定する。

自転車歩行者道は、一般的に通常の車道の舗装版厚の半分程度あることを踏まえ、道路単価に道路打換え工の㎡単価（土木工事積算基準単価）の比率を乗じたものを単価として設定する。

道路分類別	平米単価
一般道路	4,700 円/㎡
自転車歩行者道	2,700 円/㎡

## 4 橋梁について

### (1) 基本的な考え方

更新年数経過後に現在と同じ延べ面積等で更新すると仮定し、構造別年度別面積に対し、それぞれの更新単価を乗じることにより更新費用を試算する。

### (2) 耐用年数・更新の考え方

更新年数は 60 年とし、整備した年度から法定耐用年数 60 年を経た年度に更新すると仮定する。現在、構造が鋼橋であるものは鋼橋で更新するが、それ以外の構造の場合は P C（プレストレスト・コンクリート<sup>1</sup>）橋として更新していくことが一般的なため、これを前提とする。

### (3) 積み残し処理を割り当てる年数

試算時点で更新年数を既に経過し、更新しなくてはならないはずの橋梁が、更新されずに残されている場合には、費用が集中することになるため、負担を分散軽減するよう 5 年間とする。

### (4) 更新単価の考え方

橋梁の更新単価については、P C 橋は 425 千円/m<sup>2</sup>、鋼橋は 500 千円/m<sup>2</sup>とする。

## 5 公園施設について

### (1) 基本的な考え方

更新年数経過後に現在と同じ延べ面積等で更新すると仮定し、公園面積に対し、更新単価を乗じることにより更新費用を試算する。

更新期間は、設計・施工と複数年度にわたることを考慮して 3 年間とする。

### (2) 耐用年数・更新の考え方

#### ①更新について

更新年数は 40 年とする。公園施設に関しては、構造物の資産算定が出来ないため、総務省で定める耐用年数を採用し設定している。

#### ②積み残し処理を割り当てる年数

試算時点で更新年数を既に経過し、更新しなくてはならないはずの公園施設が、更新されずに残されている場合には、費用が集中することになるため、負担を分散軽減するよう 10 年間とする。

### (3) 更新単価の考え方

直近に整備した 5 公園の公園改修についての経費を面積で割り返し、平米単価 51,024 円/m<sup>2</sup>として設定している。

<sup>1</sup> あらかじめ応力を加えたコンクリート材のことをいう。

中野区施設白書

30 1840

平成 31 年（2019 年）2 月

編集・発行

中野区政策室企画分野企画調整担当

〒164-8501

東京都中野区中野 4-8-1

電話 03-3228-5485（直通）

E-mail : [sisetu-mgt@city.tokyo-nakano.lg.jp](mailto:sisetu-mgt@city.tokyo-nakano.lg.jp)